

参考資料 1 調査票

ID: _____

企業票

2020年度 厚生労働省委託事業
労働時間と働き方に関する調査

2020年12月

各位

みずほ情報総研株式会社 社会政策コンサルティング部

労働時間と働き方に関する調査 ご協力をお願い

皆様におかれましては、新型コロナウイルス感染症により多大な影響を受け、ご苦心されていることと拝察いたします。心よりお見舞い申し上げます。

この度、みずほ情報総研株式会社は厚生労働省より委託を受け、標記アンケート調査を実施します。

国においてはこれまで、過労死等の防止に向けて啓発活動をはじめ様々な対策が講じられてきました。本調査は、一層の対策の推進や改善に役立てることを目的として、企業の労務管理や過重労働等の防止のための取組状況やその成果・課題について実態把握を行うことを目的として実施するものです。

新型コロナウイルス感染症により事業運営や経営に多大な影響がある中、本調査へのご協力の御願いを差し上げ大変申し訳ございませんが、本調査結果は、今後の勤務環境の改善に向けた貴重な検討資料となるものです。つきましては、業務ご多忙の折、誠に恐れ入りますが、本事業の趣旨をご理解いただき、ご協力のほど、何卒よろしくお願い申し上げます。ご回答につきましては、同封の返信用封筒にて、

2021年1月29日(金)までにご投函くださいますよう、お願いいたします(切手は必要ございません)。

【調査実施機関・問合せ先・調査票返送先】

MIZUHO みずほ情報総研株式会社

社会政策コンサルティング部 〒101-8443 東京都千代田区神田錦町 2-3 竹橋スクエアビル 2F

Tel: xxxx-xxx-xxx(平日 10~12 時、13~17 時)

※本アンケートへの回答は任意です。ご協力いただかないことで、不利益を被ることはありません。

※調査結果は、2021 年 4 月以降、厚生労働省ホームページ上で公表される予定ですが、所属先等を含めた個人情報が外部に特定されるなど、ご回答者様にご迷惑をおかけするようなことは一切ございません。

※アンケートに記入された事項は統計以外の目的に用いることは絶対にありませんので、ありのままご記入ください。

★設問内で特に断りがない限り、2019年10月1日時点の状況についてお答えください。

I. 貴社の基本情報について

問1 貴社の所在地をご記入ください。

()都・道・府・県

問2 貴社の主な業種をお選びください。(○は1つ)

- | | |
|------------------------|------------------------------|
| 1. 一般乗合旅客自動車運送業(乗合バス) | 2. 一般貸切旅客自動車運送業(貸切バス) |
| 3. 一般乗用旅客自動車運送業(タクシー等) | 4. 一般貨物自動車運送業(トラック) (「5」を除く) |
| 5. 特別積み合わせ貨物運送業(トラック) | 6. 特定貨物自動車運送業(トラック) |
| 7. その他 | |

問3 上記問2で「4～6」のいずれかを選んだ方にうかがいます。主な取扱品目をお選びください。(○は1つ)

1. 飲料品・加工食品等	2. 青果物・米	3. 日用品・雑貨	4. 紙、印刷物、書類
5. 衣料品	6. 玩具・家具	7. 家電・電子電機機器	8. 自動車部品
9. 化成品・プラスチック	10. 窯業・セメント	11. 金属製品	12. 化学工業・ソーダ
13. その他()			

問4 (1) 貴社全体の**正社員・正職員数**(直接雇用であり、期間に定めのない雇用契約によって働く、いわゆる正規従業員)をお選びください。(○は1つ)

(2) 貴社全体の**全労働者数**(正社員・正職員数に、直接雇用しているパートタイマー・アルバイト・嘱託社員・契約社員を加えた人数[派遣社員・請負社員は除く]。ただし、貴社が労働者派遣事業者や業務請負会社であるときは、貴社における雇用区分に応じて、他社への派遣社員や他社で請負業務に従事する社員も「正社員・正職員」や「労働者」に含める。)をお選びください。(○は1つ)

(1) 正社員・正職員数	1. 10人未満	2. 10～49人	3. 50～99人	4. 100～299人
	5. 300～499人	6. 500～999人	7. 1,000人以上	
(2) 全労働者数	1. 10人未満	2. 10～49人	3. 50～99人	4. 100～299人
	5. 300～499人	6. 500～999人	7. 1,000人以上	

問5 貴社全体の**自動車運転従事者数**をお選びください。(それぞれ○は1つ)

(1) 正社員・正職員数	1. 10人未満	2. 10～49人	3. 50～99人	4. 100～299人
	5. 300～499人	6. 500～999人	7. 1,000人以上	
(2) 上記以外	1. 10人未満	2. 10～49人	3. 50～99人	4. 100～299人
	5. 300～499人	6. 500～999人	7. 1,000人以上	

問6 貴社における**自動車運転従事者の充足状況**について、該当するものをお選びください。(○は1つ)

1. 充足	2. どちらかというと充足	3. どちらかというと不足	4. 不足
-------	---------------	---------------	-------

Ⅱ. 労働時間、休日・休暇制度等について

以下、特に断りがない限り、「労働者」には正社員・正職員に加え、直接雇用している正社員・正職員以外の労働者を含みます。

問7 貴社の**自動車運転従事者における時間外労働に係る36協定の締結状況**をお選びください。(○は1つ)

1. 締結している →問8へ	2. 締結していない →問9へ
----------------	-----------------

問8 (1) 貴社の**自動車運転従事者における特別条項付き36協定の締結状況**をお選びください。(○は1つ)

1. 締結している →(2)へ	2. 締結していない →問9へ
-----------------	-----------------

(2) 上記(1)で「1. 締結している」を選んだ場合、**限度時間を超えることができる回数**、及び、締結している**特別延長時間**を、週または月単位、年単位ごとにそれぞれご記入ください。なお、事業所ごとに異なる場合、適用される従業員が最も多い事業所についてお答えください。また、時間数の異なる複数の特別条項付き36協定がある場合には、延長時間が最も長い協定についてご記入ください。(○は1つ)

①限度時間を超えることができる回数	()回 ・ わからない
②特別延長時間: 週または月単位 (該当する部分のみ記入)	()時間/週 ()時間/2週 ()時間/4週 ()時間/月 ()時間/2か月 ()時間/3か月 } ・ わからない
③特別延長時間: 年単位	()時間/年 ・ わからない

問9 貴社における休日労働に係る36協定の締結状況をお選びください。(○は1つ)

1. 締結している	2. 締結していない
-----------	------------

問10 貴社における自動車運転従事者の労働時間の状況の把握方法※をお選びください。(○は1つ)

1. 所属長、上司等が目視で確認	2. デジタルタコグラフ、タイムカード等の客観的な記録を基に確認
3. 出勤簿等により確認	4. 労働者の自己申告に基づき把握
5. その他(具体的内容:)	6. 把握していない

※ 労働時間の把握方法が複数ある場合には、より客観的な方法、又は主たる方法をお選びください。

問11 貴社において自動車運転従事者が所定外労働を行う場合の手続きをお選びください。(○は1つ)

1. 事前承認の手続きはない	2. 事前に本人が申請し、所属長、上司、運行管理者等が承認する
3. 所属長、上司、運行管理者等が指示した場合のみ認める	4. その他(具体的内容:)

問12 貴社の自動車運転従事者において、長時間労働・所定外労働が必要となる理由をお選びください。(○はいくつでも)

1. 業務量が多いため	2. 人員が不足しているため
3. 仕事の繁閑の差が大きいため	4. 仕事の特性上、所定外でないとできない仕事があるため
5. 残業を前提として、仕事を割り当てているため	6. 予定外の仕事が突発的に発生するため
7. 労働者間の業務の平準化がされていないため	8. 欠勤した他の労働者の埋め合わせが必要なため
9. 労働者自身が残業手当等を増やし、収入を確保しようとするため	10. 取引先から契約外の荷役作業を要請されるため
11. 取引先の都合で手待ち時間が発生するため	12. その他(具体的内容:)
13. 長時間労働・所定外労働はない	

問13 貴社の自動車運転従事者に占める、2019年10月の時間外労働(休日労働を含む)が45時間超、80時間超、100時間超に該当する者の割合について、該当するものをお選びください。

また、時間外労働の平均時間についてもご記入ください。平均時間が不明の場合は「わからない」に○をつけてください。

	45時間超 80時間未満	80時間超 100時間未満	100時間超
(1)自動車運転従事者に占める割合	約()%	約()%	約()%
(2)時間外労働	()時間	・わからない	

※ 小数第2位を四捨五入して、小数第1位までご記入ください。

問14 2019年4月以降、年10日以上¹の年次有給休暇が付与される労働者に対しては、年5日、使用者が時季を指定して取得させることが事業主に義務付けられました。貴社では、この休暇取得のために、どのような取組を実施(または実施を予定)していますか。(〇はいくつでも)

- | | |
|---------------------------|---------------------|
| 1. 年次有給休暇の計画的付与制度を導入・活用する | 2. 特別休暇を削減し、時季指定を行う |
| 3. 所定休日を労働日に変更し、時季指定を行う | 4. その他(具体的内容:) |
| 5. 特に実施していない | |

Ⅲ. 過重労働の防止に向けた取組について

問15 平成26年(2014年)6月に「**過労死等防止対策推進法**」が成立し、同年11月より施行されました。貴社(人事労務担当者)は、この法律をご存じでしたか。(〇は1つ)

- | | | |
|-----------------|-------------|-----------|
| 1. 大まかな内容を知っていた | 2. 名前は知っていた | 3. 知らなかった |
|-----------------|-------------|-----------|

問16 (1)貴社では**ハラスメントの予防・解決のための取組**を実施していますか。(それぞれ〇は1つ)
 (2)ハラスメントに関する**相談件数の推移**について、該当するものをお選びください。(それぞれ〇は1つ)

	A. パワーハラスメント	B. セクシュアルハラスメント
(1) 予防・解決のための取組の実施の有無	1. 実施している 2. 実施していない	1. 実施している 2. 実施していない
(2) 4～5年前と比較した場合の相談件数の推移	1. 減少傾向にある 2. 変わらない 3. 増加傾向にある 4. 相談を受けつけていない・把握していない	1. 減少傾向にある 2. 変わらない 3. 増加傾向にある 4. 相談を受けつけていない・把握していない

問17 貴社では、**自動車運転従事者の健康確保、脳・心疾患等の防止・早期発見**のため、どのような取組を実施していますか。**実施している対策・取組内容**として該当するものをお選びください。(〇はいくつでも)

- | |
|---|
| 1. 定期健康診断の結果を踏まえた健康状態の把握
2. 一定の病気等に係る外見上の前兆や自覚症状による疾病の把握
3. 主な疾病に関するスクリーニング検査による疾病の把握
→ (01. 人間ドック 02. 脳ドック 03. SASスクリーニング検査 04. 心疾患に係る検査
05. 眼疾患検査(緑内障、白内障等) 06. その他)
4. 点呼時における自覚症状の把握
5. 点呼時における機器を用いた健康状態の把握
→ (01. 体温計 02. 血圧計 03. 血糖値計 04. 睡眠計 05. その他)
6. 点呼時における通院・服薬状況の把握
7. 労働者による日々の自発的管理のための機器・ソフトウェアの活用(スマートフォンでの記録等)
8. 運行中の疲労状態を測定する機器の活用(心拍数の計測やハンドル操作のふらつきの常時測定等)
9. その他(具体的内容:) |
|---|

問18 自動車運転従事者のメンタルヘルス不調や精神障害の原因の1つに、**事故の目撃・遭遇等の悲惨な体験や、乗客からの暴言・暴力等**があります。貴社ではこれらの**問題がどの程度**ありますか。また、**問題の予防や、被害を受けた労働者への事後措置**として、どのような取組を実施していますか。

(1) 事故の目撃・遭遇等の悲惨な体験

①事故の目撃・遭遇等の悲惨な体験の有無(○は1つ)	②対策・取組の具体的内容(○はいくつでも)
1. よくある 2. たまにある 3. あまりない 4. ほぼない	1. 事故防止のための教育研修 2. 目撃・遭遇した場合の報告・対応方法の明確化 3. 産業医やカウンセラー等による面談や相談窓口の整備 4. その他(具体的内容:) 5. 特になし

(2) 荷主からの暴言・暴力等[トラック]

①荷主からの暴言・暴力等の有無(○は1つ)	②対策・取組の具体的内容(○はいくつでも)
1. よくある 2. たまにある 3. あまりない 4. ほぼない	1. 荷主への理解・協力の要請 2. 被害を受けた場合の報告・対応方法の明確化 3. 産業医やカウンセラー等による面談や相談窓口の整備 4. その他(具体的内容:) 5. 特になし

(3) 乗客からの暴言・暴力等[バス・タクシー]

①乗客からの暴言・暴力等の有無(○は1つ)	②対策・取組の具体的内容(○はいくつでも)
1. よくある 2. たまにある 3. あまりない 4. ほぼない	1. 乗客への理解・協力の要請 2. 被害を受けた場合の報告・対応方法の明確化 3. 産業医やカウンセラー等による面談や相談窓口の整備 4. その他(具体的内容:) 5. 特になし

問19 貴社の労働者に対する**過重労働防止のための取組の実施状況**についておうかがいします。

(1) 以下の①～⑮のうち、**必要だと感じる取組**に○をつけてください。(○はいくつでも)

(2) 以下の①～⑮のそれぞれについて、**実施状況**として該当するものをお選びください。(それぞれ○は1つ)

	(1) 必要だと 感じる 取組に○	(2)実施状況		
		1. 実施 している	2. 実施 を検討・ 予定 している	3. 実施 予定は ない
① 産業医等による保健指導の実施	1	1	2	3
② 管理職・経営幹部を対象とした労務管理に関する教育研修	2	1	2	3
③ 改善基準告示や国土交通省告示に関する従業員への教育研修	3	1	2	3
④ 過重労働の防止等に向けた労使の話し合い	4	1	2	3
⑤ 健康相談又はメンタルヘルスに関する相談窓口/担当者の設置	5	1	2	3
⑥ 時間外労働時間や年次有給休暇取得率の「見える化」	6	1	2	3
⑦ 休日の振替又は代休(代償休日)の付与	7	1	2	3
⑧ 歩合給の割合や累進歩合制等の賃金体系の見直し	8	1	2	3
⑨ 安全面・健康面に配慮したゆとりのある運行管理	9	1	2	3

問23 取引慣行として、荷主から要請される事項または荷主の都合で発生する事項について、該当するものすべてをお選びください。(○はいくつでも)

1. 契約外の検品・商品の仕分け等の不随作業を要請される	2. 契約外の荷役作業を要請される
3. 契約外の付加的な運送を要請される	4. 無理な到着時間を要請される
5. 理不尽に損賠償の負担・物品の購入を要請される	6. 荷主の都合で出入荷で手待ち時間が発生する
7. どのような取組を行えばよいかわからない	8. その他（具体的内容： ）
9. 上記のいずれも発生しない	

*具体的には、2015年、2016年頃を指します。2015年には「過労死等防止のための対策に関する大綱」が閣議決定され、重点的に取り組む対策などが示されました。

V. 約4～5年前*と比べた時の変化

問24 約4～5年前と比べて、貴社の2019年(2019年1月～12月)における以下の各取組や状況はどのように変わりましたか。該当するものをお選びください。(それぞれ○は1つ)

(1)労働時間の把握	1. 正確に把握されるようになった	2. やや正確に把握されるようになった	3. 変わらない	4. やや正確に把握されなくなった	5. 正確に把握されなくなった
(2)残業する場合の手続き	1. 手続きが適正に行われるようになった	2. 手続きがやや適正に行われるようになった	3. 変わらない	4. 手続きがやや適正に行われなくなった	5. 手続きが適正に行われなくなった
(3)自動車運転従事者1人当たりの月当たりの労働時間	1. 短くなった	2. やや短くなった	3. 変わらない	4. やや長くなった	5. 長くなった
(4)手待ち時間【トラック】	1. 短くなった	2. やや短くなった	3. 変わらない	4. やや長くなった	5. 長くなった
(5)荷役時間【トラック】	1. 増えた	2. やや増えた	3. 変わらない	4. やや減った	5. 減った
(6)休日・休暇の取得	1. 取得しやすくなった	2. やや取得しやすくなった	3. 変わらない	4. やや取得しづらくなった	5. 取得しづらくなった
(7)パワーハラスメント	1. 減った	2. やや減った	3. 変わらない	4. やや増えた	5. 増えた
(8)セクシュアルハラスメント	1. 減った	2. やや減った	3. 変わらない	4. やや増えた	5. 増えた
(9)荷主や乗客からの理不尽な要求・クレーム、暴言・暴力等	1. 減った	2. やや減った	3. 変わらない	4. やや増えた	5. 増えた

問25 その他、約4～5年前と比べて、自社における働き方や職場環境において改善したと感じることがあれば、具体的にご記入ください。また、可能な範囲で、改善した理由、有効であった取組(企業や業界等による取組等)をご記入ください。

VI. 新型コロナウイルス感染症の影響

問26 新型コロナウイルス感染症の拡大に伴い、各取組や状況はどのように変わりましたか。それぞれ該当するものをお選びください。(それぞれ○は1つ)

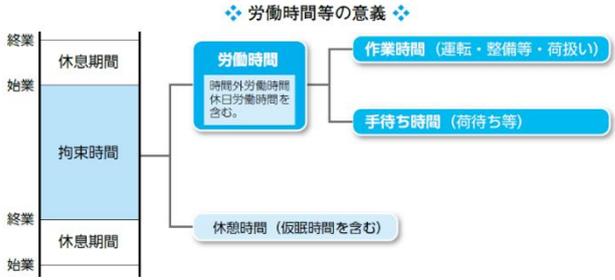
(1)取引件数	1. 増えた	2. やや増えた	3. 変わらない	4. やや減った	5. 減った
(2)人出不足感	1. 少なくなった	2. やや少なくなった	3. 変わらない	4. やや増えた	5. 増えた
(3)自動車運転従事者1人当たりの労働時間	1. 短くなった	2. やや短くなった	3. 変わらない	4. やや長くなった	5. 長くなった
(4)休日・休暇の取得	1. 取得しやすくなった	2. やや取得しやすくなった	3. 変わらない	4. やや取得しづらくなった	5. 取得しづらくなった

質問は以上です。最後に記入漏れがないか、ご確認ください。ご協力ありがとうございました。
 返信用封筒(切手不要)に調査票を封入いただき、
 2021年1月29日(金)までにご投函ください。

- ご回答内容について、より正確な集計・分析のために疑義照会をさせていただく場合があります。
- 差し支えない範囲で、以下のご連絡先等の記入をお願い申し上げます。

貴社名	
ご所属・役職名	
ご氏名	
連絡先 電話番号	
連絡先 メールアドレス	

【本調査票で使用される用語の解説】

<p>労働時間</p>	<p>労働時間とは、労働者が使用者（企業）の指揮命令下に置かれて勤務している時間のことを言います。作業時間や手待ち時間（トラックの場合）、時間外労働時間や休日労働時間を含みます。</p> 
<p>所定労働時間、 所定労働日数</p>	<p>所定労働時間、所定労働日数とは、企業の就業規則などで決められた労働時間、労働日数を言います。なお、法律（労働基準法）では、使用者は、労働者に、休憩時間を除き、1日については8時間を超えて、1週間については40時間を超えて労働させてはならないとされています。</p>
<p>所定外労働</p>	<p>企業の就業規則などで決められた労働時間を所定労働時間と言いますが、それを超えて労働する場合を所定外労働と言います（いわゆる早出、残業を指します。）。</p>
<p>時間外労働</p>	<p>法律（労働基準法）では、1日8時間、1週間で40時間までの労働を原則としており、これを超えて労働をさせることを時間外労働と言います。</p>
<p>ストレスチェック</p>	<p>平成27年12月1日以降、全ての「常時使用する労働者（注1）」に対して、ストレスチェック（注2）を実施することが事業者（注3）に法律で義務づけられました。</p> <p>事業者は、ストレスチェックの結果、高ストレス者として選定された者であって、医師による面接指導を受ける必要があるとストレスチェック実施者が認めた者のうち、労働者から申出があった者について、医師による面接指導を実施しなければなりません。</p> <p>注1：次のいずれの要件をも満たす者を指します（一般定期健康診断の対象者と同様です）。 ①期間の定めのない労働契約により使用される者（期間の定めのある労働契約により使用される者であって、当該契約の契約期間が1年以上である者並びに契約更新により1年以上使用されることが予定されている者及び1年以上引き続き使用されている者を含む。）であること ②1週間の労働時間が、当該事業場において同種の業務に従事する労働者の1週間の労働時間の4分の3以上である者</p> <p>注2 医師、保健師等による、労働者の心理的な負担の程度を把握するための検査を指します。 注3 労働者50人未満の事業場については当分の間努力義務となっています。</p>

ID: _____

企業票

2020年度 厚生労働省委託事業
労働時間と働き方に関する調査

2020年12月

各位

みずほ情報総研株式会社 社会政策コンサルティング部

労働時間と働き方に関する調査 ご協力をお願い

皆様におかれましては、新型コロナウイルス感染症により多大な影響を受け、ご苦心されていることと拝察いたします。心よりお見舞い申し上げます。

この度、みずほ情報総研株式会社は厚生労働省より委託を受け、標記アンケート調査を実施します。

国においてはこれまで、過労死等の防止に向けて啓発活動をはじめ様々な対策が講じられてきました。本調査は、一層の対策の推進や改善に役立てることを目的として、企業の労務管理や過重労働等の防止のための取組状況やその成果・課題について実態把握を行うことを目的として実施するものです。

新型コロナウイルス感染症により事業運営や経営に多大な影響がある中、本調査へのご協力の御願いを差し上げ大変申し訳ございませんが、本調査結果は、今後の勤務環境の改善に向けた貴重な検討資料となるものです。つきましては、業務ご多忙の折、誠に恐れ入りますが、本事業の趣旨をご理解いただき、ご協力のほど、何卒よろしくお願い申し上げます。ご回答につきましては、同封の返信用封筒にて、

2021年1月29日(金)までにご投函くださいますよう、お願いいたします(切手は必要ございません)。

【調査実施機関・問合せ先・調査票返送先】

MIZUHO みずほ情報総研株式会社

社会政策コンサルティング部 〒101-8443 東京都千代田区神田錦町 2-3 竹橋スクエアビル 2F

Tel: xxxx-xxx-xxx(平日 10~12 時、13~17 時)

※本アンケートへの回答は任意です。ご協力いただかないことで、不利益を被ることはありません。

※調査結果は、2021 年 4 月以降、厚生労働省ホームページ上で公表される予定ですが、所属先等を含めた個人情報が外部に特定されるなど、ご回答者様にご迷惑をおかけするようなことは一切ございません。

※アンケートに記入された事項は統計以外の目的に用いることは絶対にありませんので、ありのままご記入ください。

★設問内で特に断りがない限り、2019年10月1日時点の状況についてお答えください。

I. 貴社の基本情報について

問1 貴社の所在地をご記入ください。

()都・道・府・県

問2 貴社の主な業種をお選びください。(○は1つ)

- | | | |
|---------------|---------------|--------------------|
| 1. 食堂、レストラン※1 | 2. 専門料理店※2 | 3. そば・うどん店 |
| 4. すし店 | 5. 酒場、ビヤホール※3 | 6. バー、キャバレー、ナイトクラブ |
| 7. 喫茶店 | 8. その他の飲食店※4 | |

※1 主として主食となる各種の料理品をその場所で飲食させるもの。(例：大衆食堂、定食屋、ファミリーレストラン等)ただし、中華料理のみ提供するファミリーレストランなど、特定の料理をその場所で飲食させるものは「02 専門料理店」に該当します。

※2 特定の料理をその場で飲食させるもの。(例：日本料理店、料亭、中華料理店、ラーメン店、焼き肉店、フランス料理店、イタリア料理店、スパゲティ店、カレー料理店、丼もの店、ぎょうざ(餃子)店等)

※3 主として酒類及び料理をその場所で飲食させるもの。(例：大衆酒場、居酒屋、焼き鳥屋、おでん屋、もつ焼屋、ダイニングバー、ビヤホール)

※4 ハンバーガー店、お好み焼き・焼きそば・たこ焼店、その他分類されない飲食店(例：大福屋、今川焼屋、ところ天屋、甘味処、アイスクリーム店、サンドイッチ専門店、フライドチキン店、ドーナツ店)

問3 貴社の店舗数として該当するものをお選びください。(○は1つ)

1. 1店舗	2. 2店舗～3店舗	3. 4店舗～5店舗	4. 6店舗以上
--------	------------	------------	----------

問4 24時間営業をしていますか。(○は1つ)

1. (一部または全部の店舗で)24時間営業をしている	2. 24時間営業をしていない
-----------------------------	-----------------

問5 (1)貴社全体の**正社員・正職員数**(直接雇用であり、期間に定めのない雇用契約によって働く、いわゆる正規従業員)をお選びください。(○は1つ)

(2)貴社全体の**全労働者数**(正社員・正職員数に、直接雇用しているパートタイマー・アルバイト・嘱託社員・契約社員を加えた人数[派遣社員・請負社員は除く]。ただし、貴社が労働者派遣事業者や業務請負会社であるときは、貴社における雇用区分に応じて、他社への派遣社員や他社で請負業務に従事する社員も「正社員・正職員」や「労働者」に含める。)をお選びください。(○は1つ)

(1) 正社員・正職員数	1. 10人未満 5. 300～499人	2. 10～49人 6. 500～999人	3. 50～99人 7. 1,000人以上	4. 100～299人
(2) 全労働者数	1. 10人未満 5. 300～499人	2. 10～49人 6. 500～999人	3. 50～99人 7. 1,000人以上	4. 100～299人

問6 貴社における**店舗従業員等の充足状況**について、該当するものをお選びください。(○は1つ)

	充足	どちらかという と充足	どちらかという と不足	不足	当該従業員 はいない
(1)スーパーバイザー等	1	2	3	4	5
(2)店長	1	2	3	4	5
(3)店舗従業員	1	2	3	4	5

II. 労働時間、休日・休暇制度等について

以下、特に断りがない限り、「労働者」には正社員・正職員に加え、直接雇用している正社員・正職員以外の労働者を含みます。

問7 貴社の**時間外労働に係る36協定の締結状況**をお選びください。(○は1つ)

1. 締結している →問8へ	2. 締結していない →問9へ
----------------	-----------------

問8 (1)貴社における**特別条項付き36協定の締結状況**をお選びください。(○は1つ)

1. 締結している →(2)へ	2. 締結していない →問9へ
-----------------	-----------------

(2)上記(1)で「1. 締結している」を選んだ場合、**限度時間を超えることができる回数**、及び、締結している**特別延長時間**を、週または月単位、年単位ごとにそれぞれご記入ください。なお、事業所ごとに異なる場合、適用される従業員が最も多い事業所についてお答えください。また、時間数の異なる複数の特別条項付き36協定がある場合には、延長時間が最も長い協定についてご記入ください。(○は1つ)

①限度時間を超えることができる回数	()回 ・ わからない
②特別延長時間:週または月単位 (該当する部分のみ記入)	()時間/週 ()時間/2週 ()時間/4週 ()時間/月 ()時間/2か月 ()時間/3か月 } ・ わからない
③特別延長時間:年単位	()時間/年 ・ わからない

問9 貴社における休日労働に係る36協定の締結状況をお選びください。(○は1つ)

1. 締結している	2. 締結していない
-----------	------------

問10 貴社における労働者(正社員・正職員)の労働時間の状況の把握方法※をお選びください。(○は各列1つ)

	スーパーバイザー等	店長	店舗従業員
1. 所属長、上司等が目視で確認	1	1	1
2. ICカード、タイムカード等の客観的な記録を基に確認	2	2	2
3. 出勤簿等により確認	3	3	3
4. 労働者の自己申告に基づき把握	4	4	4
5. その他(具体的内容:)	5	5	5
6. 把握していない	6	6	6

※ 労働時間の把握方法が複数ある場合には、より客観的な方法、又は主たる方法をお選びください。

問11 貴社において労働者(正社員・正職員)が所定外労働を行う場合の手続きをお選びください。(○は各列1つ)

	スーパーバイザー等	店長	店舗従業員
1. 事前承認の手続きはない	1	1	1
2. 事前に本人が申請し、所属長、上司、運行管理者等が承認する	2	2	2
3. 所属長、上司、運行管理者等が指示した場合のみ認める	3	3	3
4. その他(具体的内容:)	4	4	4

問12 貴社の労働者において、長時間労働・所定外労働が必要となる理由をお選びください。(○はいくつでも)

	スーパーバイザー等	店長	店舗従業員
1. 業務量が多いため	1	1	1
2. 人員が不足しているため	2	2	2
3. 仕事の繁閑の差が大きいため	3	3	3
4. 仕事の特性上、所定外でないとできない仕事があるため	4	4	4
5. 残業を前提として、仕事を割り当てているため	5	5	5
6. 予定外の仕事が発生的に発生するため	6	6	6
7. 労働者間の業務の平準化がされていないため	7	7	7
8. 欠勤した他の労働者の埋め合わせが必要なため	8	8	8
9. 会議・打ち合わせが多いため	9	9	9
10. 担当店舗の店長・従業員対応(巡回・指導)が頻発するため	10		
11. 顧客対応が長引くため(例:閉店時点でも客が帰らない等)	11	11	11
12. その他(具体的内容:)	12	12	12
13. 長時間労働・所定外労働はない	13	13	13
14. 当該従業員はいない	14	14	14

問13 貴社の労働者(正社員・正職員)に占める、**2019年10月の時間外労働(休日労働を含む)**が45時間超、80時間超、100時間超に該当する者の割合について、該当するものをお選びください。
また、**時間外労働の平均時間**についてもご記入ください。平均時間が不明の場合は「わからない」に○をつけてください。

	45時間超 80時間未満	80時間超 100時間未満	100時間超
(1)労働者(正社員・正職員)に占める割合	約()%	約()%	約()%
(2)時間外労働	()時間 ・わからない		

※ 小数第2位を四捨五入して、小数第1位までご記入ください。

問14 2019年4月以降、年10日以上¹の年次有給休暇が付与される労働者に対しては、年5日、使用者が時季を指定して取得させることが事業主に義務付けられました。貴社では、この休暇取得のために、どのような取組を実施(または実施を予定)していますか。(○はいくつでも)

1. 年次有給休暇の計画的付与制度を導入・活用する	2. 特別休暇を削減し、時季指定を行う
3. 所定休日を労働日に変更し、時季指定を行う	4. その他(具体的内容:)
5. 特に実施していない	

Ⅲ. 過重労働の防止に向けた取組について

問15 平成26年(2014年)6月に「過労死等防止対策推進法」が成立し、同年11月より施行されました。貴社(人事労務担当者)は、この法律をご存じでしたか。(○は1つ)

1. 大まかな内容を知っていた	2. 名前は知っていた	3. 知らなかった
-----------------	-------------	-----------

問16 (1)貴社ではハラスメントの予防・解決のための取組を実施していますか。(それぞれ○は1つ)
(2)ハラスメントに関する相談件数の推移について、該当するものをお選びください。(それぞれ○は1つ)

	A. パワーハラスメント	B. セクシュアルハラスメント
(1)予防・解決のための取組の実施の有無	1. 実施している 2. 実施していない	1. 実施している 2. 実施していない
(2)4～5年前と比較した場合の相談件数の推移	1. 減少傾向にある 2. 変わらない 3. 増加傾向にある 4. 相談を受けつけていない・把握していない	1. 減少傾向にある 2. 変わらない 3. 増加傾向にある 4. 相談を受けつけていない・把握していない

問17 外食産業のメンタルヘルス不調や精神障害の原因の1つに、顧客からの理不尽な要求・クレームや暴言・暴力等があります。貴社ではこれらの問題がどの程度ありますか。また、問題の予防や、被害を受けた労働者への事後措置として、どのような取組を実施していますか。

(1) 顧客からの理不尽な要求・クレームや暴言・暴力等(○は1つ)	(2) 対策・取組の具体的内容(○はいくつでも)
1. よくある 2. たまにある 3. あまりない 4. ほとんどない	1. 事故防止のための教育研修 2. 目撃・遭遇した場合の報告・対応方法の明確化 3. 産業医やカウンセラー等による面談や相談窓口の整備 4. その他(具体的内容:) 5. 特になし

問18 貴社の労働者に対する過重労働防止のための取組の実施状況についておうかがいします。

(1) 以下の①～⑮のうち、必要だと感じる取組に○をつけてください。(○はいくつでも)

(2) 以下の①～⑮のそれぞれについて、実施状況として該当するものをお選びください。(それぞれ○は1つ)

	(1) 必要だと 感じる 取組に○	(2)実施状況		
		1. 実施 している	2. 実施 を検討・ 予定 している	3. 実施 予定は ない
⑰ 産業医等による保健指導の実施	1	1	2	3
⑱ 管理職・経営幹部を対象とした労務管理に関する教育研修	2	1	2	3
⑲ 過重労働の防止等に向けた労使の話し合い	3	1	2	3
⑳ 健康相談又はメンタルヘルスに関する相談窓口/担当者の設置	4	1	2	3
21 長時間労働が発覚した際の対応のルール化	5	1	2	3
22 時間外労働時間や年次有給休暇取得率の「見える化」	6	1	2	3
23 休日の振替又は代休(代償休日)の付与	7	1	2	3
24 安全面・健康面に配慮したゆとりのあるシフト編成	8	1	2	3
25 深夜の単独勤務体制(いわゆる「ワンオペ」)の廃止	9	1	2	3
26 休憩時間の確保の促進	10	1	2	3
27 週1日(以上)の定休日の設定	11	1	2	3
28 営業時間の短縮	12	1	2	3
29 ICTやキャッシュレス等を活用した業務の効率化	13	1	2	3
30 顧客への過重労働防止のための協力要請	14	1	2	3
31 その他(具体的に:)	15	1	2	3

問19 過重労働防止に向けた取組を実施するにあたり、国や業界団体による啓発活動や情報提供等で参考になったものはありますか。ある場合、具体的な内容をご記入ください。

1. ある	2. ない
{ 具体的内容: }	

問20 貴社において過重労働の防止に向けた取組を実施するに当たって困難であると感じることについて、該当するものをお選びください。(○はいくつでも)

1. 収益が悪化するおそれがある
2. 自社内の理解・協力が得られにくい
→【理解・協力が必要である対象 (○はいくつでも)】 21. 経営層 22. 管理職 23. 労働者
3. 顧客の理解・協力が得られにくい
4. 人員不足のため対策を取ることが難しい
5. 労働者間の業務の平準化が難しい
6. 健康管理や健康相談を行う専門人材 (産業医や保健師等) を確保することが難しい
7. 業界全体で取り組む必要があり、労使の取組だけでは解決できない
8. どのような取組を行えばよいかわからない
9. その他 (具体的内容: _____)
10. 特にない
11. わからない

*具体的には、2015年、2016年頃を指します。2015年には「過労死等防止のための対策に関する大綱」が閣議決定され、重点的に取り組む対策などが示されました。

IV. 約4～5年前*と比べた時の変化

問21 約4～5年前と比べて、貴社の2019年(2019年1月～12月)における以下の各取組や状況はどのように変わりましたか。該当するものをお選びください。(それぞれ○は1つ)

(1)労働時間の把握	1. 正確に把握されるようになった	2. やや正確に把握されるようになった	3. 変わらない	4. やや正確に把握されなくなった	5. 正確に把握されなくなった
(2)残業する場合の手続き	1. 手続きが適正に行われるようになった	2. 手続きがやや適正に行われるようになった	3. 変わらない	4. 手続きがやや適正に行われなくなった	5. 手続きが適正に行われなくなった
(3)従業員1人当たりの月当たりの労働時間	1. 短くなった	2. やや短くなった	3. 変わらない	4. やや長くなった	5. 長くなった
(4)休日・休暇の取得	1. 取得しやすくなった	2. やや取得しやすくなった	3. 変わらない	4. やや取得しづらくなった	5. 取得しづらくなった
(5)パワー・ハラスメント	1. 減った	2. やや減った	3. 変わらない	4. やや増えた	5. 増えた
(6)セクシュアルハラスメント	1. 減った	2. やや減った	3. 変わらない	4. やや増えた	5. 増えた
(7)顧客からの理不尽な要求・クレーム、暴言・暴力等	1. 減った	2. やや減った	3. 変わらない	4. やや増えた	5. 増えた

問22 その他、約4～5年前と比べて、自社における働き方や職場環境において改善したと感じることがあれば、具体的にご記入ください。また、可能な範囲で、改善した理由、有効であった取組(企業や業界等による取組等)をご記入ください。

V. 新型コロナウイルス感染症の影響

問23 新型コロナウイルス感染症の拡大に伴い、各取組や状況はどのように変わりましたか。それぞれ該当するものをお選びください。(それぞれ○は1つ)

(1) 人出不足感	1. 少なくなった	2. やや少なくなった	3. 変わらない	4. やや増えた	5. 増えた
(2) 従業員1人当たりの月当たりの労働時間	1. 短くなった	2. やや短くなった	3. 変わらない	4. やや長くなった	5. 長くなった
(3) 休日・休暇の取得	1. 取得しやすくなった	2. やや取得しやすくなった	3. 変わらない	4. やや取得しづらくなった	5. 取得しづらくなった

質問は以上です。最後に記入漏れがないか、ご確認ください。ご協力ありがとうございました。

返信用封筒(切手不要)に調査票を封入いただき、

2021年1月29日(金)までにご投函ください。

- ご回答内容について、より正確な集計・分析のために疑義照会をさせていただく場合があります。
- 差し支えない範囲で、以下のご連絡先等の記入をお願い申し上げます。

貴社名	
ご所属・役職名	
ご氏名	
連絡先 電話番号	
連絡先 メールアドレス	

【本調査票で使用される用語の解説】

労働時間	労働時間とは、労働者が使用者（企業）の指揮命令下に置かれて勤務している時間のことを言います。
所定労働時間、 所定労働日数	所定労働時間、所定労働日数とは、企業の就業規則などで決められた労働時間、労働日数を言います。なお、法律（労働基準法）では、使用者は、労働者に、休憩時間を除き、1日については8時間を超えて、1週間については40時間を超えて労働させてはならないとされています。
所定外労働	企業の就業規則などで決められた労働時間を所定労働時間と言いますが、それを超えて労働する場合を所定外労働と言います（いわゆる早出、残業を指します。）。
時間外労働	法律（労働基準法）では、1日8時間、1週間で40時間までの労働を原則としており、これを超えて労働をさせることを時間外労働と言います。
ストレスチェック	<p>平成27年12月1日以降、全ての「常時使用する労働者（注1）」に対して、ストレスチェック（注2）を実施することが事業者（注3）に法律で義務づけられました。</p> <p>事業者は、ストレスチェックの結果、高ストレス者として選定された者であって、医師による面接指導を受ける必要があるとストレスチェック実施者が認めた者のうち、労働者から申出があった者について、医師による面接指導を実施しなければなりません。</p> <p>注1：次のいずれの要件をも満たす者を指します（一般定期健康診断の対象者と同様です）。 ①期間の定めのない労働契約により使用される者（期間の定めのある労働契約により使用される者であって、当該契約の契約期間が1年以上である者並びに契約更新により1年以上使用されることが予定されている者及び1年以上引き続き使用されている者を含む。）であること ②1週間の労働時間が、当該事業場において同種の業務に従事する労働者の1週間の労働時間の4分の3以上である者</p> <p>注2 医師、保健師等による、労働者の心理的な負担の程度を把握するための検査を指します。 注3 労働者50人未満の事業場については当分の間努力義務となっています。</p>

2020年度 厚生労働省委託事業
労働時間と働き方に関する調査

2020年12月

各位

みずほ情報総研株式会社 社会政策コンサルティング部

労働時間と働き方に関する調査 ご協力をお願い

皆様におかれましては、新型コロナウイルス感染症により多大な影響を受け、ご苦心されていることと拝察いたします。心よりお見舞い申し上げます。

この度、みずほ情報総研株式会社は厚生労働省より委託を受け、標記アンケート調査を実施します。

国においてはこれまで、過労死等の防止に向けて啓発活動をはじめ様々な対策が講じられてきました。本調査は、一層の対策の推進や改善に役立てることを目的として、労働者の皆様の労働時間と働き方の変化、企業の労務管理や過重労働等の防止のための取組状況やその成果・課題について実態把握を行うことを目的として実施するものです。

新型コロナウイルス感染症により強いストレス下での勤務や過重労働を強いられる場合もあるなど、過酷な状況にある中、本調査へのご協力の御願いを差し上げ大変申し訳ございませんが、本調査結果は、今後の勤務環境の改善に向けた貴重な検討資料となるものです。つきましては、業務ご多忙の折、誠に恐れ入りますが、本事業の趣旨をご理解いただき、ご協力のほど、何卒よろしく御願い申し上げます。

【調査実施機関・問合せ先・調査票返送先】

MIZUHO みずほ情報総研株式会社

社会政策コンサルティング部 〒101-8443 東京都千代田区神田錦町 2-3 竹橋スクエアビル 2F

Tel: xxxx-xxx-xxx(平日 10～12 時、13～17 時)

※本アンケートへの回答は任意です。ご協力いただかないことで、不利益を被ることはありません。

※調査結果は、2021 年 4 月以降、厚生労働省ホームページ上で公表される予定ですが、所属先等を含めた個人情報が外部に特定されるなど、ご回答者様にご迷惑をおかけするようなことは一切ございません。

※アンケートに記入された事項は統計以外の目的に用いることは絶対にありませんので、ありのままご記入ください。

I. 基本情報について

2020年10月1日時点の状況についておうかがいします。

問1 性別をお選びください。(○は1つ)

- | | |
|-------|-------|
| 1. 男性 | 2. 女性 |
|-------|-------|

問2 現在のあなたの年齢をご記入ください。

() 歳

問3 現在の勤務先における勤務開始時期として該当するものをお選びください。(○は1つ)

- | | |
|---------------|--------------------|
| 1. 2019年12月以前 | 2. 2020年1月以降 →回答終了 |
|---------------|--------------------|

問4 現在のあなたの雇用形態として該当するものをお選びください。(○は1つ)

- | | |
|--------------------|----------------------------------|
| 1. 正社員・正規職員(フルタイム) | 2. 正社員・正規職員(短時間勤務・短日勤務)
→回答終了 |
| 3. 上記1・2以外(フルタイム) | 4. 上記1・2以外(短時間勤務・短日勤務)
→回答終了 |

問5 現在、あなたご自身が主に従事している仕事をお選びください。(○は1つ)

トラック	1. 泊付き貨物輸送のトラック運転者 3. 上記1・2両方を担当するトラック運転者	2. 日帰り貨物輸送のトラック運転者 4. その他トラック運転者
バス	5. 路線バス(都市内)の運転者 7. 貸切観光用バスの運転者	6. 長距離路線バス(都市間)の運転者 8. その他バス運転者
タクシー	9. タクシー運転者	10. ハイヤー運転者

問6 上記問5で「1～4」のいずれかを選んだ方にうかがいます。主な取扱品目をお選びください。(○は1つ)

1. 飲料品・加工食品等	2. 青果物・米	3. 日用品・雑貨	4. 紙、印刷物、書類
5. 衣料品	6. 玩具・家具	7. 家電・電子電機機器	8. 自動車部品
9. 化成品・プラスチック	10. 窯業・セメント	11. 金属製品	12. 化学工業・ソーダ
13. その他()			

問7 現在のあなたの雇用形態や仕事の内容は、2019年から変わりはありませんか。(○は1つ)

1. 雇用形態・仕事の内容ともに変わっていない	2. 雇用形態または仕事の内容が変わっている	→回答終了
-------------------------	------------------------	-------

問8 現在の勤務先での勤続年数及びドライバーとしての通算経験年数をご記入ください。

(1)現在の勤務先での勤続年数	()年目
(2)ドライバーとしての通算経験年数	()年目

問9 勤務先(法人全体)の従業員数をお選びください。(○は1つ)

1. 10人未満	2. 10人以上50人未満	3. 50人以上300人未満
4. 300人以上1000人未満	5. 1000人以上5000人未満	6. 5000人以上
7. わからない		

問10 適用されている賃金体系について、当てはまるものをお選びください。(○は1つ)

1. 固定給(基本給のみ)	2. 固定給と歩合給の混合	3. 歩合給のみ(完全歩合給)
---------------	---------------	-----------------

II. あなたの働き方について

2019年10月1日時点の状況についておうかがいします。当時を振り返ってご回答ください。

問11 あなたの職場における自動車運転従事者の充足状況について、該当するものをお選びください。(○は1つ)

1. 充足	2. どちらかというと充足	3. どちらかというと不足	4. 不足
-------	---------------	---------------	-------

問12 (1)あなたの職場では、あなたご自身の労働時間の状況はどのように把握されていますか。(○は1つ)
(2)(1)で「1」～「5」を選択した場合、把握されている労働時間*の正確性についてお答えください。(○は1つ)

(1)労働時間の把握方法*	(2)把握されている労働時間の正確性
1. 所属長、上司等が目視で確認 2. デジタルタコグラフ、タイムカード等の記録を基に確認 3. 出勤簿等により確認 4. 労働者の自己申告に基づき把握 5. その他(具体的内容:) 6. 把握されていない 7. わからない	1. 正確に把握されている 2. おおむね正確に把握されている 3. あまり正確に把握されていない 4. まったく正確に把握されていない 5. わからない

* 労働時間の把握方法が複数ある場合には、より客観的な方法、又は主たる方法をお選びください。

問13 あなたが**所定外労働を行う場合の手続き**をお選びください。(○は1つ)

1. 事前承認の手続きはない	2. 事前に本人が申請し、 所属長、上司、運行管理者等が承認する
3. 所属長、上司、運行管理者等が指示した場合のみ認める	4. その他(具体的内容:)

問14 あなたご自身において、**所定外労働(残業)が生じる理由**をお選びください。(○はいくつでも)

1. 業務量が多いため	2. 人員が不足しているため
3. 仕事の繁閑の差が大きいため	4. 仕事の特性上、所定外でないとできない仕事があるため
5. 残業を前提として、仕事を割り当てているため	6. 予定外の仕事が突発的に発生するため
7. 労働者間の業務の平準化がされていないため	8. 欠勤した他の労働者の埋め合わせが必要なため
9. 労働者自身が残業手当等を増やし、 収入を確保しようとするため	10. 取引先から契約外の荷役作業を要請されるため
11. 取引先の都合で手待ち時間が発生するため	12. その他(具体的内容:)
13. 所定外労働はない	

Ⅲ. あなたの職場環境について

2019年の状況についておうかがいします。当時を振り返ってご回答ください。

問15 **2019年(2019年1月～12月)**を振り返って、あなたの職場では**ハラスメント**がありましたか。
(それぞれ○はいくつでも)

	1. ハラスメントを受けていた(いる)	2. 自分以外の社員がハラスメントを受けていた(いる)	3. ハラスメントはなかった(ない)
(1)パワーハラスメント	1	2	3
(2)セクシュアルハラスメント	1	2	3

問16 (1)**事故の目撃・遭遇等の悲惨な体験**をすることはありますか。(○は1つ)

(2)事故の目撃・遭遇等の悲惨な体験をした場合に、社内に**利用可能な相談窓口や対応窓口**はありますか。
(○は1つ)

(1)事故の目撃・遭遇等の悲惨な体験の有無	(2)遭遇した場合の対応
1. よくある	1. 社内に相談窓口や対応窓口がある
2. たまにある	2. 社内に相談窓口や対応窓口はない・わからない
3. あまりない	
4. ほとんどない	

問17 (1)荷主や乗客などから**理不尽な要求・クレーム**に苦慮したり、**暴言・暴力**を受けたりすることはありますか。
(○は1つ)

(2)理不尽な要求・クレームや暴言・暴力を受けた場合に、社内に**利用可能な相談窓口や対応窓口**はありますか。
(○は1つ)

(1)理不尽な要求・クレームや暴言・暴力等の有無	(2)遭遇した場合の対応
1. よくある	1. 社内に相談窓口や対応窓口がある
2. たまにある	2. 社内に相談窓口や対応窓口はない・わからない
3. あまりない	
4. ほとんどない	

IV. あなたの生活や心身の健康等について

2019年の状況についておうかがいします。当時を振り返ってご回答ください。

問18 これまでに、病気の診断や治療を受けたことはありますか。(○はい/×いいえ)

(1)2019年以前	(2)2020年以降
1. 脳血管疾患の診断・治療を受けたことがある	1. 脳血管疾患の診断・治療を受けた(受けている)
2. 心疾患の診断・治療を受けたことがある	2. 心疾患の診断・治療を受けた(受けている)
3. 精神障害やメンタルヘルス不調の診断・治療を受けたことがある	3. 精神障害やメンタルヘルス不調の診断・治療を受けた(受けている)
4. その他疾患の診断・治療を受けたことがある	4. その他疾患の診断・治療を受けた(受けている)
5. 病気の診断・治療を受けたことはない	5. 病気の診断・治療は受けていない

問19 **2019年(2019年1月～12月)**に、あなたは**長時間労働や心身の不調**について、**医師や産業医、保健師などの専門家へ相談又は面談**をしましたか*。また、今後、**専門家へ相談または面談**をしたいと思いませんか。(○はい/×いいえ)

1. 相談又は面談をしており、今後もしたいと思っている	2. 相談又は面談をしたが、今後はしたいとは思わない
2. 相談又は面談をしていないが、今後したいと思っている	3. 相談又は面談をしていないし、今後もしたいとは思っていない

* メンタルヘルス相談窓口へ相談又は面談した場合も含まれます。

問20 「**2019年(2019年1月～12月)の状況**」についてお伺いします。

(1) **業務に関連したストレスや悩み**を感じたことがありますか。(○はい/×いいえ)

(2) (1)において「**1**」を選んだ場合、それはどのような**内容**ですか。(○はい/×いいえ)

(1)ストレスや悩み	(2)ストレスや悩みの原因	
1. ある(あった)	1. 時間外労働の長さ	2. 休日・休暇の少なさ
2. ない(なかった)	3. 不規則な勤務による負担の大きさ	4. 事故等の恐れ
	5. 職場環境の変化	6. 職場の人間関係
	7. 職場でのパワーハラスメント	8. 職場でのセクシュアルハラスメント
	9. 職場の不十分な健康管理体制	10. トイレ・更衣室等の不十分な環境整備
	11. 上司からの指導	12. 部下・後輩等への指導
	13. 売上・業績等	14. 賃金水準の低さ
	15. 乗客・取引業者からの過度な要求	16. やりがいのなさ
	17. キャリア・ステップ	18. 失業の恐れ
	19. その他(具体的内容:)	

問21 いわゆる**往復の通勤時間***(自宅から職場等への移動時間)をご記入ください。

()分/日

* 整数でご記入ください。

問22 **2019年(2019年1月～12月)**を振り返って、**過重労働に伴う睡眠不足や疲労の蓄積が原因**と考えられる**事故やケガ等**はありましたか。(○はい/×いいえ)

1. 通勤途中で事故やケガ等があった
2. 工作中(運転中や荷役中)に事故やケガ等があった
3. 事故やケガ等はなかった

V. あなたの労働時間や休暇の取得状況等について

2019年の状況についておうかがいします。当時を振り返ってご回答ください。

問23 「**2019年(2019年1月～12月)**」の状況についてお伺いします。

あなたご自身の**平均的な時期(通常期)**と、**最も忙しかった時期(繁忙期)**における、**1週間の平均的な労働時間(休憩時間、通勤時間は除く)**や**労働日数**をお答えください。

	a. 平均的な1週間(通常期)	b. 最も忙しかった1週間(繁忙期)
①1週間のうち労働日数※1	約()日	約()日
②1週間の労働時間※2	約(.)時間	約(.)時間

※1 整数でご記入ください。

※2 時間単位でご記入ください。例えば、30分は0.5時間として換算してください。小数第2位を四捨五入して、小数第1位までご記入ください。

問24 **2019年(2019年1月～12月)**における**年次有給休暇の取得状況**について、当てはまるものをお選びください。(○は1つ)

1. 概ね全て取得できている	2. 半数程度取得できている	3. ほとんど取得できていない
4. 全く取得できていない	5. わからない	

問25 2019年4月から、全ての企業において、年10日以上**の年次有給休暇**が付与される労働者に対して、**年次有給休暇**を年5日取得させることが義務付けられました。**年次有給休暇の取得**に関して、(1)2019年4月から2020年3月までの**1年間における取得日数の見込み**、(2)**年次有給休暇の取扱いに関する変化の有無**について、それぞれ該当するものをお選びください。((1):○は1つ、(2):○はいくつでも)

(1)年次有給休暇の取得日数の見込み	(2)年次有給休暇の取扱いに関する変化の有無
1. これまでより多くなる見込み	1. 所定の休日や特別休暇(夏期休暇等)が減った
2. これまでと大きく変わらない見込み	2. 職場が指定する日に年次有給休暇を取得することになった
3. これまでより少なくなる見込み	3. これまでと変わらない
4. わからない	4. その他(具体的内容:)

VI. 過重労働・過労死等の防止に向けて

2019年の状況についておうかがいします。当時を振り返ってご回答ください。

問26 あなたは**過労死等防止対策推進法**※について、ご存知でしたか。(○は1つ)

1. 詳しく内容を知っていた	2. 大まかな内容を知っていた
3. 名前は知っていた	4. 知らなかった

※ 過労死等に関する実態把握と過労死等の防止のための対策を推進することを目的とした法律

問27 あなた自身は、毎日、**休息期間(終業[退社]から次の始業[出勤]までの時間)**がどのくらいだと、**労働による疲労の回復や健康確保**ができますか。最も近い選択肢をお選びください。(○は1つ)

1. 6時間以下	2. 7時間	3. 8時間	4. 9時間
5. 10時間	6. 11時間	7. 12時間	8. 13時間以上

問28 過重労働防止に向けて企業や事業所において必要だと感じる取組は何ですか。(〇はいくつでも)

1. 産業医等による保健指導の実施
2. 管理職・経営幹部を対象とした労務管理に関する教育研修
3. 改善基準告示や国土交通省告示に関する従業員への教育研修
4. 過重労働の防止等に向けた労使の話し合い
5. 健康相談又はメンタルヘルスに関する相談窓口/担当者の設置
6. 時間外労働時間や年次有給休暇取得率の「見える化」
7. 休日の振替又は代休（代償休日）の付与
8. 業歩合給の割合や累進歩合制等の賃金体系の見直し
9. 安全面・健康面に配慮したゆとりのある運行管理
10. 一定距離以上における、2人乗務の実施【バス】
11. 荷役作業の機械化等の推進【トラック】
12. 中間輸送や共同輸送の導入【トラック】
13. トラック予約受付システムの導入等による荷待ち時間の短縮【トラック】
14. 全ての取引において、契約内容の書面による明確化
15. 顧客への過重労働防止のための協力要請
16. その他(具体的内容: _____)
17. 特にない
18. わからない

VII. 最近の状況について

2020年10月の状況についておうかがいします。

問29 「直近1か月(2020年10月)の状況」について、それぞれ最も当てはまるものをお選びください。(それぞれ〇は1つ)

(1)1か月の時間外労働	1. 短い又は適当	2. 長い	3. 非常に長い
(2)不規則な勤務(予定の変更、突然の勤務)	1. 少ない	2. 多い	
(3)出張に伴う負担 (頻度・拘束時間・時差 ^[海外出張] など)	1. ない又は小さい	2. 大きい	
(4)深夜勤務に伴う負担	1. ない又は小さい	2. 大きい	3. 非常に大きい
(5)休憩・仮眠の時間数	1. 適切である	2. 不適切である	
(6)勤務についての精神的負担	1. 小さい	2. 大きい	3. 非常に大きい
(7)勤務についての身体的負担	1. 小さい	2. 大きい	3. 非常に大きい

問30 直近1か月(2020年10月)を振り返っていただき、平日(ただし、翌日が勤務日)の平均的な「(1)睡眠時間」と「(2)その充足状況」をお答えください。((1)数値記入、(2)〇は1つ)

(1)平均的な睡眠時間※	(2)充足状況
1日当たり (.)時間	1. 足りている 2. どちらかといえば足りている 3. どちらかといえば足りていない 4. 足りていない

※ 時間単位でご記入ください。例えば、30分は0.5時間として換算してください。小数第2位を四捨五入して、小数第1位までご記入ください。

問31 「直近1か月(2020年10月)の自覚症状」について、該当するものをお選びください。(それぞれ○は1つ)

	ほとんどない	時々ある	よくある
(1)イライラする	1	2	3
(2)不安だ	1	2	3
(3)落ち着かない	1	2	3
(4)ゆううつだ	1	2	3
(5)よく眠れない	1	2	3
(6)体の調子が悪い	1	2	3
(7)物事に集中できない	1	2	3
(8)することに間違いが多い	1	2	3
(9)仕事中、強い眠気に襲われる	1	2	3
(10)やる気が出ない	1	2	3
(11)へとへとだ(運動後を除く)	1	2	3
(12)朝、起きた時、ぐったりした疲れを感じる	1	2	3
(13)以前とくらべて、疲れやすい	1	2	3

*具体的には、2015年、2016年頃を指します。2015年には「過労死等防止のための対策に関する大綱」が閣議決定され、重点的に取り組む対策などが示されました。

Ⅷ. 約4～5年前*と比べた時の変化

問32 約4～5年前と比べて、あなたの2019年(2019年1月～12月)における働き方はどのように変わりましたか。該当するものをお選びください。(それぞれ○は1つ)

(1)労働時間の把握	1. 正確に把握されるようになった	2. やや正確に把握されるようになった	3. 変わらない	4. やや正確に把握されなくなった	5. 正確に把握されなくなった
(2)残業する場合の手続き	1. 手続きが適正に行われるようになった	2. 手続きがやや適正に行われるようになった	3. 変わらない	4. 手続きがやや適正に行われなくなった	5. 手続きが適正に行われなくなった
(3)1か月当たり労働時間	1. 短くなった	2. やや短くなった	3. 変わらない	4. やや長くなった	5. 長くなった
(4)手待ち時間【トラック】	1. 短くなった	2. やや短くなった	3. 変わらない	4. やや長くなった	5. 長くなった
(5)荷役時間【トラック】	1. 増えた	2. やや増えた	3. 変わらない	4. やや減った	5. 減った
(6)休日・休暇の取得	1. 取得しやすくなった	2. やや取得しやすくなった	3. 変わらない	4. やや取得しづらくなった	5. 取得しづらくなった
(7)パワー・ハラスメント	1. 減った	2. やや減った	3. 変わらない	4. やや増えた	5. 増えた
(8)セクシュアル・ハラスメント	1. 減った	2. やや減った	3. 変わらない	4. やや増えた	5. 増えた
(9)荷主や乗客からの理不尽な要求・クレーム、暴言・暴力等	1. 減った	2. やや減った	3. 変わらない	4. やや増えた	5. 増えた
(10)業務に関連するストレスや悩み	1. 減った	2. やや減った	3. 変わらない	4. やや増えた	5. 増えた

問33 その他、約4～5年前と比べて、働き方や職場環境において改善したと感ずることがあれば、具体的にご記入ください。また、可能な範囲で、改善した理由、有効であった取組(企業や業界等による取組等)をご記入ください。

Ⅹ. 新型コロナウイルス感染症の影響

問34 以下の各症状のうち、**新型コロナウイルス感染症に関連して強く感じるようになった、または悪化したと感じる症状**は何ですか。(〇はいくつでも)

1. イライラする	2. 不安だ	3. 落ち着かない
4. ゆううつだ	5. よく眠れない	6. 体の調子が悪い
7. 物事に集中できない	8. することに間違いが多い	9. 工作中、強い眠気に襲われる
10. やる気が出ない	11. へとへとだ(運動後を除く)	12. 朝、起きた時、ぐったりした疲れを感じる
13. 以前とくらべて、疲れやすい		

問35 **新型コロナウイルス感染症の拡大に伴い、各取組や状況はどのように変わりましたか。それぞれ該当するものをお選びください。(それぞれ〇は1つ)**

(1)労働時間	1. 短くなった	2. やや短くなった	3. 変わらない	4. やや長くなった	5. 長くなった
(2)休日・休暇の取得	1. 取得しやすくなった	2. やや取得しやすくなった	3. 変わらない	4. やや取得しづらくなった	5. 取得しづらくなった
(3)業務に関連するストレスや悩み	1. 減った	2. やや減った	3. 変わらない	4. やや増えた	5. 増えた

質問は以上です。ご協力ありがとうございました。

【ご参考:本調査票で使用される用語の解説】

<p>労働時間</p>	<p>労働時間とは、労働者が使用者（企業）の指揮命令下に置かれて勤務している時間のことを言います。</p> <p>作業時間や手待ち時間（トラックの場合）、時間外労働時間や休日労働時間を含みます。</p>	<p style="text-align: center;">❖ 労働時間等の意義 ❖</p>
<p>所定外労働</p>	<p>企業の就業規則などで決められた労働時間を所定労働時間*と言いますが、それを超えて労働する場合を所定外労働と言います（いわゆる早出、残業を指します）。</p> <p>※法律（労働基準法）では、使用者は、労働者に、休憩時間を除き、1日については8時間を超えて、1週間については40時間を超えて労働させてはならないとされています。</p>	
<p>時間外労働</p>	<p>法律（労働基準法）では、1日8時間、1週間で40時間までの労働を原則としており、これを超えて労働をさせることを時間外労働と言います。</p>	
<p>勤務間インターバル</p>	<p>終業時刻から次の始業時刻までの間隔（インターバル）の時間を指します。例えば、インターバル時間を11時間と設定した場合で、所定労働時間が9時～17時の労働者が23時まで残業した場合、その11時間後である翌日の10時までは、始業時刻の9時を超えても就業させることはできません。</p>	

2020年度 厚生労働省委託事業
労働時間と働き方に関する調査

2020年12月

各位

みずほ情報総研株式会社 社会政策コンサルティング部

労働時間と働き方に関する調査 ご協力をお願い

皆様におかれましては、新型コロナウイルス感染症により多大な影響を受け、ご苦心されていることと拝察いたします。心よりお見舞い申し上げます。

この度、みずほ情報総研株式会社は厚生労働省より委託を受け、標記アンケート調査を実施します。

国においてはこれまで、過労死等の防止に向けて啓発活動をはじめ様々な対策が講じられてきました。本調査は、一層の対策の推進や改善に役立てることを目的として、労働者の皆様の労働時間と働き方の変化、企業の労務管理や過重労働等の防止のための取組状況やその成果・課題について実態把握を行うことを目的として実施するものです。

新型コロナウイルス感染症により強いストレス下での勤務や過重労働を強いられる場合もあるなど、過酷な状況にある中、本調査へのご協力の御願いを差し上げ大変申し訳ございませんが、本調査結果は、今後の勤務環境の改善に向けた貴重な検討資料となるものです。つきましては、業務ご多忙の折、誠に恐れ入りますが、本事業の趣旨をご理解いただき、ご協力のほど、何卒よろしく御願い申し上げます。

【調査実施機関・問合せ先・調査票返送先】

MIZUHO みずほ情報総研株式会社

社会政策コンサルティング部 〒101-8443 東京都千代田区神田錦町 2-3 竹橋スクエアビル 2F

Tel: xxxx-xxx-xxx (平日 10～12 時、13～17 時)

※本アンケートへの回答は任意です。ご協力いただかないことで、不利益を被ることはありません。

※調査結果は、2021 年 4 月以降、厚生労働省ホームページ上で公表される予定ですが、所属先等を含めた個人情報が外部に特定されるなど、ご回答者様にご迷惑をおかけするようなことは一切ございません。

※アンケートに記入された事項は統計以外の目的に用いることは絶対にありませんので、ありのままご記入ください。

I. 基本情報について

2020年10月1日時点の状況についておうかがいします。

問1 性別をお選びください。(○は1つ)

- | | |
|-------|-------|
| 1. 男性 | 2. 女性 |
|-------|-------|

問2 現在のあなたの年齢をご記入ください。

() 歳

問3 現在の勤務先における勤務開始時期として該当するものをお選びください。(○は1つ)

- | | |
|---------------|--------------------|
| 1. 2019年12月以前 | 2. 2020年1月以降 →回答終了 |
|---------------|--------------------|

問4 現在のあなたの雇用形態として該当するものをお選びください。(○は1つ)

- | | |
|--------------------|----------------------------------|
| 1. 正社員・正規職員(フルタイム) | 2. 正社員・正規職員(短時間勤務・短日勤務)
→回答終了 |
| 3. 上記1・2以外(フルタイム) | 4. 上記1・2以外(短時間勤務・短日勤務)
→回答終了 |

問5 現在、あなたご自身が主に従事している**仕事**をお選びください。(○は1つ)

1. スーパーバイザー等	2. 店長
3. 店舗従業員(調理)	3. 店舗従業員(接客)
5. その他(具体的内容:)	

問6 現在のあなたの雇用形態や仕事の内容は、2019年から変わりはありますか。(○は1つ)

1. 雇用形態・仕事の内容ともに変わっていない	2. 雇用形態または仕事の内容が変わっている	→回答終了
-------------------------	------------------------	-------

問7 現在の勤務先での勤続年数及び問5で回答した仕事の通算経験年数をご記入ください。

(1)現在の勤務先での勤続年数	()年目
(2)問5で回答した仕事の通算経験年数(現在の店舗に限らない)	()年目

問8 あなたが勤める店舗について、それぞれ該当するものをお選びください。(それぞれ○は1つ)

(1) 勤務先企業の店舗数	1. 1店舗	2. 2店舗以上	
(2) 店舗の従業員数	1. 5人未満	2. 5人以上10人未満	3. 10人以上20人未満
	4. 20人以上30人未満	5. 30人以上50人未満	6. 50人以上100人未満
	7. 100人以上	8. わからない	
(3) 店舗の営業時間	1. 8時間未満	2. 8時間以上16時間未満	
	3. 16時間以上24時間未満	4. 24時間	
(4) 定休日	1. あり	2. なし	

II. あなたの働き方について

2019年10月1日時点の状況についておうかがいします。当時を振り返ってご回答ください。

問9 あなたの職場における**従業員の充足状況**について、該当するものをお選びください。(○は1つ)

1. 充足	2. どちらかという充足	3. どちらかという不足	4. 不足
-------	--------------	--------------	-------

問10 あなたの働き方について、該当するものをお選びください。(○はいくつでも)

1. 交替制勤務がある	2. 深夜勤務がある	3. いずれも該当しない
-------------	------------	--------------

問11 (1)あなたの職場では、あなたご自身の**労働時間の状況**はどのように把握されていますか。(○は1つ)

(2)(1)で「1」～「5」を選択した場合、**把握されている労働時間***の**正確性**についてお答えください。(○は1つ)

(1)労働時間の把握方法*	(2)把握されている労働時間の正確性
1. 所属長、上司等が目視で確認	1. 正確に把握されている
2. ICカード、タイムカード等の記録を基に確認	2. おおむね正確に把握されている
3. 出勤簿等により確認	3. あまり正確に把握されていない
4. 労働者の自己申告に基づき把握	4. まったく正確に把握されていない
5. その他(具体的内容:)	5. わからない
6. 把握されていない	
7. わからない	

※ 労働時間の把握方法が複数ある場合には、より客観的な方法、又は主たる方法をお選びください。

問12 あなたが**所定外労働を行う場合の手続き**をお選びください。(○は1つ)

1. 事前承認の手続きはない	2. 事前に本人が申請し、所属長、上司等が承認する
3. 所属長、上司、運行管理者等が指示した場合のみ認める	4. その他(具体的内容:)

問13 あなたご自身において、**所定外労働(残業)が生じる理由**をお選びください。(○はいくつでも)

1. 業務量が多いため	2. 人員が不足しているため
3. 仕事の繁閑の差が大きいため	4. 仕事の特性上、所定外でないとできない仕事があるため
5. 残業を前提として、仕事を割り当てているため	6. 予定外の仕事が発生的に発生するため
7. 労働者間の業務の平準化がされていないため	8. 欠勤した他の労働者の埋め合わせが必要なため
9. 会議・打ち合わせが多いため	10. 担当店舗の店長・従業員対応(巡回・指導)が頻発するため
11. 顧客対応が長引くため (例:閉店時点でも客が帰らない等)	12. その他(具体的内容:)
13. 所定外労働はない	

Ⅲ. あなたの職場環境について

2019年の状況についておうかがいします。当時を振り返ってご回答ください。

問14 **2019年(2019年1月～12月)**を振り返って、あなたの職場では**ハラスメント**がありましたか。(それぞれ○はいくつでも)

	1. ハラスメントを受けていた(いる)	2. 自分以外の社員がハラスメントを受けていた(いる)	3. ハラスメントはなかった(ない)
(1)パワーハラスメント	1	2	3
(2)セクシュアルハラスメント	1	2	3

問15 (1)顧客などから**理不尽な要求・クレーム**に苦慮したり、**暴言・暴力**を受けたりすることはありますか。
(○は1つ)

(2)理不尽な要求・クレームや暴言・暴力を受けた場合に、社内に**利用可能な相談窓口や対応窓口**はありますか。(○は1つ)

(1)理不尽な要求・クレームや暴言・暴力等の有無	(2)遭遇した場合の対応
1. よくある	1. 社内に相談窓口や対応窓口がある
2. たまにある	2. 社内に相談窓口や対応窓口はない・わからない
3. あまりない	
4. ほとんどない	

IV. あなたの生活や心身の健康等について

2019年の状況についておうかがいします。当時を振り返ってご回答ください。

問16 これまでに、病気の診断や治療を受けたことはありますか。(○はいくつでも)

(1)2019年以前	(2)2020年以降
1. 脳血管疾患の診断・治療を受けたことがある	1. 脳血管疾患の診断・治療を受けた(受けている)
2. 心疾患の診断・治療を受けたことがある	2. 心疾患の診断・治療を受けた(受けている)
3. 精神障害やメンタルヘルス不調の診断・治療を受けたことがある	3. 精神障害やメンタルヘルス不調の診断・治療を受けた(受けている)
4. その他疾患の診断・治療を受けたことがある	4. その他疾患の診断・治療を受けた(受けている)
5. 病気の診断・治療を受けたことはない	5. 病気の診断・治療は受けていない

問17 **2019年(2019年1月～12月)**に、あなたは**長時間労働や心身の不調**について、**医師や産業医、保健師などの専門家へ相談又は面談**をしましたか*。また、今後、**専門家へ相談または面談**をしたいと思いませんか。(○は1つ)

1. 相談又は面談をしており、今後もしたいと思っている	2. 相談又は面談をしたが、今後はしたいとは思わない
2. 相談又は面談をしていないが、今後したいと思っている	3. 相談又は面談をしていないし、今後もしたいとは思っていない

* メンタルヘルス相談窓口へ相談又は面談した場合も含まれます。

問18 「**2019年(2019年1月～12月)の状況**」についてお伺いします。

(1) **業務に関連したストレスや悩み**を感じたことがありますか。(○は1つ)

(2) (1)において「1」を選んだ場合、それはどのような**内容**ですか。(○はいくつでも)

(1)ストレスや悩み	(2)ストレスや悩みの原因	
1. ある(あった)	1. 時間外労働の長さ	2. 休日・休暇の少なさ
2. ない(なかった)	3. 不規則な勤務による負担の大きさ	4. 事故等の恐れ
	5. 職場環境の変化	6. 職場の人間関係
	7. 職場でのパワーハラスメント	8. 職場でのセクシュアルハラスメント
	9. 職場の不十分な健康管理体制	10. トイレ・更衣室等の不十分な環境整備
	11. 上司からの指導	12. 部下・後輩等への指導
	13. 売上・業績等	14. 賃金水準の低さ
	15. 顧客からの過度な要求	16. やりがいのなさ
	17. キャリア・ステップ	18. 失業の恐れ
	19. その他(具体的内容:)	

問19 いわゆる**往復の通勤時間***(自宅から職場等への移動時間)をご記入ください。

()分/日

* 整数でご記入ください。

問20 **2019年(2019年1月～12月)**を振り返って、**過重労働に伴う睡眠不足や疲労の蓄積が原因**と考えられる**事故やケガ等**はありましたか。(○はいくつでも)

1. 通勤途中で事故やケガ等があった
2. 仕事に事故やケガ等があった
3. 事故やケガ等はなかった

V. あなたの労働時間や休暇の取得状況等について

2019年の状況についておうかがいします。当時を振り返ってご回答ください。

問21 「**2019年(2019年1月～12月)**」の状況についてお伺いします。

あなたご自身の**平均的な時期(通常期)**と、**最も忙しかった時期(繁忙期)**における、**1週間の平均的な労働時間(休憩時間、通勤時間は除く)**や**労働日数**をお答えください。

	a. 平均的な1週間(通常期)	b. 最も忙しかった1週間(繁忙期)
①1週間のうち労働日数 ^{※1}	約()日	約()日
②1週間の労働時間 ^{※2}	約(.)時間	約(.)時間

※1 整数でご記入ください。

※2 時間単位でご記入ください。例えば、30分は0.5時間として換算してください。小数第2位を四捨五入して、小数第1位までご記入ください。

問22 **2019年(2019年1月～12月)**における**年次有給休暇の取得状況**について、当てはまるものをお選びください。(○は1つ)

1. 概ね全て取得できている	2. 半数程度取得できている	3. ほとんど取得できていない
4. 全く取得できていない	5. わからない	

問23 2019年4月から、全ての企業において、年10日以上**の年次有給休暇が付与される労働者に対して、年次有給休暇を年5日取得させることが義務付けられました。年次有給休暇の取得に関して、(1)2019年4月から2020年3月までの1年間における取得日数の見込み、(2)年次有給休暇の取扱いに関する変化の有無について、それぞれ該当するものをお選びください。((1):○は1つ、(2):○はいくつでも)**

(1)年次有給休暇の取得日数の見込み	(2)年次有給休暇の取扱いに関する変化の有無
1. これまでより多くなる見込み	1. 所定の休日や特別休暇(夏期休暇等)が減った
2. これまでと大きく変わらない見込み	2. 職場が指定する日に年次有給休暇を取得することになった
3. これまでより少なくなる見込み	3. これまでと変わらない
4. わからない	4. その他(具体的内容:)

VI. 過重労働・過労死等の防止に向けて

2019年の状況についておうかがいします。当時を振り返ってご回答ください。

問24 あなたは**過労死等防止対策推進法[※]**について、ご存知でしたか。(○は1つ)

1. 詳しく内容を知っていた	2. 大まかな内容を知っていた
3. 名前は知っていた	4. 知らなかった

※ 過労死等に関する実態把握と過労死等の防止のための対策を推進することを目的とした法律

問25 あなた自身は、毎日、**休息期間(終業[退社]から次の始業[出勤]までの時間)**がどのくらいだと、**労働による疲労の回復や健康確保ができます**と思いますか。最も近い選択肢をお選びください。(○は1つ)

1. 6時間以下	2. 7時間	3. 8時間	4. 9時間
5. 10時間	6. 11時間	7. 12時間	8. 13時間以上

問26 過重労働防止に向けて**企業や事業所において必要だと感じる取組**は何ですか。(〇はいくつでも)

1. 産業医等による保健指導の実施
2. 管理職・経営幹部を対象とした労務管理に関する教育研修
3. 過重労働の防止等に向けた労使の話し合い
4. 健康相談又はメンタルヘルスに関する相談窓口/担当者の設置
5. 長時間労働が発覚した際の対応のルール化
6. 時間外労働時間や年次有給休暇取得率の「見える化」
7. 休日の振替又は代休（代償休日）の付与
8. 安全面・健康面に配慮したゆとりのあるシフト編成
9. 深夜の単独勤務体制（いわゆる「ワンオペ」）の廃止
10. 休憩時間の確保の促進
11. 週1日（以上）の定休日の設定
12. 営業時間の短縮
13. ICT やキャッシュレス等を活用した業務の効率化
14. 顧客への過重労働防止のための協力要請
15. その他（具体的に： _____)
16. 特にない
17. わからない

VII. 最近の状況について

2020年10月の状況についておうかがいします。

問27 「**直近1か月(2020年10月)の状況**」について、それぞれ最も当てはまるものをお選びください。(それぞれ〇は1つ)

(1)1か月の時間外労働	1. 短い又は適当	2. 長い	3. 非常に長い
(2)不規則な勤務(予定の変更、突然の勤務)	1. 少ない	2. 多い	
(3)出張に伴う負担 (頻度・拘束時間・時差 _[海外出張] など)	1. ない又は小さい	2. 大きい	
(4)深夜勤務に伴う負担	1. ない又は小さい	2. 大きい	3. 非常に大きい
(5)休憩・仮眠の時間数	1. 適切である	2. 不適切である	
(6)勤務についての精神的負担	1. 小さい	2. 大きい	3. 非常に大きい
(7)勤務についての身体的負担	1. 小さい	2. 大きい	3. 非常に大きい

問28 **直近1か月(2020年10月)**を振り返っていただき、平日(ただし、翌日が勤務日)の平均的な「(1)睡眠時間」と「(2)その充足状況」をお答えください。((1)数値記入、(2)〇は1つ)

(1)平均的な睡眠時間※	(2)充足状況
1日当たり (.)時間	1. 足りている 2. どちらかといえば足りている 3. どちらかといえば足りていない 4. 足りていない

※ 時間単位でご記入ください。例えば、30分は0.5時間として換算してください。小数第2位を四捨五入して、小数第1位までご記入ください。

問29 「直近1か月(2020年10月)の自覚症状」について、該当するものをお選びください。(それぞれ○は1つ)

	ほとんどない	時々ある	よくある
(1)イライラする	1	2	3
(2)不安だ	1	2	3
(3)落ち着かない	1	2	3
(4)ゆううつだ	1	2	3
(5)よく眠れない	1	2	3
(6)体の調子が悪い	1	2	3
(7)物事に集中できない	1	2	3
(8)することに間違いが多い	1	2	3
(9)工作中、強い眠気に襲われる	1	2	3
(10)やる気が出ない	1	2	3
(11)へとへとだ(運動後を除く)	1	2	3
(12)朝、起きた時、ぐったりした疲れを感じる	1	2	3
(13)以前とくらべて、疲れやすい	1	2	3

*具体的には、2015年、2016年頃を指します。2015年には「過労死等防止のための対策に関する大綱」が閣議決定され、重点的に取り組む対策などが示されました。

Ⅷ. 約4～5年前*と比べて時の変化

問30 約4～5年前と比べて、あなたの2019年(2019年1月～12月)における働き方はどのように変わりましたか。該当するものをお選びください。(それぞれ○は1つ)

(1)労働時間の把握	1. 正確に把握されるようになった	2. やや正確に把握されるようになった	3. 変わらない	4. やや正確に把握されなくなった	5. 正確に把握されなくなった
(2)残業する場合の手続き	1. 手続きが適正に行われるようになった	2. 手続きがやや適正に行われるようになった	3. 変わらない	4. 手続きがやや適正に行われなくなった	5. 手続きが適正に行われなくなった
(3)1か月当たり労働時間	1. 短くなった	2. やや短くなった	3. 変わらない	4. やや長くなった	5. 長くなった
(4)休日・休暇の取得	1. 取得しやすくなった	2. やや取得しやすくなった	3. 変わらない	4. やや取得しづらくなった	5. 取得しづらくなった
(5)パワー・ハラスメント	1. 減った	2. やや減った	3. 変わらない	4. やや増えた	5. 増えた
(6)セクシュアル・ハラスメント	1. 減った	2. やや減った	3. 変わらない	4. やや増えた	5. 増えた
(7)顧客からの理不尽な要求・クレーム、暴言・暴力等	1. 減った	2. やや減った	3. 変わらない	4. やや増えた	5. 増えた
(8)業務に関連するストレスや悩み	1. 減った	2. やや減った	3. 変わらない	4. やや増えた	5. 増えた

問31 その他、約4～5年前と比べて、働き方や職場環境において改善したと感ずることがあれば、具体的にご記入ください。また、可能な範囲で、改善した理由、有効であった取組(企業や業界等による取組等)をご記入ください。

Ⅷ. 新型コロナウイルス感染症の影響

問32 以下の各症状のうち、新型コロナウイルス感染症に関連して強く感じるようになった、または悪化したと感じる症状は何ですか。(○はいくつでも)

1. イライラする	2. 不安だ	3. 落ち着かない
4. ゆううつだ	5. よく眠れない	6. 体の調子が悪い
7. 物事に集中できない	8. することに間違いが多い	9. 工作中、強い眠気に襲われる
10. やる気が出ない	11. へとへとだ(運動後を除く)	12. 朝、起きた時、ぐったりした疲れを感じる
13. 以前とくらべて、疲れやすい		

問33 新型コロナウイルス感染症の拡大に伴い、各取組や状況はどのように変わりましたか。それぞれ該当するものをお選びください。(それぞれ○は1つ)

(1) 1か月当たり労働時間	1. 短くなった	2. やや短くなった	3. 変わらない	4. やや長くなった	5. 長くなった
(2) 休日・休暇の取得	1. 取得しやすくなった	2. やや取得しやすくなった	3. 変わらない	4. やや取得しづらくなった	5. 取得しづらくなった
(3) 業務に関連するストレスや悩み	1. 減った	2. やや減った	3. 変わらない	4. やや増えた	5. 増えた

質問は以上です。ご協力ありがとうございました。

【ご参考:本調査票で使用される用語の解説】

労働時間	労働時間とは、労働者が使用者（企業）の指揮命令下に置かれて勤務している時間のことを言います。
所定外労働	企業の就業規則などで決められた労働時間を所定労働時間※と言いますが、それを超えて労働する場合を所定外労働と言います（いわゆる早出、残業を指します）。 ※法律（労働基準法）では、使用者は、労働者に、休憩時間を除き、1日については8時間を超えて、1週間については40時間を超えて労働させてはならないとされています。
時間外労働	法律（労働基準法）では、1日8時間、1週間で40時間までの労働を原則としており、これを超えて労働をさせることを時間外労働と言います。
勤務間インターバル	終業時刻から次の始業時刻までの間隔（インターバル）の時間を指します。例えば、インターバル時間を11時間と設定した場合で、所定労働時間が9時～17時の労働者が23時まで残業した場合、その11時間後である翌日の10時までは、始業時刻の9時を超えても就業させることはできません。

参考資料 2 データ処理

企業調査【運送業（自動車運転従事者）】

NO	項目	原案
1	共通	<ul style="list-style-type: none"> ・枝間は親設問をイキ ・「枝間回答あり+親設問(SA)無回答」⇒親設問修正 ・「その他」に記載あり○なし⇒選択肢修正 ・通常の見捨て枝と排他(～～はない or わからない)の見捨て枝の両方に○⇒排他の見捨て枝を削除(問12、問14、問18(1)②、問18(2)②、問18(3)②、問21、問23))
2	共通	<ul style="list-style-type: none"> ・SAなのにMAの場合⇒無回答
3	問4 労働者数	<ul style="list-style-type: none"> ・(1)>(2)の場合は双方無回答
4	問5 自動車運転従事者数	<ul style="list-style-type: none"> ・(1)>問4(1)の場合は双方無回答 ・(2)>問4(2)の場合は双方無回答
5	問8(2)特別条項①回数	<ul style="list-style-type: none"> ・1～12回以外は無回答。整数のみ。
6	問8(2)特別条項②週または月単位	<ul style="list-style-type: none"> ・いずれも0時間の場合は無回答 ・週→96時間超は無回答 ・2週→192時間超は無回答 ・4週→384時間超は無回答 ・月→同上 ・2か月→768時間超は無回答 ・3か月→1152時間超は無回答
7	問8(2)特別条項③年単位	<ul style="list-style-type: none"> ・0時間の場合は無回答 ・4608時間超は無回答
8	問13(2)時間外労働の平均	<ul style="list-style-type: none"> ・100時間以上は無回答
9	問22	<ul style="list-style-type: none"> ・3箇所とも記入があるが合計が10にならない場合、割り戻して10になるように修正 ・無回答があっても合計が10になっている場合、無回答を0

企業調査【外食産業】

NO	項目	原案
1	共通	<ul style="list-style-type: none"> ・枝間は親設問をイキ ・「枝間回答あり+親設問(SA)無回答」⇒親設問修正 ・「その他」に記載あり○なし⇒選択肢修正 ・通常の選択肢と排他(～～はない or わからない)の選択肢の両方に○⇒排他の選択肢を削除(問12、問14、問17(2)、問20)
2	共通	<ul style="list-style-type: none"> ・SAなのにMAの場合→無回答
3	問5 労働者数	<ul style="list-style-type: none"> ・(1)>(2)の場合は双方無回答
4	問8(2)特別条項 ①回数	<ul style="list-style-type: none"> ・1～12回以外は無回答。整数のみ。
5	問8(2)特別条項 ②週または月単位	<ul style="list-style-type: none"> ・いずれも0時間の場合は無回答 ・週→96 時間超は無回答 ・2週→192 時間超は無回答 ・4週→384 時間超は無回答 ・月→同上 ・2か月→768 時間超は無回答 ・3か月→1152 時間超は無回答
6	問8(2)特別条項 ③年単位	<ul style="list-style-type: none"> ・0 時間の場合は無回答 ・4608 時間超は無回答
7	問12	<ul style="list-style-type: none"> ・問6=「5. 当該従業員はいない」の場合は「14. 当該従業員はいない」
8	問13(2) 時間外労働の平均	<ul style="list-style-type: none"> ・100時間以上は無回答

労働者調査【運送業（自動車運転従事者）】

NO	項目	原案
1	共通	・通常の選択肢と排他（～～はない or わからない）の選択肢の両方に○ ⇒排他の選択肢を削除（問 14、問 15、問 18、問 22、問 25-2、問 28）
2	問3	・選択肢 2 の回答者は問4以降の調査対象外
3	問4	・選択肢 2・4 の回答者は問5以降の調査対象外
4	問6	・問5で 1-4（各種トラック運転）の回答者のみ回答
5	問7	・選択肢 2 の回答者は問8以降の調査対象外
6	問 8 勤続年数・通算 経験年数	・整数のみで、2-99 まで回答可 ・勤続年数・通算経験年数が年齢より長い場合は無回答 ・勤続年数が【年齢-17】より長い場合は無回答（通算経験年数も同様）
7	問 12-2 把握されてい る労働時間の正確性	・問 12 で選択肢 1-5 の回答者のみ回答
8	問 21 往復通勤時間	・整数のみで、1-1000 まで回答可
9	問 23 労働日数・時間	・日数：整数のみ、1-7 まで回答可 ・時間：小数点可、0.1-168 まで回答可
10	問 30 睡眠時間	・小数点可、0-24 まで回答可

労働者調査【外食産業】

NO	項目	原案
1	共通	・通常の選択肢と排他(～～はない or わからない)の選択肢の両方に○ ⇒排他の選択肢を削除(問 10、問 13、問 14、問 16、問 20、問 23-2、問 26)
2	問3	・選択肢 2 の回答者は問4以降の調査対象外
3	問4	・選択肢 2・4 の回答者は問5以降の調査対象外
4	問6	・選択肢 2 の回答者は問7以降の調査対象外
5	問7 勤続年数・通算 経験年数	・整数のみで、2-99 まで回答可 ・勤続年数・通算経験年数が年齢より長い場合は無回答
6	問 11-2 把握されてい る労働時間の正確性	・問 11 で選択肢 1-5 の回答者のみ問 11-2 を回答
7	問 19 往復通勤時間	・整数のみで、1-1000 まで回答可
8	問 21 労働日数・時間	・日数: 整数のみ、1-7 日まで回答可 ・時間: 小数点可、0.1-168 まで回答可
9	問 28 睡眠時間	・小数点可、0-24 まで回答可

参考資料 3 集計結果 ①企業調査

調査名 [労働時間と働き方に関する調査[企業: 運送業(自動車運転従事者)]]

<z1> [2]集計対象=1

(2) I 問1.所在地...(S A)

No.	カテゴリー名	n	%
1	北海道	87	6.1
2	青森県	36	2.5
3	岩手県	48	3.4
4	宮城県	44	3.1
5	秋田県	20	1.4
6	山形県	18	1.3
7	福島県	24	1.7
8	茨城県	67	4.7
9	栃木県	31	2.2
10	群馬県	22	1.5
11	埼玉県	56	3.9
12	千葉県	54	3.8
13	東京都	98	6.8
14	神奈川県	60	4.2
15	新潟県	31	2.2
16	富山県	14	1.0
17	石川県	20	1.4
18	福井県	15	1.0
19	山梨県	20	1.4
20	長野県	35	2.4
21	岐阜県	23	1.6
22	静岡県	38	2.7
23	愛知県	59	4.1
24	三重県	18	1.3
25	滋賀県	9	0.6
26	京都府	6	0.4
27	大阪府	56	3.9
28	兵庫県	48	3.4
29	奈良県	10	0.7
30	和歌山県	6	0.4
31	鳥取県	9	0.6
32	島根県	18	1.3
33	岡山県	20	1.4
34	広島県	36	2.5
35	山口県	22	1.5
36	徳島県	11	0.8
37	香川県	19	1.3
38	愛媛県	21	1.5
39	高知県	21	1.5
40	福岡県	58	4.1
41	佐賀県	12	0.8
42	長崎県	15	1.0
43	熊本県	19	1.3
44	大分県	23	1.6
45	宮崎県	8	0.6
46	鹿児島県	23	1.6
47	沖縄県	24	1.7
	無回答	0	0.0
	非該当	0	0.0
	全体	1432	100.0

<z1> [2]集計対象=1

(3) I 問2. 主な業種... (S A)

No.	カテゴリー名	n	%
1	一般乗合旅客自動車運送業（乗合バス）	55	3.8
2	一般貸切旅客自動車運送業（貸切バス）	414	28.9
3	一般乗用旅客自動車運送業（タクシー等）	489	34.1
4	一般貨物自動車運送業（トラック）（「5」を除く）	389	27.2
5	特別積み合わせ貨物運送業（トラック）	8	0.6
6	特定貨物自動車運送業（トラック）	4	0.3
7	その他	18	1.3
	無回答	55	3.8
	非該当	0	
	全体	1432	100.0

<z1> [2]集計対象=1

(4) I 問3. 取扱品目... (S A)

No.	カテゴリー名	n	%
1	飲料品・加工食品等	51	12.7
2	青果物・米	19	4.7
3	日用品・雑貨	39	9.7
4	紙、印刷物、書類	15	3.7
5	衣料品	1	0.2
6	玩具・家具	5	1.2
7	家電・電子電機機器	8	2.0
8	自動車部品	27	6.7
9	化成品・プラスチック	17	4.2
10	窯業・セメント	8	2.0
11	金属製品	37	9.2
12	化学工業・ソーダ	5	1.2
13	その他	120	29.9
	無回答	49	12.2
	非該当	1031	
	全体	401	100.0

<z1> [2]集計対象=1

(5) I 問4(1). 正社員・正職員数... (S A)

No.	カテゴリー名	n	%
1	10人未満	504	35.2
2	10～49人	635	44.3
3	50～99人	131	9.1
4	100～299人	89	6.2
5	300～499人	7	0.5
6	500～999人	5	0.3
7	1,000人以上	1	0.1
	無回答	60	4.2
	非該当	0	
	全体	1432	100.0

<z1> [2]集計対象=1

(6) I問4(2).全労働者数...(SA)

No.	カテゴリー一名	n	%
1	10人未満	325	22.7
2	10~49人	631	44.1
3	50~99人	161	11.2
4	100~299人	125	8.7
5	300~499人	12	0.8
6	500~999人	5	0.3
7	1,000人以上	5	0.3
	無回答	168	11.7
	非該当	0	
	全体	1432	100.0

<z1> [2]集計対象=1

(7) I問5(1).自動車運転従事者数_正社員・正職員...(SA)

No.	カテゴリー一名	n	%
1	10人未満	525	36.7
2	10~49人	644	45.0
3	50~99人	123	8.6
4	100~299人	75	5.2
5	300~499人	4	0.3
6	500~999人	1	0.1
7	1,000人以上	2	0.1
	無回答	58	4.1
	非該当	0	
	全体	1432	100.0

<z1> [2]集計対象=1

(8) I問5(2).自動車運転従事者数_正社員・正職員以外...(SA)

No.	カテゴリー一名	n	%
1	10人未満	619	43.2
2	10~49人	271	18.9
3	50~99人	50	3.5
4	100~299人	18	1.3
5	300~499人	3	0.2
6	500~999人	0	0.0
7	1,000人以上	0	0.0
	無回答	471	32.9
	非該当	0	
	全体	1432	100.0

<z1> [2]集計対象=1

(9) I 問6. 自動車運転従事者の充足状況... (S A)

No.	カテゴリー名	n	%
1	充足	239	16.7
2	どちらかというと充足	340	23.7
3	どちらかというと不足	441	30.8
4	不足	353	24.7
	無回答	59	4.1
	非該当	0	
	全体	1432	100.0

<z1> [2]集計対象=1

(10) II 問7. 時間外労働に係る36協定の締結状況... (S A)

No.	カテゴリー名	n	%
1	締結している	1291	90.2
2	締結していない	80	5.6
	無回答	61	4.3
	非該当	0	
	全体	1432	100.0

<z1> [2]集計対象=1

(11) II 問8(1). 特別条項付き36協定の締結状況... (S A)

No.	カテゴリー名	n	%
1	締結している	791	61.3
2	締結していない	438	33.9
	無回答	62	4.8
	非該当	141	
	全体	1291	100.0

<z1> [2]集計対象=1

(13) II 問8(2)①. 限度時間を超えることができる回数... (S A)

No.	カテゴリー名	n	%
1	記入あり	287	36.3
2	わからない	262	33.1
	無回答	242	30.6
	非該当	641	
	全体	791	100.0

<z1> [2]集計対象=1

(112) II 問8(2)①. 限度時間を超えることができる回数(回)(カテゴリズ)... (S A)

No.	カテゴリー名	n	%
1	5回以下	112	39.0
2	6回	122	42.5
3	7回以上	22	7.7
	無回答	31	10.8
	非該当	1145	
	全体	287	100.0

<z1> [2]集計対象=1

(20) II問8(2)②.特別延長時間：週または月単位... (S A)

No.	カテゴリー名	n	%
1	記入あり	582	73.6
2	わからない	109	13.8
	無回答	100	12.6
	非該当	641	
	全体	791	100.0

<z1> [2]集計対象=1

(114) II問8(2)②.特別延長時間：週または月単位(時間/週)(カコライズ)... (S A)

No.	カテゴリー名	n	%
1	60時間以下	72	12.4
2	60時間超80時間以下	2	0.3
3	80時間超100時間以下	1	0.2
4	100時間超125時間以下	0	0.0
5	125時間超	0	0.0
	無回答	507	87.1
	非該当	850	
	全体	582	100.0

<z1> [2]集計対象=1

(115) II問8(2)②.特別延長時間：週または月単位(時間/2週)(カコライズ)... (S A)

No.	カテゴリー名	n	%
1	60時間以下	222	38.1
2	60時間超80時間以下	11	1.9
3	80時間超100時間以下	2	0.3
4	100時間超125時間以下	0	0.0
5	125時間超	0	0.0
	無回答	347	59.6
	非該当	850	
	全体	582	100.0

<z1> [2]集計対象=1

(116) II問8(2)②.特別延長時間：週または月単位(時間/4週)(カコライズ)... (S A)

No.	カテゴリー名	n	%
1	60時間以下	14	2.4
2	60時間超80時間以下	12	2.1
3	80時間超100時間以下	4	0.7
4	100時間超125時間以下	4	0.7
5	125時間超	14	2.4
	無回答	534	91.8
	非該当	850	
	全体	582	100.0

<z1> [2]集計対象=1

(117) II問8(2)②.特別延長時間：週または月単位(時間/月)(ｶｺﾞﾗｲｽﾞ)…(S A)

No.	カテゴリー名	n	%
1	60時間以下	215	36.9
2	60時間超80時間以下	111	19.1
3	80時間超100時間以下	72	12.4
4	100時間超125時間以下	31	5.3
5	125時間超	32	5.5
	無回答	121	20.8
	非該当	850	
	全体	582	100.0

<z1> [2]集計対象=1

(118) II問8(2)②.特別延長時間：週または月単位(時間/2か月)(ｶｺﾞﾗｲｽﾞ)…(S A)

No.	カテゴリー名	n	%
1	60時間以下	0	0.0
2	60時間超80時間以下	1	0.2
3	80時間超100時間以下	1	0.2
4	100時間超125時間以下	1	0.2
5	125時間超	1	0.2
	無回答	578	99.3
	非該当	850	
	全体	582	100.0

<z1> [2]集計対象=1

(119) II問8(2)②.特別延長時間：週または月単位(時間/3か月)(ｶｺﾞﾗｲｽﾞ)…(S A)

No.	カテゴリー名	n	%
1	250時間以下	9	1.5
2	250時間超300時間以下	1	0.2
3	300時間超360時間以下	1	0.2
4	360時間超720時間以下	1	0.2
5	720時間超	2	0.3
	無回答	568	97.6
	非該当	850	
	全体	582	100.0

<z1> [2]集計対象=1

(22) II問8(2)③.特別延長時間：年単位…(S A)

No.	カテゴリー名	n	%
1	記入あり	466	58.9
2	わからない	151	19.1
	無回答	174	22.0
	非該当	641	
	全体	791	100.0

<z1> [2]集計対象=1

(121) II問8(2)③. 特別延長時間：年単位(時間/年)(ｶｺﾞﾗｲｽﾞ)…(S A)

No.	カテゴリー名	n	%
1	250時間以下	17	3.6
2	250時間超300時間以下	7	1.5
3	300時間超360時間以下	62	13.3
4	360時間超720時間以下	187	40.1
5	720時間超	187	40.1
	無回答	6	1.3
	非該当	966	
	全体	466	100.0

<z1> [2]集計対象=1

(23) II問9. 休日労働に係る36協定の締結状況…(S A)

No.	カテゴリー名	n	%
1	締結している	1190	83.1
2	締結していない	124	8.7
	無回答	118	8.2
	非該当	0	
	全体	1432	100.0

<z1> [2]集計対象=1

(24) II問10. 労働時間の把握方法…(S A)

No.	カテゴリー名	n	%
1	所属長、上司等が目視で確認	82	5.7
2	デジタルタコグラフ、タイムカード等の客観的な記録を基に確認	768	53.6
3	出勤簿等により確認	417	29.1
4	労働者の自己申告に基づき把握	30	2.1
5	その他	48	3.4
6	把握していない	5	0.3
	無回答	82	5.7
	非該当	0	
	全体	1432	100.0

<z1> [2]集計対象=1

(25) II問11. 所定外労働を行う場合の手続き…(S A)

No.	カテゴリー名	n	%
1	事前承認の手続きはない	435	30.4
2	事前に本人が申請し、所属長、上司、運行管理者等が承認する	212	14.8
3	所属長、上司、運行管理者等が指示した場合のみ認める	677	47.3
4	その他	35	2.4
	無回答	73	5.1
	非該当	0	
	全体	1432	100.0

<z1> [2]集計対象=1

(26) II問12.長時間労働・所定外労働が必要となる理由... (MA)

No.	カテゴリー名	n	%
1	業務量が多いため	115	8.0
2	人員が不足しているため	269	18.8
3	仕事の繁閑の差が大きいため	568	39.7
4	仕事の特性上、所定外でないといけない仕事があるため	556	38.8
5	残業を前提として、仕事を割り当てているため	151	10.5
6	予定外の仕事が発生的に発生するため	414	28.9
7	労働者間の業務の平準化がされていないため	56	3.9
8	欠勤した他の労働者の埋め合わせが必要なため	114	8.0
9	労働者自身が残業手当等を増やし、収入を確保しようとするため	142	9.9
10	取引先から契約外の荷役作業を要請されるため	12	0.8
11	取引先の都合で手待ち時間が発生するため	250	17.5
12	その他	77	5.4
13	長時間労働・所定外労働はない	112	7.8
	無回答	72	5.0
	非該当	0	
	全体	1432	100.0

<z1> [2]集計対象=1

(127) II問13(1).自動車運転従事者に占める割合[45時間超80時間未満](%) (カゴ*ライズ*)... (SA)

No.	カテゴリー名	n	%
1	いない	366	25.6
2	0%超10%未満	63	4.4
3	10%以上30%未満	174	12.2
4	30%以上50%未満	79	5.5
5	50%以上	373	26.0
	無回答	377	26.3
	非該当	0	
	全体	1432	100.0

<z1> [2]集計対象=1

(128) II問13(1).自動車運転従事者に占める割合[80時間超100時間未満](%) (カゴ*ライズ*)... (SA)

No.	カテゴリー名	n	%
1	いない	676	47.2
2	0%超10%未満	64	4.5
3	10%以上30%未満	91	6.4
4	30%以上50%未満	33	2.3
5	50%以上	34	2.4
	無回答	534	37.3
	非該当	0	
	全体	1432	100.0

<z1> [2]集計対象=1

(129) II問13(1).自動車運転従事者に占める割合[100時間超](%) (カゴライズ)... (SA)

No.	カテゴリー名	n	%
1	いない	776	54.2
2	0%超10%未満	40	2.8
3	10%以上30%未満	34	2.4
4	30%以上50%未満	7	0.5
5	50%以上	14	1.0
	無回答	561	39.2
	非該当	0	
	全体	1432	100.0

<z1> [2]集計対象=1

(31) II問13(2).時間外労働... (SA)

No.	カテゴリー名	n	%
1	記入あり	820	57.3
2	わからない	397	27.7
	無回答	215	15.0
	非該当	0	
	全体	1432	100.0

<z1> [2]集計対象=1

(130) II問13(2).時間外労働(時間) (カゴライズ)... (SA)

No.	カテゴリー名	n	%
1	10時間以下	303	37.0
2	10時間超20時間以下	100	12.2
3	20時間超30時間以下	103	12.6
4	30時間超45時間以下	124	15.1
5	45時間超	180	22.0
	無回答	10	1.2
	非該当	612	
	全体	820	100.0

<z1> [2]集計対象=1

(32) II問14.年5日、使用者が時季を指定した休暇取得のための取組... (MA)

No.	カテゴリー名	n	%
1	年次有給休暇の計画的付与制度を導入・活用する	760	53.1
2	特別休暇を削減し、時季指定を行う	68	4.7
3	所定休日を労働日に変更し、時季指定を行う	123	8.6
4	その他	138	9.6
5	特に実施していない	331	23.1
	無回答	74	5.2
	非該当	0	
	全体	1432	100.0

<z1> [2]集計対象=1

(33) Ⅲ問15. 過労死等防止対策推進法... (S A)

No.	カテゴリー名	n	%
1	大まかな内容を知っていた	609	42.5
2	名前は知っていた	607	42.4
3	知らなかった	125	8.7
	無回答	91	6.4
	非該当	0	
	全体	1432	100.0

<z1> [2]集計対象=1

(34) Ⅲ問16A(1). [パワハラ]予防・解決のための取組の実施の有無... (S A)

No.	カテゴリー名	n	%
1	実施している	738	51.5
2	実施していない	607	42.4
	無回答	87	6.1
	非該当	0	
	全体	1432	100.0

<z1> [2]集計対象=1

(36) Ⅲ問16B(1). [セクハラ]予防・解決のための取組の実施の有無... (S A)

No.	カテゴリー名	n	%
1	実施している	617	43.1
2	実施していない	620	43.3
	無回答	195	13.6
	非該当	0	
	全体	1432	100.0

<z1> [2]集計対象=1

(35) Ⅲ問16A(2). [パワハラ]4～5年前と比較した場合の相談件数の推移... (S A)

No.	カテゴリー名	n	%
1	減少傾向にある	443	30.9
2	変わらない	483	33.7
3	増加傾向にある	7	0.5
4	相談を受けつけていない・把握していない	301	21.0
	無回答	198	13.8
	非該当	0	
	全体	1432	100.0

<z1> [2]集計対象=1

(37) Ⅲ問16B(2). [セクハラ]4～5年前と比較した場合の相談件数の推移... (S A)

No.	カテゴリー名	n	%
1	減少傾向にある	321	22.4
2	変わらない	475	33.2
3	増加傾向にある	5	0.3
4	相談を受けつけていない・把握していない	426	29.7
	無回答	205	14.3
	非該当	0	
	全体	1432	100.0

<z1> [2]集計対象=1

(38) Ⅲ問17.自動車運転従事者の健康確保、脳・心疾患等の防止・早期発見のため実施している対策・取組内容... (MA)

No.	カテゴリー名	n	%
1	定期健康診断の結果を踏まえた健康状態の把握	1352	94.4
2	一定の病気等に係る外見上の前兆や自覚症状による疾病の把握	483	33.7
3	主な疾病に関するスクリーニング検査による疾病の把握	570	39.8
4	点呼時における自覚症状の把握	919	64.2
5	点呼時における機器を用いた健康状態の把握	800	55.9
6	点呼時における通院・服薬状況の把握	449	31.4
7	労働者による日々の自発的管理のための機器・ソフトウェアの活用 (スマートフォンでの記録等)	19	1.3
8	運行中の疲労状態を測定する機器の活用 (心拍数の計測やハンドル操作のふらつき等の常時測定等)	33	2.3
9	その他	12	0.8
	無回答	33	2.3
	非該当	0	
	全体	1432	100.0

<z1> [2]集計対象=1

(39) Ⅲ問17.3.主な疾病に関するスクリーニング検査による疾病の把握... (MA)

No.	カテゴリー名	n	%
1	人間ドック	350	61.4
2	脳ドック	339	59.5
3	SASスクリーニング検査	357	62.6
4	心疾患に係る検査	130	22.8
5	眼疾患検査 (緑内障、白内障等)	14	2.5
6	その他	13	2.3
	無回答	32	5.6
	非該当	862	
	全体	570	100.0

<z1> [2]集計対象=1

(40) Ⅲ問17.5.点呼時における機器を用いた健康状態の把握... (MA)

No.	カテゴリー名	n	%
1	体温計	504	63.0
2	血圧計	396	49.5
3	血糖値計	10	1.3
4	睡眠計	21	2.6
5	その他	38	4.8
	無回答	117	14.6
	非該当	632	
	全体	800	100.0

<z1> [2]集計対象=1

(41) Ⅲ問18(1)①.事故の目撃・遭遇等の悲惨な体験... (SA)

No.	カテゴリー名	n	%
1	よくある	6	0.4
2	たまにある	119	8.3
3	あまりない	283	19.8
4	ほぼない	987	68.9
	無回答	37	2.6
	非該当	0	
	全体	1432	100.0

<z1> [2]集計対象=1

(42) Ⅲ問18(1)②. 事故の目撃・遭遇等の悲惨な体験の対策・取組の具体的内容... (MA)

No.	カテゴリー名	n	%
1	事故防止のための教育研修	881	61.5
2	目撃・遭遇した場合の報告・対応方法の明確化	318	22.2
3	産業医やカウンセラー等による面談や相談窓口の整備	102	7.1
4	その他	14	1.0
5	特になし	342	23.9
	無回答	113	7.9
	非該当	0	
	全体	1432	100.0

<z1> [2]集計対象=1

(43) Ⅲ問18(2)①. 荷主からの暴言・暴力等... (SA)

No.	カテゴリー名	n	%
1	よくある	1	0.2
2	たまにある	37	9.2
3	あまりない	72	18.0
4	ほぼない	289	72.1
	無回答	2	0.5
	非該当	1031	
	全体	401	100.0

<z1> [2]集計対象=1

(44) Ⅲ問18(2)②. 荷主からの暴言・暴力等... (MA)

No.	カテゴリー名	n	%
1	事故防止のための教育研修	163	40.6
2	目撃・遭遇した場合の報告・対応方法の明確化	81	20.2
3	産業医やカウンセラー等による面談や相談窓口の整備	15	3.7
4	その他	5	1.2
5	特になし	162	40.4
	無回答	39	9.7
	非該当	1031	
	全体	401	100.0

<z1> [2]集計対象=1

(45) Ⅲ問18(3)①. 乗客からの暴言・暴力等... (SA)

No.	カテゴリー名	n	%
1	よくある	21	2.2
2	たまにある	239	24.9
3	あまりない	218	22.8
4	ほぼない	471	49.2
	無回答	9	0.9
	非該当	474	
	全体	958	100.0

<z1> [2]集計対象=1

(46) Ⅲ問18(3)②. 乗客からの暴言・暴力等の対策・取組の具体的内容... (MA)

No.	カテゴリー名	n	%
1	事故防止のための教育研修	498	52.0
2	目撃・遭遇した場合の報告・対応方法の明確化	453	47.3
3	産業医やカウンセラー等による面談や相談窓口の整備	44	4.6
4	その他	21	2.2
5	特になし	210	21.9
	無回答	67	7.0
	非該当	474	
	全体	958	100.0

<z1> [2]集計対象=1

(47) Ⅲ問19(1). 過重労働防止のため必要だと感じる取組... (MA)

No.	カテゴリー名	n	%
1	産業医等による保健指導の実施	636	44.4
2	管理職・経営幹部を対象とした労務管理に関する教育研修	671	46.9
3	改善基準告示や国土交通省告示に関する従業員への教育研修	618	43.2
4	過重労働の防止等に向けた労使の話し合い	552	38.5
5	健康相談又はメンタルヘルスに関する相談窓口/担当者の設置	492	34.4
6	時間外労働時間や年次有給休暇取得率の「見える化」	598	41.8
7	休日の振替又は代休（代償休日）の付与	620	43.3
8	歩合給の割合や累進歩合制等の賃金体系の見直し	418	29.2
9	安全面・健康面に配慮したゆとりのある運行管理	963	67.2
10	一定距離以上における、2人乗務の実施【バス】	356	24.9
11	荷役作業の機械化等の推進【トラック】	132	9.2
12	中間輸送や共同輸送の導入【トラック】	70	4.9
13	トラック予約受付システムの導入等による荷待ち時間の短縮【トラック】	121	8.4
14	全ての取引において、契約内容の書面による明確化	477	33.3
15	顧客への過重労働防止のための協力要請	489	34.1
16	その他	6	0.4
	無回答	232	16.2
	非該当	0	
	全体	1432	100.0

<z1> [2]集計対象=1

(48) Ⅲ問19(2)①. [実施状況]産業医等による保健指導の実施... (SA)

No.	カテゴリー名	n	%
1	実施している	480	33.5
2	実施を検討・予定している	243	17.0
3	実施予定はない	333	23.3
	無回答	376	26.3
	非該当	0	
	全体	1432	100.0

<z1> [2]集計対象=1

(49) Ⅲ問19(2)②.[実施状況]管理職・経営幹部を対象とした労務管理に関する教育研修...(S A)

No.	カテゴリー名	n	%
1	実施している	414	28.9
2	実施を検討・予定している	324	22.6
3	実施予定はない	292	20.4
	無回答	402	28.1
	非該当	0	
	全体	1432	100.0

<z1> [2]集計対象=1

(50) Ⅲ問19(2)③.[実施状況]改善基準告示や国土交通省告示に関する従業員への教育研修...(S A)

No.	カテゴリー名	n	%
1	実施している	542	37.8
2	実施を検討・予定している	234	16.3
3	実施予定はない	228	15.9
	無回答	428	29.9
	非該当	0	
	全体	1432	100.0

<z1> [2]集計対象=1

(51) Ⅲ問19(2)④.[実施状況]過重労働の防止等に向けた労使の話し合い...(S A)

No.	カテゴリー名	n	%
1	実施している	470	32.8
2	実施を検討・予定している	242	16.9
3	実施予定はない	256	17.9
	無回答	464	32.4
	非該当	0	
	全体	1432	100.0

<z1> [2]集計対象=1

(52) Ⅲ問19(2)⑤.[実施状況]健康相談又はメンタルヘルスに関する相談窓口/担当者の設置...(S A)

No.	カテゴリー名	n	%
1	実施している	369	25.8
2	実施を検討・予定している	255	17.8
3	実施予定はない	332	23.2
	無回答	476	33.2
	非該当	0	
	全体	1432	100.0

<z1> [2]集計対象=1

(53) Ⅲ問19(2)⑥.[実施状況]時間外労働時間や年次有給休暇取得率の「見える化」...(S A)

No.	カテゴリー名	n	%
1	実施している	498	34.8
2	実施を検討・予定している	343	24.0
3	実施予定はない	164	11.5
	無回答	427	29.8
	非該当	0	
	全体	1432	100.0

<z1> [2]集計対象=1

(54) Ⅲ問19(2)⑦.[実施状況]休日の振替又は代休(代償休日)の付与...(S A)

No.	カテゴリー名	n	%
1	実施している	787	55.0
2	実施を検討・予定している	141	9.8
3	実施予定はない	132	9.2
	無回答	372	26.0
	非該当	0	
	全体	1432	100.0

<z1> [2]集計対象=1

(55) Ⅲ問19(2)⑧.[実施状況]歩合給の割合や累進歩合制等の賃金体系の見直し...(S A)

No.	カテゴリー名	n	%
1	実施している	294	20.5
2	実施を検討・予定している	319	22.3
3	実施予定はない	308	21.5
	無回答	511	35.7
	非該当	0	
	全体	1432	100.0

<z1> [2]集計対象=1

(56) Ⅲ問19(2)⑨.[実施状況]安全面・健康面に配慮したゆとりのある運行管理...(S A)

No.	カテゴリー名	n	%
1	実施している	877	61.2
2	実施を検討・予定している	267	18.6
3	実施予定はない	62	4.3
	無回答	226	15.8
	非該当	0	
	全体	1432	100.0

<z1> [2]集計対象=1

(57) Ⅲ問19(2)⑩.[実施状況]一定距離以上における、2人乗務の実施【バス】...(S A)

No.	カテゴリー名	n	%
1	実施している	392	83.6
2	実施を検討・予定している	10	2.1
3	実施予定はない	17	3.6
	無回答	50	10.7
	非該当	963	
	全体	469	100.0

<z1> [2]集計対象=1

(58) Ⅲ問19(2)⑪.[実施状況]荷役作業の機械化等の推進【トラック】...(S A)

No.	カテゴリー名	n	%
1	実施している	77	19.2
2	実施を検討・予定している	60	15.0
3	実施予定はない	132	32.9
	無回答	132	32.9
	非該当	1031	
	全体	401	100.0

<z1> [2]集計対象=1

(59) Ⅲ問19(2)⑫. [実施状況]中間輸送や共同輸送の導入【トラック】... (SA)

No.	カテゴリー名	n	%
1	実施している	25	6.2
2	実施を検討・予定している	29	7.2
3	実施予定はない	175	43.6
	無回答	172	42.9
	非該当	1031	
	全体	401	100.0

<z1> [2]集計対象=1

(60) Ⅲ問19(2)⑬. [実施状況]トラック予約受付システムの導入等による荷待ち時間の短縮【トラック】... (SA)

No.	カテゴリー名	n	%
1	実施している	35	8.7
2	実施を検討・予定している	43	10.7
3	実施予定はない	171	42.6
	無回答	152	37.9
	非該当	1031	
	全体	401	100.0

<z1> [2]集計対象=1

(61) Ⅲ問19(2)⑭. [実施状況]全ての取引において、契約内容の書面による明確化... (SA)

No.	カテゴリー名	n	%
1	実施している	519	36.2
2	実施を検討・予定している	143	10.0
3	実施予定はない	176	12.3
	無回答	594	41.5
	非該当	0	
	全体	1432	100.0

<z1> [2]集計対象=1

(62) Ⅲ問19(2)⑮. [実施状況]顧客への過重労働防止のための協力要請... (SA)

No.	カテゴリー名	n	%
1	実施している	409	28.6
2	実施を検討・予定している	162	11.3
3	実施予定はない	269	18.8
	無回答	592	41.3
	非該当	0	
	全体	1432	100.0

<z1> [2]集計対象=1

(63) Ⅲ問19(2)⑯. [実施状況]その他... (SA)

No.	カテゴリー名	n	%
1	実施している	8	0.6
2	実施を検討・予定している	7	0.5
3	実施予定はない	59	4.1
	無回答	1358	94.8
	非該当	0	
	全体	1432	100.0

<z1> [2]集計対象=1

(64) Ⅲ問20. 過重労働防止に向けた取組を実施するにあたり、国や業界団体による啓発活動や情報提供等で参考になったもの... (S A)

No.	カテゴリー名	n	%
1	ある	141	9.8
2	ない	867	60.5
	無回答	424	29.6
	非該当	0	
	全体	1432	100.0

<z1> [2]集計対象=1

(65) Ⅲ問21. 過重労働の防止に向けた取組を実施するに当たって困難であると感じること... (MA)

No.	カテゴリー名	n	%
1	収益が悪化するおそれがある	369	25.8
2	自社内の理解・協力が得られにくい	182	12.7
3	荷主・発注者の理解・協力が得られにくい	230	16.1
4	乗客の理解・協力が得られにくい	192	13.4
5	人員不足のため対策を取ることが難しい	368	25.7
6	労働者間の業務の平準化が難しい	313	21.9
7	荷主・発注者との取引慣行の見直しが実質的に難しい	139	9.7
8	健康管理や健康相談を行う専門人材（産業医や保健師等）を確保することが難しい	139	9.7
9	業界全体で取り組む必要があり、労使の取組だけでは解決できない	388	27.1
10	どのような取組を行えばよいかわからない	55	3.8
11	その他	31	2.2
12	特になし	322	22.5
13	わからない	36	2.5
	無回答	125	8.7
	非該当	0	
	全体	1432	100.0

<z1> [2]集計対象=1

(66) Ⅲ問21. 2. 理解・協力が必要である対象... (MA)

No.	カテゴリー名	n	%
1	経営層	38	20.9
2	管理職	35	19.2
3	労働者	146	80.2
	無回答	13	7.1
	非該当	1250	
	全体	182	100.0

<z1> [2]集計対象=1

(167) Ⅳ問22. 取引件数に占める取引の立場の割合_1番目（元請）（割）（カゴライズ）... (S A)

No.	カテゴリー名	n	%
1	2割未満	79	19.7
2	2～4割未満	43	10.7
3	4～6割未満	41	10.2
4	6～8割未満	62	15.5
5	8割以上	143	35.7
	無回答	33	8.2
	非該当	1031	
	全体	401	100.0

<z1> [2]集計対象=1

(168) IV問22.取引件数に占める取引の立場の割合_2番目(一次下請)(割)(カテゴリ)...(SA)

No.	カテゴリー名	n	%
1	2割未満	126	31.4
2	2~4割未満	108	26.9
3	4~6割未満	56	14.0
4	6~8割未満	29	7.2
5	8割以上	49	12.2
	無回答	33	8.2
	非該当	1031	
	全体	401	100.0

<z1> [2]集計対象=1

(169) IV問22.取引件数に占める取引の立場の割合_3番目(二次下請)(割)(カテゴリ)...(SA)

No.	カテゴリー名	n	%
1	2割未満	278	69.3
2	2~4割未満	53	13.2
3	4~6割未満	16	4.0
4	6~8割未満	5	1.2
5	8割以上	16	4.0
	無回答	33	8.2
	非該当	1031	
	全体	401	100.0

<z1> [2]集計対象=1

(70) IV問23.荷主から要請される事項または荷主の都合で発生する事項...(MA)

No.	カテゴリー名	n	%
1	契約外の検品・商品の仕分け等の不随作業を要請される	41	10.2
2	契約外の荷役作業を要請される	66	16.5
3	契約外の付加的な運送を要請される	21	5.2
4	無理な到着時間を要請される	45	11.2
5	理不尽に損賠賠償の負担・物品の購入を要請される	17	4.2
6	荷主の都合で出入荷で手待ち時間が発生する	211	52.6
7	どのような取組を行えばよいかわからない	3	0.7
8	その他	8	2.0
9	上記のいずれも発生しない	129	32.2
	無回答	28	7.0
	非該当	1031	
	全体	401	100.0

<z1> [2]集計対象=1

(71) V問24(1).労働時間の把握...(SA)

No.	カテゴリー名	n	%
1	正確に把握されるようになった	559	39.0
2	やや正確に把握されるようになった	396	27.7
3	変わらない	334	23.3
4	やや正確に把握されなくなった	2	0.1
5	正確に把握されなくなった	0	0.0
	無回答	141	9.8
	非該当	0	
	全体	1432	100.0

<z1> [2]集計対象=1

(72) V問24(2). 残業する場合の手続き... (SA)

No.	カテゴリー名	n	%
1	手続きが適正に行われるようになった	265	18.5
2	手続きがやや適正に行われるようになった	247	17.2
3	変わらない	751	52.4
4	手続きがやや適正に行われなくなった	4	0.3
5	手続きが適正に行われなくなった	0	0.0
	無回答	165	11.5
	非該当	0	
	全体	1432	100.0

<z1> [2]集計対象=1

(73) V問24(3). 自動車運転従事者1人当たりの月当たりの労働時間... (SA)

No.	カテゴリー名	n	%
1	短くなった	459	32.1
2	やや短くなった	427	29.8
3	変わらない	378	26.4
4	やや長くなった	24	1.7
5	長くなった	9	0.6
	無回答	135	9.4
	非該当	0	
	全体	1432	100.0

<z1> [2]集計対象=1

(74) V問24(4). 手待ち時間【トラック】... (SA)

No.	カテゴリー名	n	%
1	短くなった	43	10.7
2	やや短くなった	116	28.9
3	変わらない	220	54.9
4	やや長くなった	7	1.7
5	長くなった	5	1.2
	無回答	10	2.5
	非該当	1031	
	全体	401	100.0

<z1> [2]集計対象=1

(75) V問24(5). 荷役時間【トラック】... (SA)

No.	カテゴリー名	n	%
1	増えた	7	1.7
2	やや増えた	14	3.5
3	変わらない	307	76.6
4	やや減った	51	12.7
5	減った	7	1.7
	無回答	15	3.7
	非該当	1031	
	全体	401	100.0

<z1> [2]集計対象=1

(76) V問24(6). 休日・休暇の取得... (S A)

No.	カテゴリー名	n	%
1	取得しやすくなった	487	34.0
2	やや取得しやすくなった	365	25.5
3	変わらない	413	28.8
4	やや取得しづらくなった	4	0.3
5	取得しづらくなった	1	0.1
	無回答	162	11.3
	非該当	0	
	全体	1432	100.0

<z1> [2]集計対象=1

(77) V問24(7). パワーハラスメント... (S A)

No.	カテゴリー名	n	%
1	減った	360	25.1
2	やや減った	97	6.8
3	変わらない	721	50.3
4	やや増えた	5	0.3
5	増えた	2	0.1
	無回答	247	17.2
	非該当	0	
	全体	1432	100.0

<z1> [2]集計対象=1

(78) V問24(8). セクシュアル... (S A)

No.	カテゴリー名	n	%
1	減った	373	26.0
2	やや減った	61	4.3
3	変わらない	742	51.8
4	やや増えた	3	0.2
5	増えた	0	0.0
	無回答	253	17.7
	非該当	0	
	全体	1432	100.0

<z1> [2]集計対象=1

(79) V問24(9). 荷主や乗客からの理不尽な要求・クレーム、暴言・暴力等... (S A)

No.	カテゴリー名	n	%
1	減った	296	20.7
2	やや減った	179	12.5
3	変わらない	622	43.4
4	やや増えた	48	3.4
5	増えた	18	1.3
	無回答	269	18.8
	非該当	0	
	全体	1432	100.0

<z1> [2]集計対象=1

(80) VI問26(1). 新型コロナによる変化_取引件数...(S A)

No.	カテゴリー名	n	%
1	増えた	12	0.8
2	やや増えた	12	0.8
3	変わらない	258	18.0
4	やや減った	152	10.6
5	減った	935	65.3
	無回答	63	4.4
	非該当	0	
	全体	1432	100.0

<z1> [2]集計対象=1

(81) VI問26(2). 新型コロナによる変化_人出不足感...(S A)

No.	カテゴリー名	n	%
1	少なくなった	338	23.6
2	やや少なくなった	142	9.9
3	変わらない	593	41.4
4	やや増えた	92	6.4
5	増えた	196	13.7
	無回答	71	5.0
	非該当	0	
	全体	1432	100.0

<z1> [2]集計対象=1

(82) VI問26(3). 新型コロナによる変化_自動車運転従事者1人当たりの労働時間...(S A)

No.	カテゴリー名	n	%
1	短くなった	731	51.0
2	やや短くなった	255	17.8
3	変わらない	352	24.6
4	やや長くなった	33	2.3
5	長くなった	2	0.1
	無回答	59	4.1
	非該当	0	
	全体	1432	100.0

<z1> [2]集計対象=1

(83) VI問26(4). 新型コロナによる変化_休日・休暇の取得...(S A)

No.	カテゴリー名	n	%
1	取得しやすくなった	655	45.7
2	やや取得しやすくなった	223	15.6
3	変わらない	470	32.8
4	やや取得しづらくなった	13	0.9
5	取得しづらくなった	6	0.4
	無回答	65	4.5
	非該当	0	
	全体	1432	100.0

調査名 [労働時間と働き方に関する調査[企業:外食産業]]

<z1> [2]集計対象=1

(2) I 問1.所在地...(S A)

No.	カテゴリー名	n	%
1	北海道	51	6.9
2	青森県	19	2.6
3	岩手県	9	1.2
4	宮城県	21	2.8
5	秋田県	17	2.3
6	山形県	13	1.8
7	福島県	14	1.9
8	茨城県	13	1.8
9	栃木県	13	1.8
10	群馬県	7	0.9
11	埼玉県	14	1.9
12	千葉県	15	2.0
13	東京都	78	10.5
14	神奈川県	37	5.0
15	新潟県	32	4.3
16	富山県	6	0.8
17	石川県	10	1.3
18	福井県	9	1.2
19	山梨県	5	0.7
20	長野県	23	3.1
21	岐阜県	13	1.8
22	静岡県	16	2.2
23	愛知県	38	5.1
24	三重県	8	1.1
25	滋賀県	1	0.1
26	京都府	16	2.2
27	大阪府	31	4.2
28	兵庫県	17	2.3
29	奈良県	3	0.4
30	和歌山県	8	1.1
31	鳥取県	10	1.3
32	島根県	12	1.6
33	岡山県	18	2.4
34	広島県	17	2.3
35	山口県	9	1.2
36	徳島県	5	0.7
37	香川県	16	2.2
38	愛媛県	16	2.2
39	高知県	1	0.1
40	福岡県	17	2.3
41	佐賀県	10	1.3
42	長崎県	7	0.9
43	熊本県	8	1.1
44	大分県	13	1.8
45	宮崎県	15	2.0
46	鹿児島県	8	1.1
47	沖縄県	3	0.4
	無回答	0	0.0
	非該当	0	
	全体	742	100.0

<z1> [2]集計対象=1

(3) I 問2. 主な業種... (S A)

No.	カテゴリー名	n	%
1	食堂、レストラン	160	21.6
2	専門料理店	231	31.1
3	そば・うどん店	63	8.5
4	すし店	53	7.1
5	酒場、ビヤホール	98	13.2
6	バー、キャバレー、ナイトクラブ	28	3.8
7	喫茶店	43	5.8
8	その他の飲食店	37	5.0
	無回答	29	3.9
	非該当	0	
	全体	742	100.0

<z1> [2]集計対象=1

(4) I 問3. 店舗数... (S A)

No.	カテゴリー名	n	%
1	1 店舗	404	54.4
2	2 店舗～3 店舗	189	25.5
3	4 店舗～5 店舗	40	5.4
4	6 店舗以上	84	11.3
	無回答	25	3.4
	非該当	0	
	全体	742	100.0

<z1> [2]集計対象=1

(5) I 問4. 24時間営業... (S A)

No.	カテゴリー名	n	%
1	(一部または全部の店舗で) 24時間営業をしている	18	2.4
2	24時間営業をしていない	698	94.1
	無回答	26	3.5
	非該当	0	
	全体	742	100.0

<z1> [2]集計対象=1

(6) I 問5(1). 正社員・正職員数... (S A)

No.	カテゴリー名	n	%
1	10人未満	539	72.6
2	10～49人	133	17.9
3	50～99人	24	3.2
4	100～299人	13	1.8
5	300～499人	3	0.4
6	500～999人	1	0.1
7	1,000人以上	1	0.1
	無回答	28	3.8
	非該当	0	
	全体	742	100.0

<z1> [2]集計対象=1

(7) I問5(2).全労働者数...(SA)

No.	カテゴリー名	n	%
1	10人未満	291	39.2
2	10~49人	255	34.4
3	50~99人	61	8.2
4	100~299人	41	5.5
5	300~499人	18	2.4
6	500~999人	4	0.5
7	1,000人以上	11	1.5
	無回答	61	8.2
	非該当	0	
	全体	742	100.0

<z1> [2]集計対象=1

(8) I問6(1).店舗従業員等の充足状況_スーパーバイザー等...(SA)

No.	カテゴリー名	n	%
1	充足	141	19.0
2	どちらかというと充足	46	6.2
3	どちらかというと不足	41	5.5
4	不足	33	4.4
5	当該従業員はいない	381	51.3
	無回答	100	13.5
	非該当	0	
	全体	742	100.0

<z1> [2]集計対象=1

(9) I問6(2).店舗従業員等の充足状況_店長...(SA)

No.	カテゴリー名	n	%
1	充足	310	41.8
2	どちらかというと充足	106	14.3
3	どちらかというと不足	70	9.4
4	不足	49	6.6
5	当該従業員はいない	125	16.8
	無回答	82	11.1
	非該当	0	
	全体	742	100.0

<z1> [2]集計対象=1

(10) I問6(3).店舗従業員等の充足状況_店舗従業員...(SA)

No.	カテゴリー名	n	%
1	充足	231	31.1
2	どちらかというと充足	183	24.7
3	どちらかというと不足	147	19.8
4	不足	86	11.6
5	当該従業員はいない	46	6.2
	無回答	49	6.6
	非該当	0	
	全体	742	100.0

<z1> [2]集計対象=1

(11) Ⅱ問7.時間外労働に係る36協定の締結状況...(SA)

No.	カテゴリー名	n	%
1	締結している	372	50.1
2	締結していない	305	41.1
	無回答	65	8.8
	非該当	0	
	全体	742	100.0

<z1> [2]集計対象=1

(12) Ⅱ問8(1).特別条項付き36協定の締結状況...(SA)

No.	カテゴリー名	n	%
1	締結している	223	59.9
2	締結していない	128	34.4
	無回答	21	5.6
	非該当	370	
	全体	372	100.0

<z1> [2]集計対象=1

(14) Ⅱ問8(2)①.限度時間を超えることができる回数...(SA)

No.	カテゴリー名	n	%
1	記入あり	98	43.9
2	わからない	87	39.0
	無回答	38	17.0
	非該当	519	
	全体	223	100.0

<z1> [2]集計対象=1

(113) Ⅱ問8(2)①.限度時間を超えることができる回数(回)(カテゴリズ)...(SA)

No.	カテゴリー名	n	%
1	5回以下	18	18.4
2	6回	69	70.4
3	7回以上	4	4.1
	無回答	7	7.1
	非該当	644	
	全体	98	100.0

<z1> [2]集計対象=1

(21) Ⅱ問8(2)②.特別延長時間:週または月単位...(SA)

No.	カテゴリー名	n	%
1	記入あり	140	62.8
2	わからない	45	20.2
	無回答	38	17.0
	非該当	519	
	全体	223	100.0

<z1> [2]集計対象=1

(115) II問8(2)②.特別延長時間：週または月単位(時間/週)(ｶﾞｺﾞﾗｲｽﾞ)…(S A)

No.	カテゴリー名	n	%
1	60時間以下	18	12.9
2	60時間超80時間以下	0	0.0
3	80時間超100時間以下	0	0.0
4	100時間超125時間以下	0	0.0
5	125時間超	0	0.0
	無回答	122	87.1
	非該当	602	
	全体	140	100.0

<z1> [2]集計対象=1

(116) II問8(2)②.特別延長時間：週または月単位(時間/2週)(ｶﾞｺﾞﾗｲｽﾞ)…(S A)

No.	カテゴリー名	n	%
1	60時間以下	2	1.4
2	60時間超80時間以下	1	0.7
3	80時間超100時間以下	0	0.0
4	100時間超125時間以下	0	0.0
5	125時間超	0	0.0
	無回答	137	97.9
	非該当	602	
	全体	140	100.0

<z1> [2]集計対象=1

(117) II問8(2)②.特別延長時間：週または月単位(時間/4週)(ｶﾞｺﾞﾗｲｽﾞ)…(S A)

No.	カテゴリー名	n	%
1	60時間以下	6	4.3
2	60時間超80時間以下	1	0.7
3	80時間超100時間以下	0	0.0
4	100時間超125時間以下	0	0.0
5	125時間超	0	0.0
	無回答	133	95.0
	非該当	602	
	全体	140	100.0

<z1> [2]集計対象=1

(118) II問8(2)②.特別延長時間：週または月単位(時間/月)(ｶﾞｺﾞﾗｲｽﾞ)…(S A)

No.	カテゴリー名	n	%
1	60時間以下	64	45.7
2	60時間超80時間以下	27	19.3
3	80時間超100時間以下	9	6.4
4	100時間超125時間以下	1	0.7
5	125時間超	0	0.0
	無回答	39	27.9
	非該当	602	
	全体	140	100.0

<z1> [2]集計対象=1

(119) II問8(2)②.特別延長時間：週または月単位(時間/2か月)(ｶﾞｺﾞﾗｲｽﾞ)…(S A)

No.	カテゴリー名	n	%
1	60時間以下	1	0.7
2	60時間超80時間以下	1	0.7
3	80時間超100時間以下	0	0.0
4	100時間超125時間以下	0	0.0
5	125時間超	0	0.0
	無回答	138	98.6
	非該当	602	
	全体	140	100.0

<z1> [2]集計対象=1

(120) II問8(2)②.特別延長時間：週または月単位(時間/3か月)(ｶﾞｺﾞﾗｲｽﾞ)…(S A)

No.	カテゴリー名	n	%
1	250時間以下	1	0.7
2	250時間超300時間以下	0	0.0
3	300時間超360時間以下	0	0.0
4	360時間超720時間以下	1	0.7
5	720時間超	0	0.0
	無回答	138	98.6
	非該当	602	
	全体	140	100.0

<z1> [2]集計対象=1

(23) II問8(2)③.特別延長時間：年単位…(S A)

No.	カテゴリー名	n	%
1	記入あり	105	47.1
2	わからない	80	35.9
	無回答	38	17.0
	非該当	519	
	全体	223	100.0

<z1> [2]集計対象=1

(122) II問8(2)③.特別延長時間：年単位(時間/年)(ｶﾞｺﾞﾗｲｽﾞ)…(S A)

No.	カテゴリー名	n	%
1	250時間以下	17	16.2
2	250時間超300時間以下	4	3.8
3	300時間超360時間以下	24	22.9
4	360時間超720時間以下	51	48.6
5	720時間超	4	3.8
	無回答	5	4.8
	非該当	637	
	全体	105	100.0

<z1> [2]集計対象=1

(24) II問9.休日労働に係る36協定の締結状況…(S A)

No.	カテゴリー名	n	%
1	締結している	290	39.1
2	締結していない	361	48.7
	無回答	91	12.3
	非該当	0	
	全体	742	100.0

<z1> [2]集計対象=1

(25) II問10.労働時間の把握方法_スーパーバイザー等...(SA)

No.	カテゴリー名	n	%
1	所属長、上司等が目視で確認	33	9.1
2	ICカード、タイムカード等の客観的な記録を基に確認	101	28.0
3	出勤簿等により確認	40	11.1
4	労働者の自己申告に基づき把握	10	2.8
5	その他	4	1.1
6	把握していない	4	1.1
	無回答	169	46.8
	非該当	381	
	全体	361	100.0

<z1> [2]集計対象=1

(26) II問10.労働時間の把握方法_店長...(SA)

No.	カテゴリー名	n	%
1	所属長、上司等が目視で確認	53	8.6
2	ICカード、タイムカード等の客観的な記録を基に確認	244	39.5
3	出勤簿等により確認	88	14.3
4	労働者の自己申告に基づき把握	17	2.8
5	その他	7	1.1
6	把握していない	4	0.6
	無回答	204	33.1
	非該当	125	
	全体	617	100.0

<z1> [2]集計対象=1

(27) II問10.労働時間の把握方法_店舗従業員...(SA)

No.	カテゴリー名	n	%
1	所属長、上司等が目視で確認	33	4.7
2	ICカード、タイムカード等の客観的な記録を基に確認	316	45.4
3	出勤簿等により確認	105	15.1
4	労働者の自己申告に基づき把握	25	3.6
5	その他	10	1.4
6	把握していない	5	0.7
	無回答	202	29.0
	非該当	46	
	全体	696	100.0

<z1> [2]集計対象=1

(28) II問11.所定外労働を行う場合の手続き_スーパーバイザー等...(SA)

No.	カテゴリー名	n	%
1	事前承認の手続きはない	108	29.9
2	事前に本人が申請し、所属長、上司等が承認する	31	8.6
3	所属長、上司等が指示した場合のみ認める	43	11.9
4	その他	7	1.9
	無回答	172	47.6
	非該当	381	
	全体	361	100.0

<z1> [2]集計対象=1

(29) II問11. 所定外労働を行う場合の手続き_店長...(S A)

No.	カテゴリー名	n	%
1	事前承認の手続きはない	216	35.0
2	事前に本人が申請し、所属長、上司等が承認する	94	15.2
3	所属長、上司等が指示した場合のみ認める	110	17.8
4	その他	15	2.4
	無回答	182	29.5
	非該当	125	
	全体	617	100.0

<z1> [2]集計対象=1

(30) II問11. 所定外労働を行う場合の手続き_店舗従業員...(S A)

No.	カテゴリー名	n	%
1	事前承認の手続きはない	202	29.0
2	事前に本人が申請し、所属長、上司等が承認する	93	13.4
3	所属長、上司等が指示した場合のみ認める	179	25.7
4	その他	30	4.3
	無回答	192	27.6
	非該当	46	
	全体	696	100.0

<z1> [2]集計対象=1

(31) II問12. 長時間労働・所定外労働が必要となる理由_スーパーバイザー等...(M A)

No.	カテゴリー名	n	%
1	業務量が多いため	42	5.7
2	人員が不足しているため	26	3.5
3	仕事の繁閑の差が大きい	54	7.3
4	仕事の特性上、所定外でないとできない仕事があるため	32	4.3
5	残業を前提として、仕事を割り当てているため	17	2.3
6	予定外の仕事が発生的に発生するため	60	8.1
7	労働者間の業務の平準化がされていないため	5	0.7
8	欠勤した他の労働者の埋め合わせが必要なため	28	3.8
9	会議・打ち合わせが多い	11	1.5
10	担当店舗の店長・従業員対応(巡回・指導)が頻発するため	12	1.6
11	顧客対応が長引くため(例:閉店時点でも客が帰らない等)	23	3.1
12	その他	2	0.3
13	長時間労働・所定外労働はない	40	5.4
14	当該従業員はいない	381	51.3
	無回答	177	23.9
	非該当	0	
	全体	742	100.0

<z1> [2]集計対象=1

(32) II問12.長時間労働・所定外労働が必要となる理由_店長...(MA)

No.	カテゴリー名	n	%
1	業務量が多いため	110	14.8
2	人員が不足しているため	113	15.2
3	仕事の繁閑の差が大きいため	154	20.8
4	仕事の特性上、所定外でないとできない仕事があるため	88	11.9
5	残業を前提として、仕事を割り当てているため	51	6.9
6	予定外の仕事が発生的に発生するため	130	17.5
7	労働者間の業務の平準化がされていないため	21	2.8
8	欠勤した他の労働者の埋め合わせが必要のため	94	12.7
9	会議・打ち合わせが多いため	14	1.9
11	顧客対応が長引くため(例:閉店時点でも客が帰らない等)	109	14.7
12	その他	9	1.2
13	長時間労働・所定外労働はない	92	12.4
14	当該従業員はいない	125	16.8
	無回答	153	20.6
	非該当	0	
	全体	742	100.0

<z1> [2]集計対象=1

(33) II問12.長時間労働・所定外労働が必要となる理由_店舗従業員...(MA)

No.	カテゴリー名	n	%
1	業務量が多いため	100	13.5
2	人員が不足しているため	138	18.6
3	仕事の繁閑の差が大きいため	194	26.1
4	仕事の特性上、所定外でないとできない仕事があるため	65	8.8
5	残業を前提として、仕事を割り当てているため	50	6.7
6	予定外の仕事が発生的に発生するため	112	15.1
7	労働者間の業務の平準化がされていないため	23	3.1
8	欠勤した他の労働者の埋め合わせが必要のため	84	11.3
9	会議・打ち合わせが多いため	2	0.3
11	顧客対応が長引くため(例:閉店時点でも客が帰らない等)	120	16.2
12	その他	8	1.1
13	長時間労働・所定外労働はない	132	17.8
14	当該従業員はいない	46	6.2
	無回答	142	19.1
	非該当	0	
	全体	742	100.0

<z1> [2]集計対象=1

(134) II問13(1).労働者(正社員・正職員)に占める割合[45時間超80時間未満](%)

(カ行コライズ)...(SA)

No.	カテゴリー名	n	%
1	いない	231	31.1
2	0%超10%未満	29	3.9
3	10%以上30%未満	46	6.2
4	30%以上50%未満	15	2.0
5	50%以上	126	17.0
	無回答	295	39.8
	非該当	0	
	全体	742	100.0

<z1> [2]集計対象=1

(135) Ⅱ問13(1).労働者(正社員・正職員)に占める割合[80時間超100時間未満](%) (ｶﾞｺﾞﾗｲｽﾞ) ... (S A)

No.	カテゴリー名	n	%
1	いない	315	42.5
2	0%超10%未満	11	1.5
3	10%以上30%未満	14	1.9
4	30%以上50%未満	6	0.8
5	50%以上	13	1.8
	無回答	383	51.6
	非該当	0	
	全体	742	100.0

<z1> [2]集計対象=1

(136) Ⅱ問13(1).労働者(正社員・正職員)に占める割合[100時間超](%) (ｶﾞｺﾞﾗｲｽﾞ) ... (S A)

No.	カテゴリー名	n	%
1	いない	335	45.1
2	0%超10%未満	3	0.4
3	10%以上30%未満	5	0.7
4	30%以上50%未満	1	0.1
5	50%以上	8	1.1
	無回答	390	52.6
	非該当	0	
	全体	742	100.0

<z1> [2]集計対象=1

(38) Ⅱ問13(2).時間外労働... (S A)

No.	カテゴリー名	n	%
1	記入あり	355	47.8
2	わからない	227	30.6
	無回答	160	21.6
	非該当	0	
	全体	742	100.0

<z1> [2]集計対象=1

(137) Ⅱ問13(2).時間外労働(時間) (ｶﾞｺﾞﾗｲｽﾞ) ... (S A)

No.	カテゴリー名	n	%
1	10時間以下	203	57.2
2	10時間超20時間以下	37	10.4
3	20時間超30時間以下	43	12.1
4	30時間超45時間以下	41	11.5
5	45時間超	26	7.3
	無回答	5	1.4
	非該当	387	
	全体	355	100.0

<z1> [2]集計対象=1

(39) Ⅱ問14. 年5日、使用者が時季を指定した休暇取得のための取組... (MA)

No.	カテゴリー名	n	%
1	年次有給休暇の計画的付与制度を導入・活用する	259	34.9
2	特別休暇を削減し、時季指定を行う	45	6.1
3	所定休日を労働日に変更し、時季指定を行う	50	6.7
4	その他	59	8.0
5	特に実施していない	283	38.1
	無回答	70	9.4
	非該当	0	
	全体	742	100.0

<z1> [2]集計対象=1

(40) Ⅲ問15. 過労死等防止対策推進法... (SA)

No.	カテゴリー名	n	%
1	大まかな内容を知っていた	204	27.5
2	名前は知っていた	334	45.0
3	知らなかった	152	20.5
	無回答	52	7.0
	非該当	0	
	全体	742	100.0

<z1> [2]集計対象=1

(41) Ⅲ問16A(1). [パワハラ]予防・解決のための取組の実施の有無... (SA)

No.	カテゴリー名	n	%
1	実施している	278	37.5
2	実施していない	390	52.6
	無回答	74	10.0
	非該当	0	
	全体	742	100.0

<z1> [2]集計対象=1

(43) Ⅲ問16B(1). [セクハラ]予防・解決のための取組の実施の有無... (SA)

No.	カテゴリー名	n	%
1	実施している	244	32.9
2	実施していない	362	48.8
	無回答	136	18.3
	非該当	0	
	全体	742	100.0

<z1> [2]集計対象=1

(42) Ⅲ問16A(2). [パワハラ]4～5年前と比較した場合の相談件数の推移... (SA)

No.	カテゴリー名	n	%
1	減少傾向にある	200	27.0
2	変わらない	206	27.8
3	増加傾向にある	3	0.4
4	相談を受けつけていない・把握していない	202	27.2
	無回答	131	17.7
	非該当	0	
	全体	742	100.0

<z1> [2]集計対象=1

(44) Ⅲ問16B(2). [セクハラ] 4～5年前と比較した場合の相談件数の推移... (S A)

No.	カテゴリー名	n	%
1	減少傾向にある	158	21.3
2	変わらない	181	24.4
3	増加傾向にある	4	0.5
4	相談を受けつけていない・把握していない	260	35.0
	無回答	139	18.7
	非該当	0	
	全体	742	100.0

<z1> [2]集計対象=1

(45) Ⅲ問17(1). 顧客からの理不尽な要求・クレームや暴言・暴力等... (S A)

No.	カテゴリー名	n	%
1	よくある	12	1.6
2	たまにある	175	23.6
3	あまりない	135	18.2
4	ほぼない	391	52.7
	無回答	29	3.9
	非該当	0	
	全体	742	100.0

<z1> [2]集計対象=1

(46) Ⅲ問17(2). 顧客からの理不尽な要求・クレームや暴言・暴力等の対策・取組の具体的内容... (M A)

No.	カテゴリー名	n	%
1	事故防止のための教育研修	116	15.6
2	目撃・遭遇した場合の報告・対応方法の明確化	311	41.9
3	産業医やカウンセラー等による面談や相談窓口の整備	19	2.6
4	その他	37	5.0
5	特になし	290	39.1
	無回答	65	8.8
	非該当	0	
	全体	742	100.0

<z1> [2]集計対象=1

(47) Ⅲ問18(1). 過重労働防止のため必要だと感じる取組... (MA)

No.	カテゴリー名	n	%
1	産業医等による保健指導の実施	102	13.7
2	管理職・経営幹部を対象とした労務管理に関する教育研修	168	22.6
3	過重労働の防止等に向けた労使の話し合い	133	17.9
4	健康相談又はメンタルヘルスに関する相談窓口/担当者の設置	106	14.3
5	長時間労働が発覚した際の対応のルール化	141	19.0
6	時間外労働時間や年次有給休暇取得率の「見える化」	196	26.4
7	休日の振替又は代休（代償休日）の付与	206	27.8
8	安全面・健康面に配慮したゆとりのあるシフト編成	249	33.6
9	深夜の単独勤務体制（いわゆる「ワンオペ」）の廃止	76	10.2
10	休憩時間の確保の促進	242	32.6
11	週1日（以上）の定休日の設定	250	33.7
12	営業時間の短縮	165	22.2
13	ICTやキャッシュレス等を活用した業務の効率化	187	25.2
14	顧客への過重労働防止のための協力要請	64	8.6
15	その他	2	0.3
	無回答	236	31.8
	非該当	0	
	全体	742	100.0

<z1> [2]集計対象=1

(48) Ⅲ問18(2)①. [実施状況]産業医等による保健指導の実施... (SA)

No.	カテゴリー名	n	%
1	実施している	65	8.8
2	実施を検討・予定している	46	6.2
3	実施予定はない	328	44.2
	無回答	303	40.8
	非該当	0	
	全体	742	100.0

<z1> [2]集計対象=1

(49) Ⅲ問18(2)②. [実施状況]管理職・経営幹部を対象とした労務管理に関する教育研修... (SA)

No.	カテゴリー名	n	%
1	実施している	91	12.3
2	実施を検討・予定している	75	10.1
3	実施予定はない	279	37.6
	無回答	297	40.0
	非該当	0	
	全体	742	100.0

<z1> [2]集計対象=1

(50) Ⅲ問18(2)③. [実施状況]過重労働の防止等に向けた労使の話し合い... (SA)

No.	カテゴリー名	n	%
1	実施している	108	14.6
2	実施を検討・予定している	66	8.9
3	実施予定はない	258	34.8
	無回答	310	41.8
	非該当	0	
	全体	742	100.0

<z1> [2]集計対象=1

(51) Ⅲ問18(2)④.[実施状況]健康相談又はメンタルヘルスに関する相談窓口/担当者の設置...(S A)

No.	カテゴリー名	n	%
1	実施している	102	13.7
2	実施を検討・予定している	61	8.2
3	実施予定はない	264	35.6
	無回答	315	42.5
	非該当	0	
	全体	742	100.0

<z1> [2]集計対象=1

(52) Ⅲ問18(2)⑤.[実施状況]長時間労働が発覚した際の対応のルール化...(S A)

No.	カテゴリー名	n	%
1	実施している	99	13.3
2	実施を検討・予定している	116	15.6
3	実施予定はない	220	29.6
	無回答	307	41.4
	非該当	0	
	全体	742	100.0

<z1> [2]集計対象=1

(53) Ⅲ問18(2)⑥.[実施状況]時間外労働時間や年次有給休暇取得率の「見える化」...(S A)

No.	カテゴリー名	n	%
1	実施している	160	21.6
2	実施を検討・予定している	139	18.7
3	実施予定はない	164	22.1
	無回答	279	37.6
	非該当	0	
	全体	742	100.0

<z1> [2]集計対象=1

(54) Ⅲ問18(2)⑦.[実施状況]休日の振替又は代休(代償休日)の付与...(S A)

No.	カテゴリー名	n	%
1	実施している	301	40.6
2	実施を検討・予定している	76	10.2
3	実施予定はない	123	16.6
	無回答	242	32.6
	非該当	0	
	全体	742	100.0

<z1> [2]集計対象=1

(55) Ⅲ問18(2)⑧.[実施状況]安全面・健康面に配慮したゆとりのあるシフト編成...(S A)

No.	カテゴリー名	n	%
1	実施している	277	37.3
2	実施を検討・予定している	115	15.5
3	実施予定はない	95	12.8
	無回答	255	34.4
	非該当	0	
	全体	742	100.0

<z1> [2]集計対象=1

(56) Ⅲ問18(2)⑨.[実施状況]深夜の単独勤務体制（いわゆる「ワンオペ」）の廃止...（S A）

No.	カテゴリー名	n	%
1	実施している	190	25.6
2	実施を検討・予定している	21	2.8
3	実施予定はない	176	23.7
	無回答	355	47.8
	非該当	0	
	全体	742	100.0

<z1> [2]集計対象=1

(57) Ⅲ問18(2)⑩.[実施状況]休憩時間の確保の促進...（S A）

No.	カテゴリー名	n	%
1	実施している	380	51.2
2	実施を検討・予定している	61	8.2
3	実施予定はない	70	9.4
	無回答	231	31.1
	非該当	0	
	全体	742	100.0

<z1> [2]集計対象=1

(58) Ⅲ問18(2)⑪.[実施状況]週1日（以上）の定休日の設定...（S A）

No.	カテゴリー名	n	%
1	実施している	382	51.5
2	実施を検討・予定している	50	6.7
3	実施予定はない	111	15.0
	無回答	199	26.8
	非該当	0	
	全体	742	100.0

<z1> [2]集計対象=1

(59) Ⅲ問18(2)⑫.[実施状況]営業時間の短縮...（S A）

No.	カテゴリー名	n	%
1	実施している	255	34.4
2	実施を検討・予定している	83	11.2
3	実施予定はない	156	21.0
	無回答	248	33.4
	非該当	0	
	全体	742	100.0

<z1> [2]集計対象=1

(60) Ⅲ問18(2)⑬.[実施状況]ICTやキャッシュレス等を活用した業務の効率化...（S A）

No.	カテゴリー名	n	%
1	実施している	270	36.4
2	実施を検討・予定している	77	10.4
3	実施予定はない	125	16.8
	無回答	270	36.4
	非該当	0	
	全体	742	100.0

<z1> [2]集計対象=1

(61) Ⅲ問18(2)④.[実施状況]顧客への過重労働防止のための協力要請...(SA)

No.	カテゴリー名	n	%
1	実施している	65	8.8
2	実施を検討・予定している	43	5.8
3	実施予定はない	292	39.4
	無回答	342	46.1
	非該当	0	
	全体	742	100.0

<z1> [2]集計対象=1

(62) Ⅲ問18(2)⑤.[実施状況]その他...(SA)

No.	カテゴリー名	n	%
1	実施している	1	0.1
2	実施を検討・予定している	2	0.3
3	実施予定はない	72	9.7
	無回答	667	89.9
	非該当	0	
	全体	742	100.0

<z1> [2]集計対象=1

(63) Ⅲ問20. 過重労働防止に向けた取組を実施するにあたり、国や業界団体による啓発活動や情報提供等で参考になったもの...(SA)

No.	カテゴリー名	n	%
1	ある	14	1.9
2	ない	478	64.4
	無回答	250	33.7
	非該当	0	
	全体	742	100.0

<z1> [2]集計対象=1

(64) Ⅲ問20. 過重労働の防止に向けた取組を実施するに当たって困難であると感じること...(MA)

No.	カテゴリー名	n	%
1	収益が悪化するおそれがある	162	21.8
2	自社内の理解・協力が得られにくい	62	8.4
3	顧客の理解・協力が得られにくい	72	9.7
4	人員不足のため対策を取ることが難しい	206	27.8
5	労働者間の業務の平準化が難しい	146	19.7
6	健康管理や健康相談を行う専門人材(産業医や保健師等)を確保することが難しい	57	7.7
7	業界全体で取り組む必要があり、労使の取組だけでは解決できない	89	12.0
8	どのような取組を行えばよいかわからない	44	5.9
9	その他	17	2.3
10	特になし	250	33.7
11	わからない	30	4.0
	無回答	61	8.2
	非該当	0	
	全体	742	100.0

<z1> [2]集計対象=1

(65) Ⅲ問20_2.理解・協力が必要である対象...(MA)

No.	カテゴリー一名	n	%
1	経営層	20	32.3
2	管理職	16	25.8
3	労働者	34	54.8
	無回答	7	11.3
	非該当	680	
	全体	62	100.0

<z1> [2]集計対象=1

(66) Ⅳ問21(1).労働時間の把握...(SA)

No.	カテゴリー一名	n	%
1	正確に把握されるようになった	260	35.0
2	やや正確に把握されるようになった	152	20.5
3	変わらない	271	36.5
4	やや正確に把握されなくなった	1	0.1
5	正確に把握されなくなった	2	0.3
	無回答	56	7.5
	非該当	0	
	全体	742	100.0

<z1> [2]集計対象=1

(67) Ⅳ問21(2).残業する場合の手続き...(SA)

No.	カテゴリー一名	n	%
1	手続きが適正に行われるようになった	115	15.5
2	手続きがやや適正に行われるようになった	102	13.7
3	変わらない	445	60.0
4	手続きがやや適正に行われなくなった	1	0.1
5	手続きが適正に行われなくなった	2	0.3
	無回答	77	10.4
	非該当	0	
	全体	742	100.0

<z1> [2]集計対象=1

(68) Ⅳ問21(3).従業員1人当たりの月当たりの労働時間...(SA)

No.	カテゴリー一名	n	%
1	短くなった	264	35.6
2	やや短くなった	181	24.4
3	変わらない	232	31.3
4	やや長くなった	8	1.1
5	長くなった	1	0.1
	無回答	56	7.5
	非該当	0	
	全体	742	100.0

<z1> [2]集計対象=1

(69) IV問21(4). 休日・休暇の取得... (S A)

No.	カテゴリー名	n	%
1	取得しやすくなった	222	29.9
2	やや取得しやすくなった	174	23.5
3	変わらない	283	38.1
4	やや取得しづらくなった	1	0.1
5	取得しづらくなった	1	0.1
	無回答	61	8.2
	非該当	0	
	全体	742	100.0

<z1> [2]集計対象=1

(70) IV問21(5). パワーハラスメント... (S A)

No.	カテゴリー名	n	%
1	減った	186	25.1
2	やや減った	47	6.3
3	変わらない	390	52.6
4	やや増えた	3	0.4
5	増えた	1	0.1
	無回答	115	15.5
	非該当	0	
	全体	742	100.0

<z1> [2]集計対象=1

(71) IV問21(6). セクシュアル... (S A)

No.	カテゴリー名	n	%
1	減った	192	25.9
2	やや減った	31	4.2
3	変わらない	400	53.9
4	やや増えた	1	0.1
5	増えた	1	0.1
	無回答	117	15.8
	非該当	0	
	全体	742	100.0

<z1> [2]集計対象=1

(72) IV問21(7). 顧客からの理不尽な要求・クレーム、暴言・暴力等... (S A)

No.	カテゴリー名	n	%
1	減った	128	17.3
2	やや減った	89	12.0
3	変わらない	402	54.2
4	やや増えた	24	3.2
5	増えた	14	1.9
	無回答	85	11.5
	非該当	0	
	全体	742	100.0

<z1> [2]集計対象=1

(73) V問23(1). 新型コロナによる変化_人出不足感...(S A)

No.	カテゴリー名	n	%
1	少なくなった	257	34.6
2	やや少なくなった	112	15.1
3	変わらない	263	35.4
4	やや増えた	41	5.5
5	増えた	30	4.0
	無回答	39	5.3
	非該当	0	
	全体	742	100.0

<z1> [2]集計対象=1

(74) V問23(2). 新型コロナによる変化_従業員1人当たりの労働時間...(S A)

No.	カテゴリー名	n	%
1	短くなった	403	54.3
2	やや短くなった	156	21.0
3	変わらない	137	18.5
4	やや長くなった	10	1.3
5	長くなった	4	0.5
	無回答	32	4.3
	非該当	0	
	全体	742	100.0

<z1> [2]集計対象=1

(75) V問23(3). 新型コロナによる変化_休日・休暇の取得...(S A)

No.	カテゴリー名	n	%
1	取得しやすくなった	318	42.9
2	やや取得しやすくなった	120	16.2
3	変わらない	255	34.4
4	やや取得しづらくなった	9	1.2
5	取得しづらくなった	4	0.5
	無回答	36	4.9
	非該当	0	
	全体	742	100.0

参考資料 4 集計結果 ②労働者調査

調査名 [労働時間と働き方に関する調査[労働者: 運送業(自動車運転従事者)]]

問1 性別

調査数	男性	女性	無回答
5,180 100.0	4,939 95.3	241 4.7	0 0.0

問2 年代

調査数	20歳代以下	30歳代	40歳代	50歳代	60歳代	70歳代以上	無回答	平均(歳)
5,180 100.0	132 2.5	518 10.0	1,679 32.4	2,006 38.7	750 14.5	95 1.8	0 0.0	50.32

問3 現在の勤務先における勤務開始時期

調査数	2019年12月以前	2020年1月以降	無回答
5,180 100.0	4,698 90.7	482 9.3	0 0.0

問4 現在の雇用形態

調査数	正社員・正規職員(フルタイム)	正社員・正規職員(短時間勤務・短日勤務)	正社員・正規職員以外(フルタイム)	正社員・正規職員以外(短時間勤務・短日勤務)	無回答
4,698 100.0	3,841 81.8	75 1.6	564 12.0	218 4.6	0 0.0

問5 現在、主に従事している仕事

調査数	泊付き貨物輸送のトラック運転者	日帰り貨物輸送のトラック運転者	泊付き・日帰り貨物輸送両方を担当するトラック運転者	その他トラック運転者	路線バス（都市内）の運転者	長距離路線バス（都市間）の運転者	貸切観光用バスの運転者	その他バス運転者	タクシー運転者	ハイヤー運転者	無回答
4,405	233	1,618	281	711	411	85	109	164	658	135	0
100.0	5.3	36.7	6.4	16.1	9.3	1.9	2.5	3.7	14.9	3.1	0.0

問6 【トラック運転手】主な取扱品目

調査数	飲料品・加工食品等	青果物・米	日用品・雑貨	紙、印刷物、書類	衣料品	玩具・家具	家電・電子電機機器	自動車部品	化成品・プラスチック	窯業・セメント	金属製品	化学工業・ソーダ	その他	無回答
2,843	576	84	405	186	55	33	153	211	79	37	169	66	789	0
100.0	20.3	3.0	14.2	6.5	1.9	1.2	5.4	7.4	2.8	1.3	5.9	2.3	27.8	0.0

問7 現在の雇用形態や仕事内容の変化について

調査数	雇用形態・仕事の内容とも変わっていない	雇用形態または仕事の内容が変わっている	無回答
4,405 100.0	3,954 89.8	451 10.2	0 0.0

問8 (1) 現在の勤務先での勤続年数

調査数	10年未満	10～15年未満	15～20年未満	20～25年未満	25年以上	無回答
3,954 100.0	1,996 50.5	730 18.5	482 12.2	368 9.3	372 9.4	6 0.2

問8 (2) ドライバーとしての通算経験年数

調査数	10年未満	10～15年未満	15～20年未満	20～25年未満	25年以上	無回答
3,954 100.0	1,222 30.9	671 17.0	536 13.6	590 14.9	923 23.3	12 0.3

問9 勤務先（法人全体）の従業員数

調査数	10人未満	10人以上50人未満	50人以上300人未満	300人以上1,000人未満	1,000人以上5,000人未満	5,000人以上	わからない	無回答
3,954	379	726	1,162	527	468	483	209	0
100.0	9.6	18.4	29.4	13.3	11.8	12.2	5.3	0.0

問10 適用されている賃金体系

調査数	固定給（基本給のみ）	固定給と歩合給の混合	歩合給のみ（完全歩合給）	無回答
3,954	1,328	1,962	664	0
100.0	33.6	49.6	16.8	0.0

問11 職場における従業員の充足状況

調査数	充足	どちらかというところと充足	どちらかというところと不足	不足	無回答
3,954	587	1,328	1,468	571	0
100.0	14.8	33.6	37.1	14.4	0.0

問12（1）労働時間の把握方法

調査数	所属長、上司等が目視で確認	デジタルタコグラフ、タイムカード等の記録を基に確認	出勤簿等により確認	労働者の自己申告に基づき把握	その他	把握されていない	わからない	無回答
3,954	210	2,161	881	261	53	153	235	0
100.0	5.3	54.7	22.3	6.6	1.3	3.9	5.9	0.0

問12（2）把握されている労働時間の正確性

調査数	正確に把握されている	おおむね正確に把握されている	あまり正確に把握されていない	まったく正確に把握されていない	わからない	無回答
3,566	1,459	1,688	276	83	60	0
100.0	40.9	47.3	7.7	2.3	1.7	0.0

問13 所定外労働を行う場合の手続き

調査数	事前承認の手続きはない	運行前に本人が申請し、所属長、上司、 運行管理者等が承認する	所属長、上司、運行管理者等が指示した 場合のみ認める	その他	無回答
3,954 100.0	2,540 64.2	655 16.6	700 17.7	59 1.5	0 0.0

問14 自分自身において、所定外労働（残業）が生じる理由

調査数	業務量が多いため	人員が不足しているため	仕事の繁閑の差が大きいため	仕事の特性上、所定外でないとできない 仕事があるため	残業を前提として、仕事を割り当てて いるため	予定外の仕事が発生的に発生するため	労働者間の業務の平準化がされていない ため	必要なため	欠勤した他の労働者の埋め合わせが必 要なため	労働者自身が残業手当等を増やし、収 入を確保しようとするため	取引先から契約外の荷役作業を要請さ れるため	取引先の都合で手待ち時間が発生する ため	その他	所定外労働はない	無回答
3,954 100.0	1,331 33.7	1,072 27.1	930 23.5	1,198 30.3	862 21.8	902 22.8	321 8.1	492 12.4	355 9.0	157 4.0	591 14.9	78 2.0	477 12.1	0 0.0	

問15 職場において、ハラスメントがあったか

	調査数	ハラスメントを受けていた（いる）	自分以外の社員がハラスメントを受けていた（いる）	ハラスメントはなかった（ない）	無回答
(1) 職場でのパワーハラスメント	3,954 100.0	445 11.3	594 15.0	3,047 77.1	0 0.0
(2) 職場でのセクシュアルハラスメント	3,954 100.0	71 1.8	200 5.1	3,699 93.6	0 0.0

問16 (1) 事故の目撃・遭遇等の悲惨な体験の有無

調査数	よくある	たまにある	あまりない	ほとんどない	無回答
3,954 100.0	166 4.2	1,465 37.1	1,123 28.4	1,200 30.3	0 0.0

問16 (2) 事故の目撃・遭遇等の悲惨な体験に対する相談窓口など

調査数	社内に相談窓口や対応窓口がある	社内に相談窓口や対応窓口はない・わからない	無回答
3,954 100.0	1,516 38.3	2,438 61.7	0 0.0

問17(1) 理不尽な要求・クレーム、暴言・暴力等の有無

調査数	よくある	たまにある	あまりない	ほとんどない	無回答
3,954	356	1,255	1,049	1,294	0
100.0	9.0	31.7	26.5	32.7	0.0

問17(2) クレーム、暴言・暴力に対する相談窓口など

調査数	社内に相談窓口や対応窓口がある	社内に相談窓口や対応窓口はない・わからない	無回答
3,954	1,602	2,352	0
100.0	40.5	59.5	0.0

問18(1) 2019年以前の病気の診断や治療の有無

調査数	脳血管疾患の診断・治療を受けたことがある	心疾患の診断・治療を受けたことがある	精神障害やメンタルヘルス不調の診断・治療を受けたことがある	その他疾患の診断・治療を受けたことがある	病気の診断・治療を受けたことはない	無回答
3,954	134	195	225	837	2,857	0
100.0	3.4	4.9	5.7	21.2	72.3	0.0

問18(2) 2020年以降の病気の診断や治療の有無

調査数	脳血管疾患の診断・治療を受けた(受けている)	心疾患の診断・治療を受けた(受けている)	精神障害やメンタルヘルス不調の診断・治療を受けた(受けている)	その他疾患の診断・治療を受けた(受けている)	病気の診断・治療は受けていない	無回答
3,954	77	131	116	687	3,109	0
100.0	1.9	3.3	2.9	17.4	78.6	0.0

問19 【2019年】長時間労働等についての専門家への相談有無、また、今後の希望

調査数	相談又は面談をしており、今後もしたいと思っっている	相談又は面談をしたが、今後はしたいとは思わない	相談又は面談をしていないが、今後したいと思っっている	相談又は面談をしていないし、今後もしたいとは思っっていない	無回答
3,954	315	129	729	2,781	0
100.0	8.0	3.3	18.4	70.3	0.0

問20 (1) 【2019年 (1月～12月)】業務に関連したストレスや悩みの有無

調査数	ある(あった)	ない(なかった)	無回答
3,954	2,539	1,415	0
100.0	64.2	35.8	0.0

問20 (2) 【2019年 (1月～12月)】ストレスや悩みがある(あった)場合の原因

調査数	時間外労働の長さ	休日・休暇の少なさ	不規則な勤務による負担の大きさ	事故等の恐れ	職場環境の変化	職場の人間関係	職場でのパワーハラスメント	職場でのセクシュアルハラスメント	職場の不十分な健康管理体制	トイレ・更衣室等の不十分な環境整備	上司からの指導	部下・後輩等への指導	売上・業績等	賃金水準の低さ	乗客・取引業者からの過度な要求	やりがいのなさ	キャリア・ステップ	失業の恐れ	その他	無回答
2,539	780	611	906	1,000	301	816	362	36	223	178	342	109	383	1,119	506	520	146	268	70	0
100.0	30.7	24.1	35.7	39.4	11.9	32.1	14.3	1.4	8.8	7.0	13.5	4.3	15.1	44.1	19.9	20.5	5.8	10.6	2.8	0.0

問21 往復の通勤時間

調査数	30分未満	30分～1時間未満	1時間～1時間半未満	1時間半～2時間未満	2時間以上	無回答
3,954	1,090	1,421	892	211	340	0
100.0	27.6	35.9	22.6	5.3	8.6	0.0

問22 過重労働に伴う疲労の蓄積が原因と考えられる事故等の有無

調査数	通勤途中で事故やケガ等があった	仕事中（運転中や荷役中）に事故やケガ等があった	事故やケガ等はなかった	無回答
3,954	72	315	3,590	0
100.0	1.8	8.0	90.8	0.0

問23 (1) - 1 【2019年】 1週間のうち労働日数 (a. 平均的な1週間 (通常期))

調査数	3日以下	4日	5日	6日	7日	無回答
3,954	215	147	2,092	1,440	60	0
100.0	5.4	3.7	52.9	36.4	1.5	0.0

問23 (1) - 2 【2019年】 1週間のうち労働日数 (b. 最も忙しかった1週間 (繁忙期))

調査数	3日以下	4日	5日	6日	7日	無回答
3,954	278	111	914	2,035	616	0
100.0	7.0	2.8	23.1	51.5	15.6	0.0

問23(2)-1【2019年】1週間の労働時間（a. 平均的な1週間（通常期））

調査数	2 0 時間 未満	2 0 ～ 3 0 時間 未満	3 0 ～ 4 0 時間 未満	4 0 ～ 5 0 時間 未満	5 0 時間 以上	無 回 答
3,954	748	38	152	1,051	1,965	0
100.0	18.9	1.0	3.8	26.6	49.7	0.0

問23(2)-2【2019年】1週間の労働時間（b. 最も忙しかった1週間（繁忙期））

調査数	2 0 時間 未満	2 0 ～ 3 0 時間 未満	3 0 ～ 4 0 時間 未満	4 0 ～ 5 0 時間 未満	5 0 時間 以上	無 回 答
3,954	668	51	73	520	2,642	0
100.0	16.9	1.3	1.8	13.2	66.8	0.0

問24 2019年における年次有給休暇の取得状況について

調査数	概ね全 て取得 でき ている	半 数 程 度 取 得 でき て いる	ほ と ん ど 取 得 でき て い ない	ま っ た く 取 得 でき て い ない	わ か ら ない	無 回 答
3,954	1,314	939	888	530	283	0
100.0	33.2	23.7	22.5	13.4	7.2	0.0

問25 (1) 【2019年4月～2020年3月】年次有給休暇の取得日数の見込み

調査数	これまでより多くなる見込み	これまでと大きく変わらない見込み	これまでより少なくなる見込み	わからない	無回答
3,954	578	2,264	119	993	0
100.0	14.6	57.3	3.0	25.1	0.0

問25 (2) 年次有給休暇の取扱いに関する変化の有無

調査数	所定の休日や特別休暇（夏期休暇等）が減った	職場が指定する日に年次有給休暇を取得することになった	これまでと変わらない	その他	無回答
3,954	121	671	3,114	79	0
100.0	3.1	17.0	78.8	2.0	0.0

問26 過労死等防止対策推進法の認知度

調査数	詳しく内容を知っていた	大まかな内容を知っていた	名前は知っていた	知らなかった	無回答
3,954	102	662	1,155	2,035	0
100.0	2.6	16.7	29.2	51.5	0.0

問27 毎日の休息期間がどのくらいあれば疲労の回復や健康確保ができると思うか

調査数	6時間以下	7時間	8時間	9時間	10時間	11時間	12時間	13時間以上	無回答
3,954	172	155	661	217	926	170	956	697	0
100.0	4.4	3.9	16.7	5.5	23.4	4.3	24.2	17.6	0.0

問28 過重労働防止に向けて企業や事業所において必要だと感じる取組

調査数	産業医等による保健指導の実施	管理職・経営幹部を対象とした労務管理に関する教育研修	改善基準告示や国土交通省告示に関する従業員への教育研修	過重労働の防止等に向けた労使の話し合い	健康相談又はメンタルヘルスに関する相談窓口/担当者の設置	時間外労働時間や年次有給休暇取得率の「見える化」	与休日の振替又は代休（代償休日）の付	業歩合給の割合や累進歩合制等の賃金体系の見直し	安全面・健康面に配慮したゆとりのある運行管理	一定距離以上における、2人乗務の実施【バス】	荷役作業の機械化等の推進【トラック】	中間輸送や共同輸送の導入【トラック】	トラック予約受付システムの導入等による荷待ち時間の短縮【トラック】	全ての取引において、契約内容の書面による明確化	顧客への過重労働防止のための協力要請	その他	特になし	わからない	無回答
3,954	741	978	442	892	536	1,162	1,112	1,130	1,446	83	358	216	403	428	693	57	544	527	0
100.0	18.7	24.7	11.2	22.6	13.6	29.4	28.1	28.6	36.6	2.1	9.1	5.5	10.2	10.8	17.5	1.4	13.8	13.3	0.0

問29 【2020年10月の状況】 (1) 1か月の時間外労働

調査数	短い又は適当	長い	非常に長い	無回答
3,954	2,572	1,129	253	0
100.0	65.0	28.6	6.4	0.0

問29 【2020年10月の状況】 (2) 不規則な勤務

調査数	少ない	多い	無回答
3,954	2,902	1,052	0
100.0	73.4	26.6	0.0

問29 【2020年10月の状況】 (3) 出張に伴う負担

調査数	ない又は小さい	大きい	無回答
3,954	3,635	319	0
100.0	91.9	8.1	0.0

問29【2020年10月の状況】（4）深夜勤務に伴う負担

調査数	ない又は小さい	大きい	非常に大きい	無回答
3,954	2,774	873	307	0
100.0	70.2	22.1	7.8	0.0

問29【2020年10月の状況】（5）休憩・仮眠の時間数

調査数	適切である	不適切である	無回答
3,954	2,767	1,187	0
100.0	70.0	30.0	0.0

問29【2020年10月の状況】（6）勤務についての精神的負担

調査数	小さい	大きい	非常に大きい	無回答
3,954	2,219	1,327	408	0
100.0	56.1	33.6	10.3	0.0

問29【2020年10月の状況】（7）勤務についての身体的負担

調査数	小さい	大きい	非常に大きい	無回答
3,954	2,093	1,506	355	0
100.0	52.9	38.1	9.0	0.0

問30【直近1か月（2020年10月）】（1）平均的な睡眠時間

調査数	3時間未満	3～5時間未満	5～6時間未満	6～7時間未満	7時間以上	無回答
3,954	15	268	811	1,581	1,279	0
100.0	0.4	6.8	20.5	40.0	32.3	0.0

問30【直近1か月（2020年10月）】（2）充足状況

調査数	足りている	どちらかといえば足りている	どちらかといえば足りていない	足りていない	無回答
3,954	792	1,371	1,213	578	0
100.0	20.0	34.7	30.7	14.6	0.0

問31 直近1か月の自覚症状について

	調査数	ほとんどない	時々ある	よくある	無回答
(1) イライラする	3,954 100.0	1,277 32.3	1,964 49.7	713 18.0	0 0.0
(2) 不安だ	3,954 100.0	1,755 44.4	1,637 41.4	562 14.2	0 0.0
(3) 落ち着かない	3,954 100.0	2,474 62.6	1,175 29.7	305 7.7	0 0.0
(4) ゆううつだ	3,954 100.0	2,056 52.0	1,366 34.5	532 13.5	0 0.0
(5) よく眠れない	3,954 100.0	2,170 54.9	1,257 31.8	527 13.3	0 0.0
(6) 体の調子が悪い	3,954 100.0	2,156 54.5	1,452 36.7	346 8.8	0 0.0
(7) 物事に集中できない	3,954 100.0	2,448 61.9	1,257 31.8	249 6.3	0 0.0
(8) することに間違いが多い	3,954 100.0	2,755 69.7	1,057 26.7	142 3.6	0 0.0
(9) 工作中、強い眠気に襲われる	3,954 100.0	2,096 53.0	1,455 36.8	403 10.2	0 0.0
(10) やる気が出ない	3,954 100.0	1,795 45.4	1,620 41.0	539 13.6	0 0.0
(11) へとへとだ (運動後を除く)	3,954 100.0	2,331 59.0	1,236 31.3	387 9.8	0 0.0
(12) 朝、起きた時、ぐったりした疲れを感じる	3,954 100.0	2,089 52.8	1,402 35.5	463 11.7	0 0.0
(13) 以前とくらべて、疲れやすい	3,954 100.0	1,381 34.9	1,802 45.6	771 19.5	0 0.0

問32【約4～5年前との比較】(1) 労働時間の把握

調査数	正確に把握されるようになった	やや正確に把握されるようになった	変わらない	やや正確に把握されなくなった	正確に把握されなくなった	無回答
3,954	741	784	2,285	64	80	0
100.0	18.7	19.8	57.8	1.6	2.0	0.0

問32【約4～5年前との比較】(2) 残業する場合の手続き

調査数	手続きが適正に行われるようになった	手続きがやや適正に行われるようになった	変わらない	手続きがやや適正に行われなくなった	手続きが適正に行われなくなった	無回答
3,954	398	330	3,089	54	83	0
100.0	10.1	8.3	78.1	1.4	2.1	0.0

問32【約4～5年前との比較】(3) 1か月当たり労働時間

調査数	短くなった	やや短くなった	変わらない	やや長くなった	長くなった	無回答
3,954	559	833	2,213	210	139	0
100.0	14.1	21.1	56.0	5.3	3.5	0.0

問32【約4～5年前との比較】(4) 手待ち時間<トラック>

調査数	短くなった	やや短くなった	変わらない	やや長くなった	長くなった	無回答
2,620	159	291	1,946	147	77	0
100.0	6.1	11.1	74.3	5.6	2.9	0.0

問32【約4～5年前との比較】(5) 荷役時間<トラック>

調査数	短くなった	やや短くなった	変わらない	やや長くなった	長くなった	無回答
2,620	104	246	1,983	221	66	0
100.0	4.0	9.4	75.7	8.4	2.5	0.0

問32【約4～5年前との比較】(6) 休日・休暇の取得

調査数	取得しやすくなった	やや取得しやすくなった	変わらない	やや取得しづらくなった	取得しづらくなった	無回答
3,954	404	681	2,598	154	117	0
100.0	10.2	17.2	65.7	3.9	3.0	0.0

問32【約4～5年前との比較】(7) パワーハラスメント

調査数	減った	やや減った	変わらない	やや増えた	増えた	無回答
3,954	444	253	3,031	126	100	0
100.0	11.2	6.4	76.7	3.2	2.5	0.0

問32【約4～5年前との比較】(8) セクシュアルハラスメント

調査数	減った	やや減った	変わらない	やや増えた	増えた	無回答
3,954	493	146	3,260	33	22	0
100.0	12.5	3.7	82.4	0.8	0.6	0.0

問32 【約4～5年前との比較】 (9) 理不尽な要求・クレーム、暴言・暴力等

調査数	減った	やや減った	変わらない	やや増えた	増えた	無回答
3,954	330	264	2,913	296	151	0
100.0	8.3	6.7	73.7	7.5	3.8	0.0

問32 【約4～5年前との比較】 (10) 業務に関連するストレスや悩み

調査数	減った	やや減った	変わらない	やや増えた	増えた	無回答
3,954	290	242	2,623	505	294	0
100.0	7.3	6.1	66.3	12.8	7.4	0.0

問34 新型コロナウイルス感染症に関連して強く感じるようになった、または悪化したと感じる症状

調査数	イライラする	不安だ	落ち着かない	ゆううつだ	よく眠れない	体の調子が悪い	物事に集中できない	することに間違いが多い	仕事中、強い眠気に襲われる	やる気が出ない	へとへとだ（運動後を除く）	朝、起きた時、ぐったりした疲れを感じる	以前とくらべて、疲れやすい	無回答
3,954	832	2,202	402	773	300	257	237	118	266	680	256	329	1,104	0
100.0	21.0	55.7	10.2	19.5	7.6	6.5	6.0	3.0	6.7	17.2	6.5	8.3	27.9	0.0

問35【新型コロナウイルス感染症拡大による変化】（1）1か月当たり労働時間

調査数	短くなった	やや短くなった	変わらない	やや長くなった	長くなった	無回答
3,954	617	685	2,415	150	87	0
100.0	15.6	17.3	61.1	3.8	2.2	0.0

問35【新型コロナウイルス感染症拡大による変化】（2）休日・休暇の取得

調査数	取得しやすくなった	やや取得しやすくなった	変わらない	やや取得しづらくなった	取得しづらくなった	無回答
3,954	453	427	2,908	100	66	0
100.0	11.5	10.8	73.5	2.5	1.7	0.0

問35【新型コロナウイルス感染症拡大による変化】（3）業務に関連するストレスや悩み

調査数	減った	やや減った	変わらない	やや増えた	増えた	無回答
3,954	114	185	2,505	793	357	0
100.0	2.9	4.7	63.4	20.1	9.0	0.0

調査名 [労働時間と働き方に関する調査[労働者:外食産業]]

問1 性別

調査数	男性	女性	無回答
4,860	1,989	2,871	0
100.0	40.9	59.1	0.0

問2 年代

調査数	20代以下	30歳代	40歳代	50歳代	60歳代	70歳代以上	無回答	平均(歳)
4,860	576	1,148	1,536	1,109	400	91	0	44.19
100.0	11.9	23.6	31.6	22.8	8.2	1.9	0.0	

問3 現在の勤務先における勤務開始時期

調査数	2019年12月以前	2020年1月以降	無回答
4,860	4,142	718	0
100.0	85.2	14.8	0.0

問4 現在の雇用形態

調査数	正社員・正規職員(フルタイム)	正社員・正規職員(短時間勤務・短日勤務)	正社員・正規職員以外(フルタイム)	正社員・正規職員以外(短時間勤務・短日勤務)	無回答
4,142	1,750	132	840	1,420	0
100.0	42.3	3.2	20.3	34.3	0.0

問5 現在、主に従事している仕事

調査数	スーパーバイザー等	店長	店舗従業員（調理）	店舗従業員（接客）	その他	無回答
2,590	220	672	648	602	448	0
100.0	8.5	25.9	25.0	23.2	17.3	0.0

問6 現在の雇用形態や仕事内容の変化について

調査数	雇用形態・仕事の内容とも変わっていない	雇用形態または仕事の内容が変わっている	無回答
2,590	2,181	409	0
100.0	84.2	15.8	0.0

問7（1）現在の勤務先での勤続年数

調査数	10年未満	10～15年未満	15～20年未満	20～25年未満	25年以上	無回答
2,181	1,046	376	250	220	288	1
100.0	48.0	17.2	11.5	10.1	13.2	0.0

問7（2）主に従事している仕事の通算経験年数

調査数	10年未満	10～15年未満	15～20年未満	20～25年未満	25年以上	無回答
2,181	860	391	301	248	381	0
100.0	39.4	17.9	13.8	11.4	17.5	0.0

問8(1) 勤務先企業の店舗数

調査数	1店舗	2店舗以上	無回答
2,181	1,156	1,025	0
100.0	53.0	47.0	0.0

問8(2) 店舗の従業員数

調査数	5人未満	5人以上10人未満	10人以上20人未満	20人以上30人未満	30人以上50人未満	50人以上100人未満	100人以上	わからない	無回答
2,181	844	274	328	171	154	122	236	52	0
100.0	38.7	12.6	15.0	7.8	7.1	5.6	10.8	2.4	0.0

問8(3) 店舗の営業時間

調査数	8時間未満	8時間以上16時間未満	16時間以上24時間未満	24時間	無回答
2,181	718	1,276	131	56	0
100.0	32.9	58.5	6.0	2.6	0.0

問8(4) 定休日

調査数	あり	なし	無回答
2,181	1,165	1,016	0
100.0	53.4	46.6	0.0

問9 職場における従業員の充足状況

調査数	充足	どちらかという と充足	どちらかという と不足	不足	無回答
2,181	702	727	588	164	0
100.0	32.2	33.3	27.0	7.5	0.0

問10 働き方について

調査数	交替制勤務がある	深夜勤務がある	いずれも該当しない	無回答
2,181	616	401	1,283	0
100.0	28.2	18.4	58.8	0.0

問11(1) 労働時間の把握方法

調査数	所属長、上司等が 目視で確認	ICカード、タイム カード等の記録を 基に確認	出勤簿等により 確認	労働者の自己申告 に基づき把握	その他	把握されていない	わからない	無回答
2,181	256	980	312	192	65	250	126	0
100.0	11.7	44.9	14.3	8.8	3.0	11.5	5.8	0.0

問11(2) 把握されている労働時間の正確性

調査数	正確に把握されている	おおむね正確に 把握されている	あまり正確に把握 されていない	まったく正確に 把握されていない	わからない	無回答
1,805	958	688	107	33	19	0
100.0	53.1	38.1	5.9	1.8	1.1	0.0

問12 所定外労働を行う場合の手続き

調査数	事前承認の手続きはない	事前承認する が事前に本人が申請し、所属長、上司等	所属長、上司、運行管理者等が指示した 場合のみ認める	その他	無回答
2,181 100.0	1,551 71.1	375 17.2	216 9.9	39 1.8	0 0.0

問13 自分自身において、所定外労働（残業）が生じる理由

調査数	業務量が多いため	人員が不足しているため	仕事の繁閑の差が大きいため	仕事の特性上、所定外でないとできない仕事があるため	残業を前提として、仕事を割り当てているため	予定外の仕事が発生的に発生するため	労働者間の業務の平準化がされていないため	欠勤した他の労働者の埋め合わせが必要のため	会議・打ち合わせが多いため	担当店舗の店長・従業員対応（巡回・指導）が頻発するため	顧客対応が長引くため（例：閉店時点でも客が帰らない等）	その他	所定外労働はない	無回答
2,181 100.0	680 31.2	604 27.7	558 25.6	387 17.7	163 7.5	502 23.0	122 5.6	246 11.3	76 3.5	48 2.2	338 15.5	32 1.5	512 23.5	0 0.0

問14 職場において、ハラスメントがあったか

	全 体	ハラスメントを受けていた（いる）	自分以外の社員がハラスメントを受けていた（いる）	ハラスメントはなかった（ない）	無 回 答
(1) 職場でのパワーハラスメント	2,181 100.0	174 8.0	233 10.7	1,814 83.2	0 0.0
(2) 職場でのセクシュアルハラスメント	2,181 100.0	42 1.9	106 4.9	2,039 93.5	0 0.0

問15 (1) 理不尽な要求・クレーム、暴言・暴力等の有無

調査数	よくある	たまにある	あまりない	ほとんどない	無 回 答
2,181 100.0	130 6.0	688 31.5	473 21.7	890 40.8	0 0.0

問15 (2) クレーム、暴言・暴力に対する相談窓口など

調査数	社内に相談窓口や対応窓口がある	社内に相談窓口や対応窓口はない・わからない	無 回 答
2,181 100.0	662 30.4	1,519 69.6	0 0.0

問16（1）2019年以前の病気の診断や治療の有無

調査数	脳血管疾患の診断・治療を受けたことがある	心疾患の診断・治療を受けたことがある	精神障害やメンタルヘルス不調の診断・治療を受けたことがある	その他疾患の診断・治療を受けたことがある	病気の診断・治療を受けたことはない	無回答
2,181	68	76	141	389	1,644	0
100.0	3.1	3.5	6.5	17.8	75.4	0.0

問16（2）2020年以降の病気の診断や治療の有無

調査数	脳血管疾患の診断・治療を受けた（受けている）	心疾患の診断・治療を受けた（受けている）	精神障害やメンタルヘルス不調の診断・治療を受けた（受けている）	その他疾患の診断・治療を受けた（受けている）	病気の診断・治療は受けていない	無回答
2,181	44	59	80	301	1,796	0
100.0	2.0	2.7	3.7	13.8	82.3	0.0

問17 【2019年】長時間労働等についての専門家への相談有無、また、今後の希望

調査数	相談又は面談をしており、今後もした	相談又は面談をしたが、今後ほしたい	相談又は面談をしていないが、今後し	相談又は面談をしていないし、今後も	無回答
2,181	131	52	322	1,676	0
100.0	6.0	2.4	14.8	76.8	0.0

問18 (1) 【2019年 (1月～12月)】 業務に関連したストレスや悩みの有無

調査数	ある (あった)	ない (なかった)	無回答
2,181	1,385	796	0
100.0	63.5	36.5	0.0

問18 (2) 【2019年 (1月～12月)】 ストレスや悩みがある (あった) 場合の原因

調査数	時間外労働の長さ	休日・休暇の少なさ	不規則な勤務による負担の大きさ	事故等の恐れ	職場環境の変化	職場の人間関係	職場でのパワーハラスメント	職場でのセクシュアルハラスメント	職場の不十分な健康管理体制	トイレ・更衣室等の不十分な環境整備	上司からの指導	部下・後輩等への指導	売上・業績等	賃金水準の低さ	顧客からの過度な要求	やりがいのなさ	キャリア・ステップ	失業の恐れ	その他	無回答
1,385	351	383	354	51	160	522	147	24	95	59	226	195	473	325	216	234	154	201	45	0
100.0	25.3	27.7	25.6	3.7	11.6	37.7	10.6	1.7	6.9	4.3	16.3	14.1	34.2	23.5	15.6	16.9	11.1	14.5	3.2	0.0

問19 往復の通勤時間

調査数	30分未満	30分～1時間未満	1時間～1時間半未満	1時間半～2時間未満	2時間以上	無回答
2,181	998	568	329	106	180	0
100.0	45.8	26.0	15.1	4.9	8.3	0.0

問20 過重労働に伴う疲労の蓄積が原因と考えられる事故等の有無

調査数	通勤途中で事故やケガ等があった	仕事中に事故やケガ等があった	事故やケガ等は無かった	無回答
2,181	43	100	2,047	0
100.0	2.0	4.6	93.9	0.0

問21 (1) - 1 【2019年】 1週間のうち労働日数 (a. 平均的な1週間 (通常期))

調査数	3日以下	4日	5日	6日	7日	無回答
2,181	54	51	992	942	142	0
100.0	2.5	2.3	45.5	43.2	6.5	0.0

問21 (1) - 2 【2019年】 1週間のうち労働日数 (b. 最も忙しかった1週間 (繁忙期))

調査数	3日以下	4日	5日	6日	7日	無回答
2,181	166	28	438	984	565	0
100.0	7.6	1.3	20.1	45.1	25.9	0.0

問21(2)-1【2019年】1週間の労働時間（a. 平均的な1週間（通常期））

調査数	20時間未満	20～30時間未満	30～40時間未満	40～50時間未満	50時間以上	無回答
2,181	504	49	240	760	628	0
100.0	23.1	2.2	11.0	34.8	28.8	0.0

問21(2)-2【2019年】1週間の労働時間（b. 最も忙しかった1週間（繁忙期））

調査数	20時間未満	20～30時間未満	30～40時間未満	40～50時間未満	50時間以上	無回答
2,181	488	25	116	453	1,099	0
100.0	22.4	1.1	5.3	20.8	50.4	0.0

問22 2019年における年次有給休暇の取得状況について

調査数	概ね全て取得できている	半数程度取得できている	ほとんど取得できていない	まったく取得できていない	わからない	無回答
2,181	526	327	388	532	408	0
100.0	24.1	15.0	17.8	24.4	18.7	0.0

問23（1）【2019年4月～2020年3月】年次有給休暇の取得日数の見込み

調査数	これまでより多くなる見込み	これまでと大きく変わらない見込み	これまでより少なくなる見込み	わからない	無回答
2,181	266	943	70	902	0
100.0	12.2	43.2	3.2	41.4	0.0

問23（2）年次有給休暇の取扱いに関する変化の有無

調査数	所定の休日や特別休暇（夏期休暇等）が減った	職場が指定する日に年次有給休暇を取得することになった	これまでと変わらない	その他	無回答
2,181	60	226	1,867	38	0
100.0	2.8	10.4	85.6	1.7	0.0

問24 過労死等防止対策推進法の認知度

調査数	詳しく内容を知っていた	大まかな内容を知っていた	名前は知っていた	知らなかった	無回答
2,181	71	369	678	1,063	0
100.0	3.3	16.9	31.1	48.7	0.0

問25 毎日の休息期間がどのくらいあれば疲労の回復や健康確保ができると思うか

調査数	6時間以下	7時間	8時間	9時間	10時間	11時間	12時間	13時間以上	無回答
2,181	176	116	387	91	366	73	524	448	0
100.0	8.1	5.3	17.7	4.2	16.8	3.3	24.0	20.5	0.0

問26 過重労働防止に向けて企業や事業所において必要だと感じる取組

調査数	産業医等による保健指導の実施	管理職・経営幹部を対象とした労務管理に関する教育研修	過重労働の防止等に向けた労使の話し合い	健康相談又はメンタルヘルスに関する相談窓口/担当者の設置	長時間労働が発覚した際の対応のルール化	時間外労働時間や年次有給休暇取得率の「見える化」	与休日の振替又は代休（代償休日）の付与	安全面・健康面に配慮したゆとりのあるシフト編成	深夜の単独勤務体制（いわゆる「ワンオペ」）の廃止	休憩時間の確保の促進	週1日（以上）の定休日の設定	営業時間の短縮	ICTやキャッシュレス等を活用した業務の効率化	顧客への過重労働防止のための協力要請	その他	特になし	わからない	無回答
2,181	275	460	318	327	511	551	640	558	277	578	701	384	181	161	27	415	294	0
100.0	12.6	21.1	14.6	15.0	23.4	25.3	29.3	25.6	12.7	26.5	32.1	17.6	8.3	7.4	1.2	19.0	13.5	0.0

問27【2020年10月の状況】（1）1か月の時間外労働

調査数	短い又は適当	長い	非常に長い	無回答
2,181	1,708	383	90	0
100.0	78.3	17.6	4.1	0.0

問27【2020年10月の状況】（2）不規則な勤務

調査数	少ない	多い	無回答
2,181	1,773	408	0
100.0	81.3	18.7	0.0

問27【2020年10月の状況】（3）出張に伴う負担

調査数	ない又は小さい	大きい	無回答
2,181	2,104	77	0
100.0	96.5	3.5	0.0

問27【2020年10月の状況】（4）深夜勤務に伴う負担

調査数	ない又は小さい	大きい	非常に大きい	無回答
2,181	1,902	221	58	0
100.0	87.2	10.1	2.7	0.0

問27【2020年10月の状況】（5）休憩・仮眠の時間数

調査数	適切である	不適切である	無回答
2,181	1,783	398	0
100.0	81.8	18.2	0.0

問27【2020年10月の状況】（6）勤務についての精神的負担

調査数	小さい	大きい	非常に大きい	無回答
2,181	1,404	623	154	0
100.0	64.4	28.6	7.1	0.0

問27【2020年10月の状況】（7）勤務についての身体的負担

調査数	小さい	大きい	非常に大きい	無回答
2,181	1,471	569	141	0
100.0	67.4	26.1	6.5	0.0

問28【直近1か月（2020年10月）】（1）平均的な睡眠時間

調査数	3時間未満	3～5時間未満	5～6時間未満	6～7時間未満	7時間以上	無回答
2,181	6	107	337	788	943	0
100.0	0.3	4.9	15.5	36.1	43.2	0.0

問28【直近1か月（2020年10月）】（2）充足状況

調査数	足りている	どちらかといえば足りている	どちらかといえば足りていない	足りていない	無回答
2,181	707	734	548	192	0
100.0	32.4	33.7	25.1	8.8	0.0

問29 直近1か月の自覚症状について

	調査数	ほとんどない	時々ある	よくある	無回答
(1) イライラする	2,181 100.0	745 34.2	1,073 49.2	363 16.6	0 0.0
(2) 不安だ	2,181 100.0	863 39.6	934 42.8	384 17.6	0 0.0
(3) 落ち着かない	2,181 100.0	1,385 63.5	628 28.8	168 7.7	0 0.0
(4) ゆううつだ	2,181 100.0	1,116 51.2	743 34.1	322 14.8	0 0.0
(5) よく眠れない	2,181 100.0	1,219 55.9	691 31.7	271 12.4	0 0.0
(6) 体の調子が悪い	2,181 100.0	1,140 52.3	806 37.0	235 10.8	0 0.0
(7) 物事に集中できない	2,181 100.0	1,309 60.0	707 32.4	165 7.6	0 0.0
(8) することに間違いが多い	2,181 100.0	1,380 63.3	713 32.7	88 4.0	0 0.0
(9) 仕事中、強い眠気に襲われる	2,181 100.0	1,360 62.4	659 30.2	162 7.4	0 0.0
(10) やる気が出ない	2,181 100.0	954 43.7	920 42.2	307 14.1	0 0.0
(11) へとへとだ(運動後を除く)	2,181 100.0	1,300 59.6	665 30.5	216 9.9	0 0.0
(12) 朝、起きた時、ぐったりした疲れを感じる	2,181 100.0	1,107 50.8	759 34.8	315 14.4	0 0.0
(13) 以前とくらべて、疲れやすい	2,181 100.0	786 36.0	963 44.2	432 19.8	0 0.0

問30【約4～5年前との比較】(1) 労働時間の把握

調査数	正確に把握されるようになった	やや正確に把握されるようになった	変わらない	やや正確に把握されなくなった	正確に把握されなくなった	無回答
2,181	397	360	1,349	36	39	0
100.0	18.2	16.5	61.9	1.7	1.8	0.0

問30【約4～5年前との比較】(2) 残業する場合の手続き

調査数	手続きが適正に行われるようになった	手続きがやや適正に行われるようになった	変わらない	手続きがやや適正に行われなくなった	手続きが適正に行われなくなった	無回答
2,181	243	194	1,681	29	34	0
100.0	11.1	8.9	77.1	1.3	1.6	0.0

問30【約4～5年前との比較】(3) 1か月当たり労働時間

調査数	短くなった	やや短くなった	変わらない	やや長くなった	長くなった	無回答
2,181	370	384	1,267	99	61	0
100.0	17.0	17.6	58.1	4.5	2.8	0.0

問30【約4～5年前との比較】(4) 休日・休暇の取得

調査数	取得しやすくなった	やや取得しやすくなった	変わらない	やや取得しづらくなった	取得しづらくなった	無回答
2,181	301	300	1,445	75	60	0
100.0	13.8	13.8	66.3	3.4	2.8	0.0

問30【約4～5年前との比較】(5) パワーハラスメント

調査数	減った	やや減った	変わらない	やや増えた	増えた	無回答
2,181	345	110	1,651	46	29	0
100.0	15.8	5.0	75.7	2.1	1.3	0.0

問30【約4～5年前との比較】(6) セクシュアルハラスメント

調査数	減った	やや減った	変わらない	やや増えた	増えた	無回答
2,181	376	74	1,706	18	7	0
100.0	17.2	3.4	78.2	0.8	0.3	0.0

問30【約4～5年前との比較】(7) 理不尽な要求・クレーム、暴言・暴力等

調査数	減った	やや減った	変わらない	やや増えた	増えた	無回答
2,181	269	152	1,527	182	51	0
100.0	12.3	7.0	70.0	8.3	2.3	0.0

問30【約4～5年前との比較】(8) 業務に関連するストレスや悩み

調査数	減った	やや減った	変わらない	やや増えた	増えた	無回答
2,181	217	126	1,371	317	150	0
100.0	9.9	5.8	62.9	14.5	6.9	0.0

問32 新型コロナウイルス感染症に関連して強く感じるようになった、または悪化したと感じる症状

調査数	イライラする	不安だ	落ち着かない	ゆううつだ	よく眠れない	体の調子が悪い	物事に集中できない	することに間違いが多い	仕事中、強い眠気に襲われる	やる気が出ない	へとへとだ（運動後を除く）	朝、起きた時、ぐったりした疲れを感じる	以前とくらべて、疲れやすい	無回答
2,181	501	1,333	341	567	210	206	191	97	140	495	139	238	574	0
100.0	23.0	61.1	15.6	26.0	9.6	9.4	8.8	4.4	6.4	22.7	6.4	10.9	26.3	0.0

問33 【新型コロナウイルス感染症拡大による変化】（1）1か月当たり労働時間

調査数	短くなった	やや短くなった	変わらない	やや長くなった	長くなった	無回答
2,181	822	428	837	61	33	0
100.0	37.7	19.6	38.4	2.8	1.5	0.0

問33 【新型コロナウイルス感染症拡大による変化】（2）休日・休暇の取得

調査数	取得しやすくなった	やや取得しやすくなった	変わらない	やや取得しづらくなった	取得しづらくなった	無回答
2,181	465	254	1,382	42	38	0
100.0	21.3	11.6	63.4	1.9	1.7	0.0

問33【新型コロナウイルス感染症拡大による変化】(3)業務に関連するストレスや悩み

調査数	減った	やや減った	変わらない	やや増えた	増えた	無回答
2,181	144	127	1,120	459	331	0
100.0	6.6	5.8	51.4	21.0	15.2	0.0

参考資料 5 既存統計

(1) 労働時間制度

- 1日の所定労働時間はいずれの業種もおおむね7時間45分前後、週の所定労働時間は40時間弱である。

主な1日の所定労働時間

産業・企業規模	全企業	(単位：%)								1企業平均 1日の所定 労働時間 (時間：分)
		時間分 6:29 以下	時間分 6:30 ～ 6:59	時間分 7:00	時間分 7:01 ～ 7:29	時間分 7:30 ～ 7:59	時間分 8:00	時間分 8:01 以上		
T 調査産業計	100.0	0.7	0.9	5.7	4.0	29.4	58.3	1.0	7:46	
1,000人以上	100.0	-	0.2	3.9	4.1	43.3	47.6	0.9	7:46	
100～999人	100.0	0.1	0.7	5.1	5.1	35.0	53.0	0.9	7:46	
300～999人	100.0	-	0.4	3.5	5.3	39.3	51.0	0.4	7:46	
100～299人	100.0	0.1	0.8	5.7	5.0	33.6	53.7	1.1	7:46	
30～99人	100.0	1.0	1.0	6.0	3.6	26.6	60.8	1.0	7:47	
C 鉱業，採石業，砂利採取業	100.0	-	-	8.4	11.8	31.0	46.4	2.5	7:42	
D 建設業	100.0	-	1.3	9.3	6.2	30.3	52.9	-	7:43	
E 製造業	100.0	0.3	0.6	1.8	3.6	33.1	59.5	1.1	7:50	
F 電気・ガス・熱供給・水道業	100.0	-	1.3	-	3.2	70.7	24.8	-	7:42	
G 情報通信業	100.0	-	-	11.4	1.5	34.8	52.3	-	7:44	
H 運輸業，郵便業	100.0	-	1.3	14.0	2.3	19.6	61.1	1.7	7:45	
I 卸売業，小売業	100.0	0.6	1.0	3.7	3.7	32.9	56.7	1.4	7:47	
50～55卸売業	100.0	-	-	4.6	4.5	42.7	47.9	0.4	7:45	
56～61小売業	100.0	1.1	1.7	2.9	3.1	25.1	63.8	2.2	7:49	
J 金融業，保険業	100.0	-	-	9.8	11.0	48.5	30.7	-	7:38	
K 不動産業，物品賃貸業	100.0	0.4	-	4.0	2.7	32.3	60.4	-	7:48	
L 学術研究，専門・技術サービス業	100.0	1.2	-	5.7	3.9	41.9	47.2	-	7:44	
M 宿泊業，飲食サービス業	100.0	1.2	2.4	7.1	6.8	18.2	62.7	1.6	7:45	
N 生活関連サービス業，娯楽業	100.0	1.9	2.0	12.6	6.4	35.5	41.1	0.4	7:37	
O 教育，学習支援業	100.0	-	1.8	6.2	5.8	28.8	55.2	2.2	7:47	
P 医療，福祉	100.0	0.6	-	4.6	3.7	23.2	67.1	0.9	7:49	
Q 複合サービス事業	100.0	-	0.5	3.7	10.1	61.0	24.7	-	7:36	
R サービス業(他に分類されないもの)	100.0	3.0	2.1	5.0	2.4	26.6	60.7	0.1	7:43	

注：企業において最も多くの労働者に適用される1日の所定労働時間についての割合であり、「1企業平均1日の所定労働時間」はその平均である。

出典：厚生労働省「平成31年_就労条件総合調査」

主な週の所定労働時間

産 業	全企業	(単位：%)												1企業平均 週所定労働 時間 (時間：分)
		40時間 以下	時間 分 34:59 以下	時間 分 35:00～ 35:59	時間 分 36:00～ 36:59	時間 分 37:00～ 37:59	時間 分 38:00～ 38:59	時間 分 39:00～ 39:59	時間 分 40:00	40時間 超	時間 分 40:01～ 42:00	時間 分 42:01～ 44:00	時間 分 44:01 以上	
T 調 査 産 業 計	100.0	96.1	1.2	2.6	2.1	9.1	10.8	7.3	62.9	3.9	1.2	1.2	1.6	39 : 26
C 鉱 業 , 採 石 業 , 砂 利 採 取 業	100.0	92.6	-	3.5	4.9	10.2	12.8	4.9	56.2	7.4	2.5	-	4.9	39 : 31
D 施 設 業	100.0	93.9	-	0.2	1.5	5.8	3.2	10.2	72.9	6.1	2.5	3.6	-	39 : 52
E 製 造 業	100.0	97.4	0.5	1.0	2.6	8.5	14.0	13.4	57.4	2.6	0.6	0.5	1.5	39 : 26
F 電 気 ・ ガ ス ・ 熱 供 給 ・ 水 道 業	100.0	100.0	0.7	1.9	4.4	17.6	39.3	7.5	28.6	-	-	-	-	38 : 38
G 情 報 通 信 業	100.0	100.0	-	11.3	2.7	18.1	12.7	1.4	53.8	-	-	-	-	38 : 43
H 運 輸 業 , 郵 便 業	100.0	93.9	-	1.9	0.6	3.7	9.3	4.7	73.8	6.1	1.6	0.1	4.4	39 : 56
I 卸 売 業 , 小 売 業	100.0	93.0	0.7	1.9	2.7	13.1	10.9	6.4	57.4	7.0	2.5	1.4	3.1	39 : 34
J 金 融 業 , 保 険 業	100.0	100.0	0.4	11.3	7.6	21.5	22.2	5.2	31.8	-	-	-	-	38 : 18
K 不 動 産 業 , 物 品 賃 貸 業	100.0	97.4	0.4	3.8	1.4	14.1	12.1	3.3	62.2	2.6	-	-	2.6	39 : 22
L 学 術 研 究 , 専 門 ・ 技 術 サ ー ビ ス 業	100.0	98.7	1.2	5.7	2.1	18.8	17.3	6.7	46.8	1.3	0.1	-	1.2	38 : 51
M 宿 泊 業 , 飲 食 サ ー ビ ス 業	100.0	90.1	2.4	2.0	-	2.5	7.8	3.2	72.2	9.9	1.6	6.0	2.4	39 : 57
N 生 活 関 連 サ ー ビ ス 業 , 娯 楽 業	100.0	92.7	4.9	7.9	-	5.8	14.7	9.9	49.4	7.3	0.4	4.9	1.9	39 : 05
O 教 育 , 学 習 支 援 業	100.0	97.5	1.2	0.8	5.1	4.0	12.1	6.1	68.1	2.5	1.2	0.4	0.9	39 : 25
P 医 療 , 福 祉	100.0	99.7	1.2	2.8	2.2	8.1	10.4	3.4	71.6	0.3	0.3	-	-	39 : 20
Q 複 合 サ ー ビ ス 事 業	100.0	99.1	1.0	-	6.9	33.1	10.4	6.2	41.6	0.9	0.9	-	-	38 : 42
R サ ー ビ ス 業 (他 に 分 類 さ れ な い も の)	100.0	98.4	5.0	2.2	1.5	9.6	5.1	8.4	66.6	1.6	1.4	0.1	0.1	39 : 04

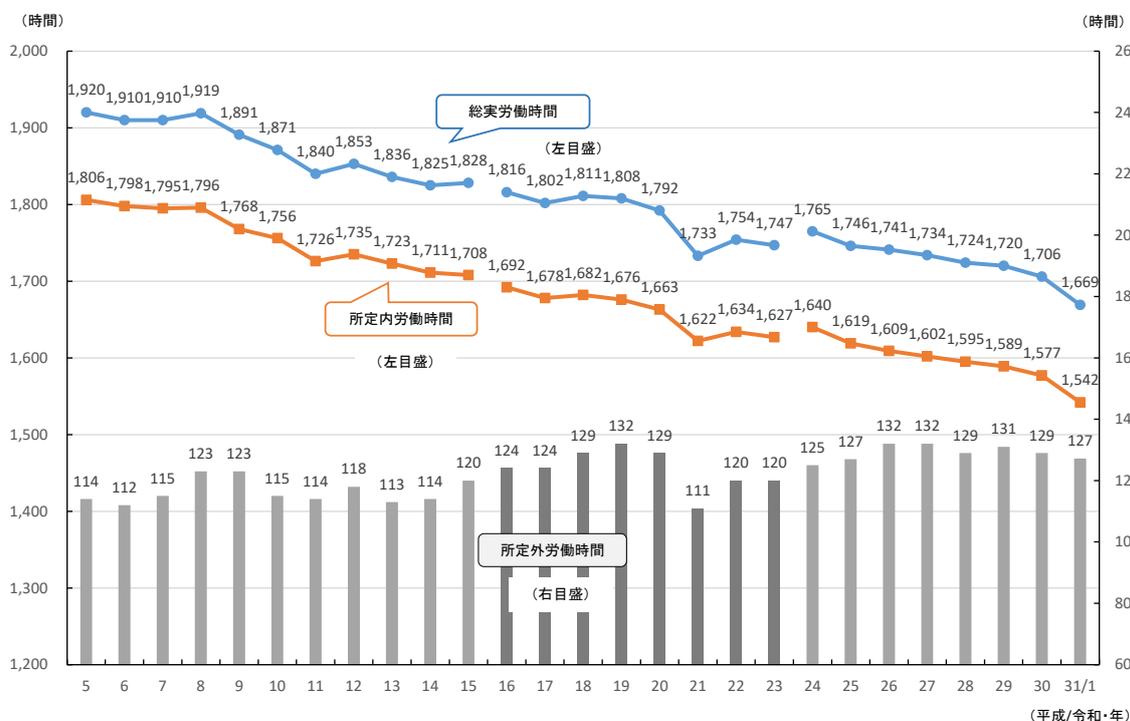
注：企業において最も多くの労働者に適用される週所定労働時間についての割合であり、「1企業平均週所定労働時間」はその平均である。

出典：厚生労働省「平成31年_就労条件総合調査」

(2) 労働時間の推移

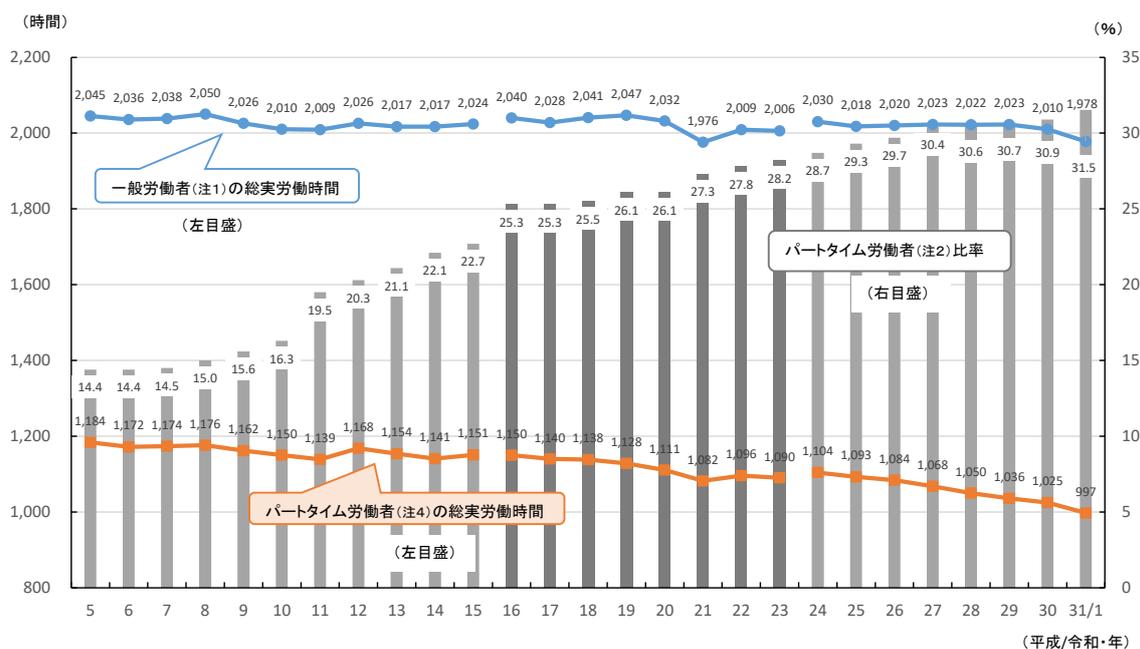
- 全業種において、総実労働時間は減少傾向にある。
- 一般労働者に限定すると、しばらく横ばいが続いていたが、直近では減少傾向。

年間総実労働時間の推移（パートタイム労働者を含む。）



出典：厚生労働省「毎月勤労統計調査」

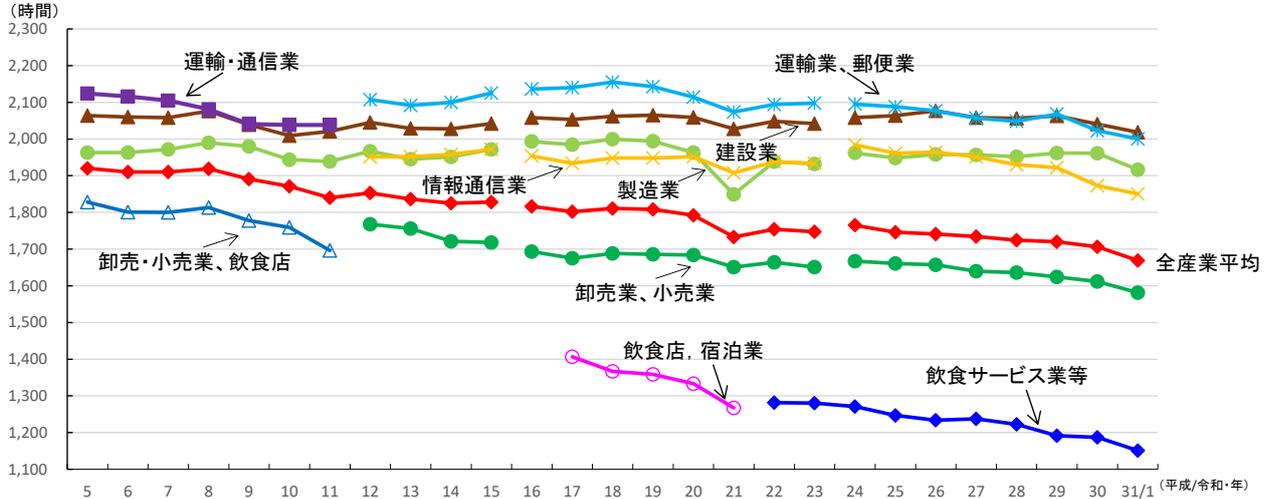
就業形態別年間総実労働時間及びパートタイム労働者比率の推移



出典：厚生労働省「毎月勤労統計調査」

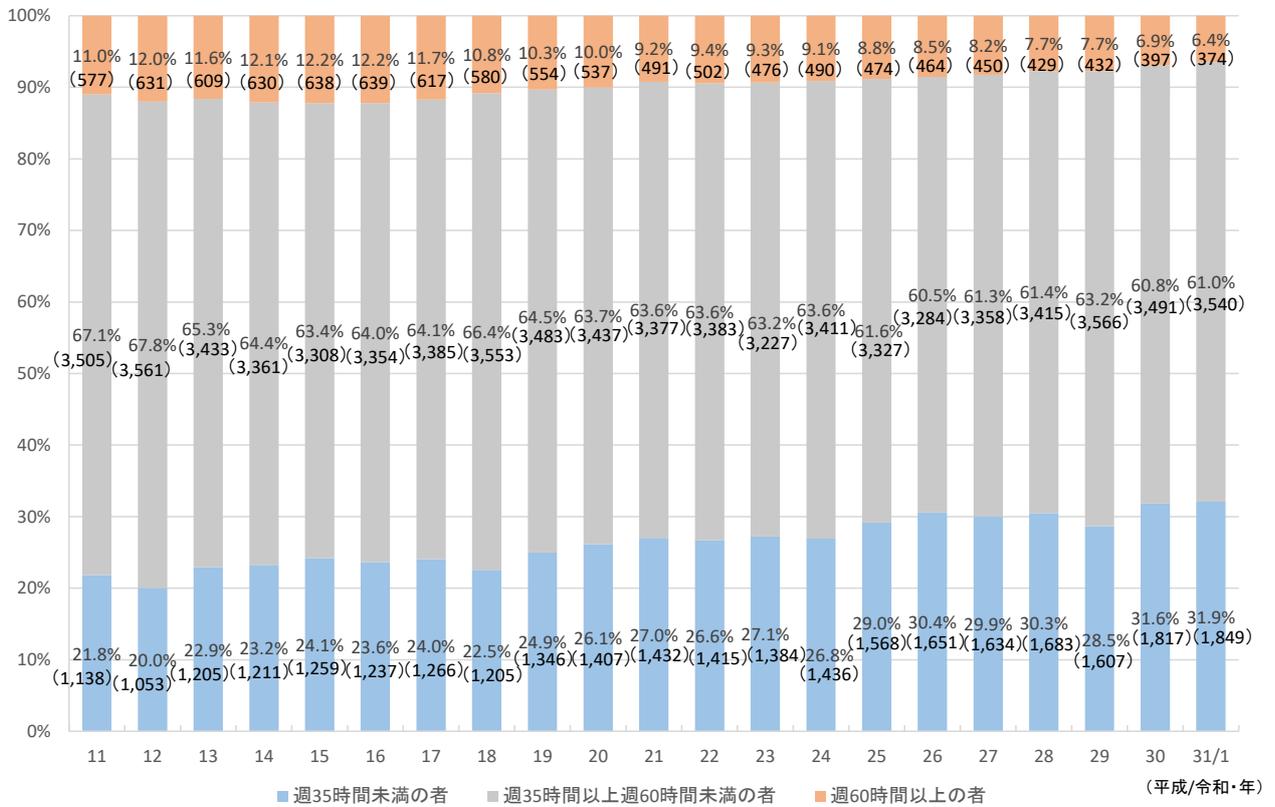
- 「運輸業、郵便業」や「飲食サービス業」においても実労働時間は減少傾向。
- 一部の業種を除き月末1週間の就業時間が60時間以上の雇用者の割合も低下傾向。

主要産業別年間総実労働時間の推移（パートタイム労働者を含む。）



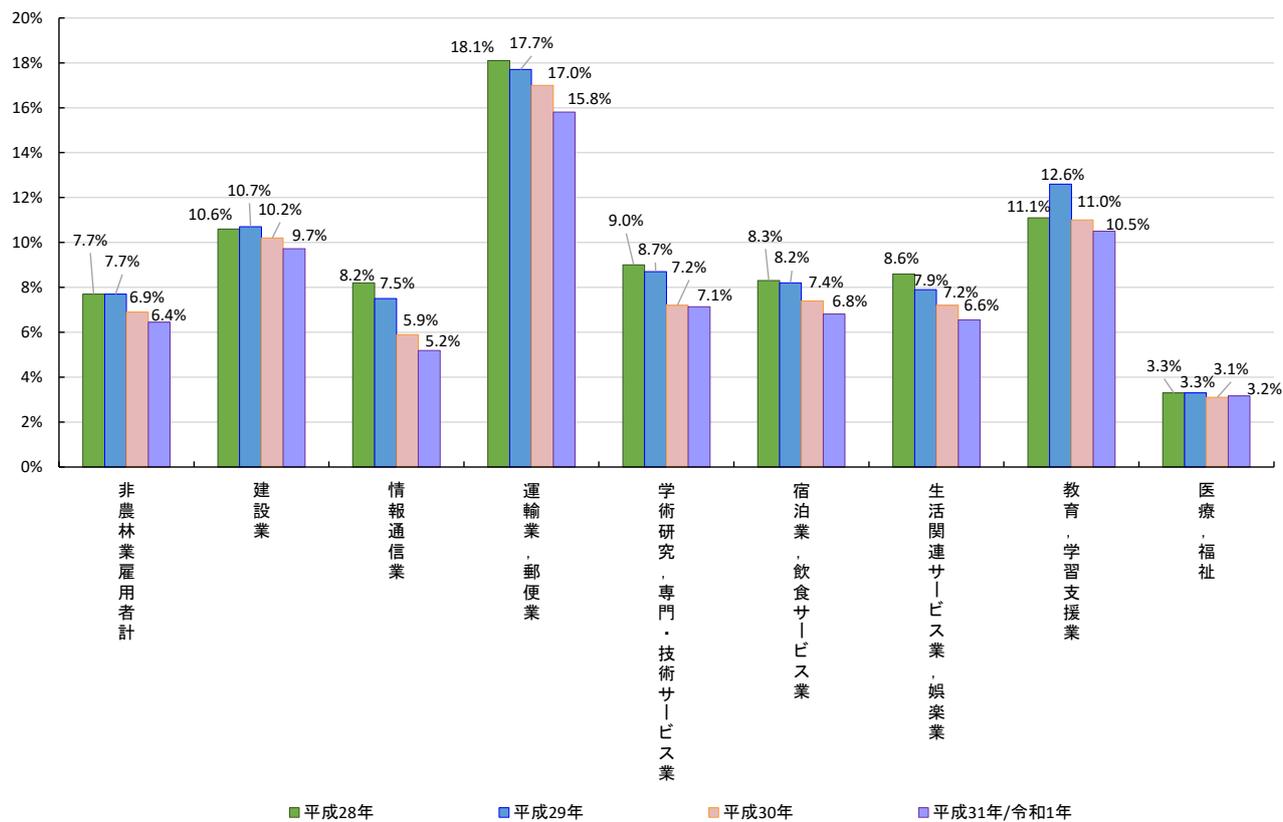
出典：厚生労働省「毎月勤労統計調査」

月末1週間の就業時間別の雇用者の割合及び雇用者数



出典：総務省「労働力調査」

月末1週間の就業時間が60時間以上の雇用者の割合（業種別）

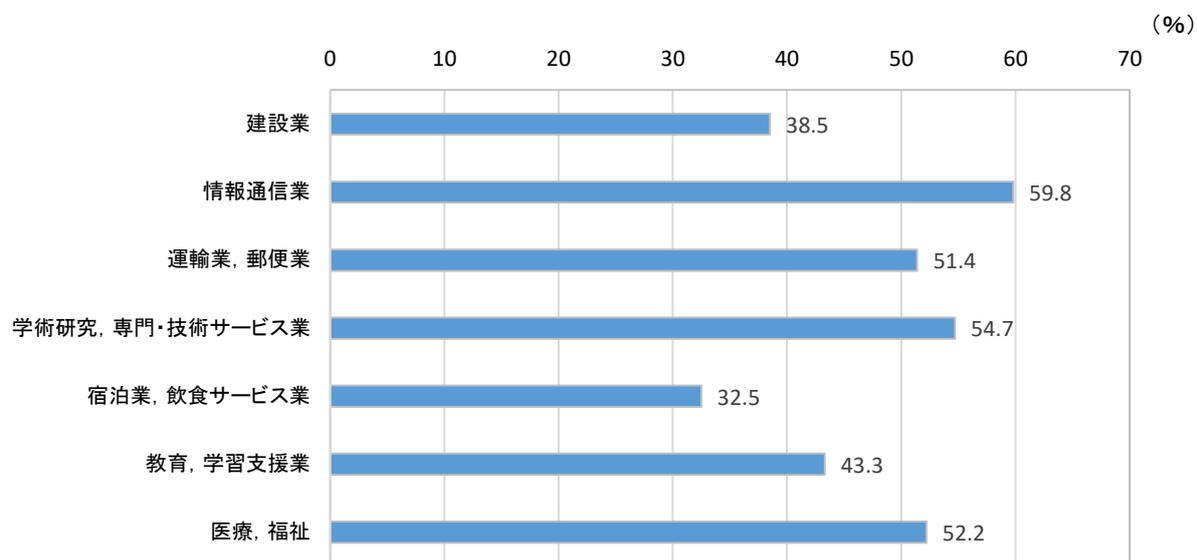


出典：総務省「労働力調査」

(3) 年次有給休暇の取得状況

- 産業別にみると、「宿泊業、飲食サービス業」の取得率が約3割と特に低い傾向。

産業別の労働者1人当たりの平均年次有給休暇取得率（平成30年）

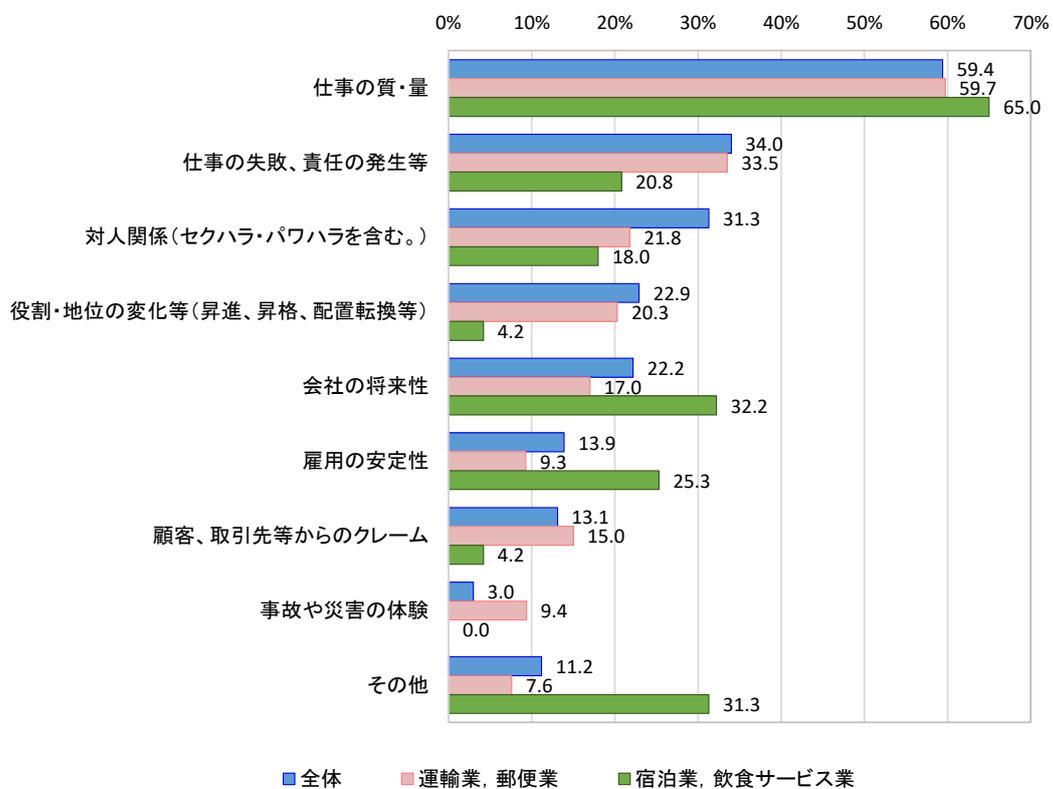


出典：厚生労働省「平成30年_就労条件総合調査」

(4) メンタルヘルス対策の状況

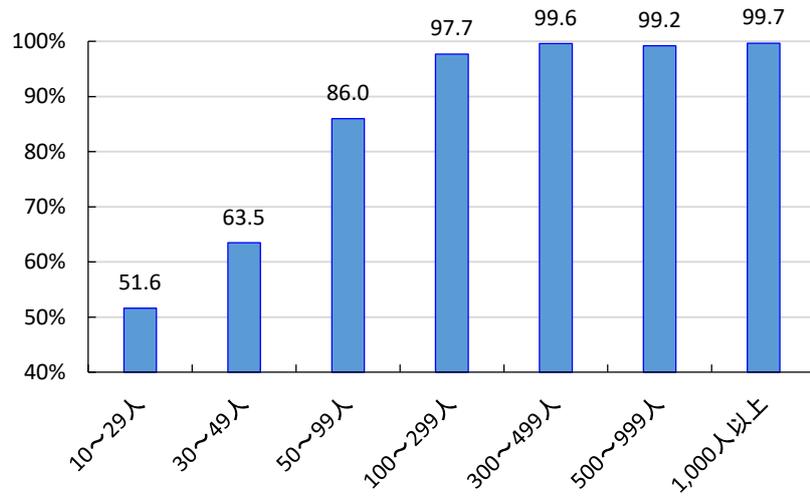
- 「運輸業、郵便業」「宿泊業、飲食サービス業」とともに「仕事の質・量」が最も多いが、「運輸業、郵便業」では「仕事の失敗、責任の発生等」、「宿泊業、飲食サービス業」では「会社の将来性」が続く。
- メンタルヘルス対策に取り組んでいる事業所の割合は、従業員数が「10～29人」では51.6%と低い傾向。業種別にみると、「宿泊業、飲食サービス業」は46.6%と、他の業種に比べて低い傾向がある。

「仕事や職業生活に関する強い不安、悩み、ストレスを感じる」とした労働者のうち、その内容（平成30年）



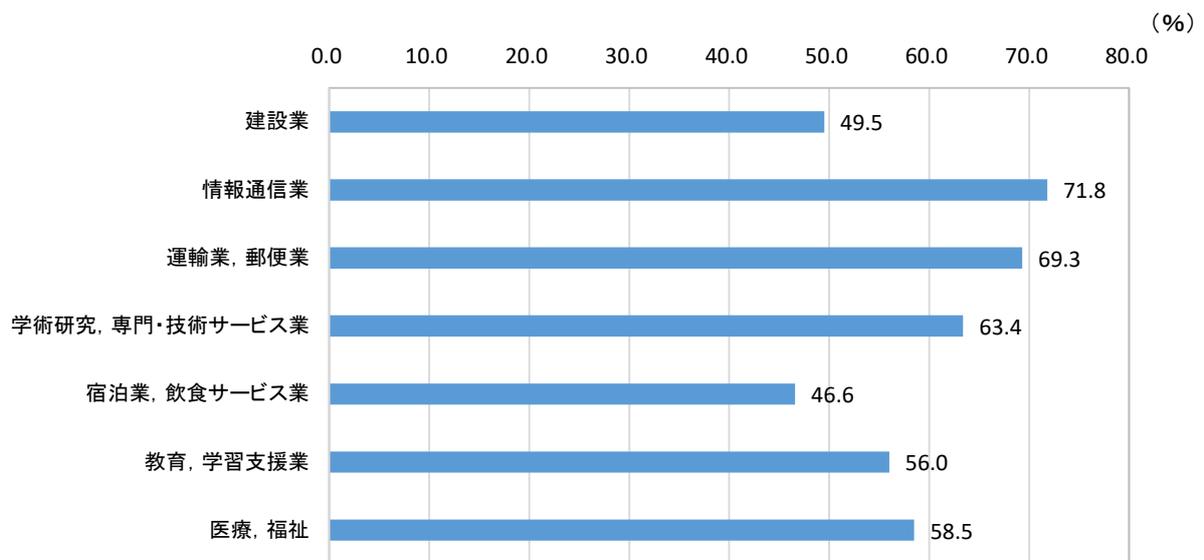
出典：厚生労働省「平成30年_労働安全衛生調査（実態調査）」

メンタルヘルスケアに取り組んでいる事業所の割合（従業員規模別）



出典：厚生労働省「労働安全衛生調査（実態調査）」

メンタルヘルスケアに取り組んでいる事業所の割合（産業別）



出典：厚生労働省「労働安全衛生調査（実態調査）」

(5) 勤務間インターバルの状況

- 勤務間インターバル制度を導入している企業の割合は「運送業、郵便業」では14.9%、「宿泊業、飲食サービス業」では3.0%。

勤務間インターバル制度の導入状況

(単位：%)

産業・企業規模	全企業	導入している	制度導入企業の平均勤務間隔時間(時間：分)		導入を予定又は検討している	導入予定はなく、検討していない	不明
T 調査産業計	100.0	3.7	10	57	15.3	80.2	0.9
1,000人以上	100.0	8.3	9	52	33.8	57.8	0.1
100～999人	100.0	2.7	10	25	21.3	75.6	0.4
300～999人	100.0	4.4	9	58	24.6	70.6	0.3
100～299人	100.0	2.2	10	45	20.2	77.2	0.4
30～99人	100.0	3.9	11	10	12.2	82.8	1.1
C 鉱業，採石業，砂利採取業	100.0	-	-	-	7.8	92.2	-
D 建設業	100.0	3.6	10	54	14.7	81.5	0.2
E 製造業	100.0	3.3	11	22	17.9	78.5	0.4
F 電気・ガス・熱供給・水道業	100.0	2.2	12	30	13.4	84.4	-
G 情報通信業	100.0	3.2	10	46	31.1	65.8	-
H 運送業，郵便業	100.0	14.9	9	29	14.2	68.7	2.2
I 卸売業，小売業	100.0	2.7	12	52	14.8	81.2	1.4
J 金融業，保険業	100.0	4.0	10	07	11.0	85.0	-
K 不動産業，物品賃貸業	100.0	1.5	11	29	15.0	83.5	-
L 学術研究，専門・技術サービス業	100.0	1.1	9	18	14.8	84.0	0.2
M 宿泊業，飲食サービス業	100.0	3.0	11	37	21.9	75.0	-
N 生活関連サービス業，娯楽業	100.0	3.2	10	03	8.0	84.4	4.5
O 教育，学習支援業	100.0	3.8	11	54	4.4	90.8	1.0
P 医療，福祉	100.0	2.3	12	32	15.0	82.3	0.4
Q 複合サービス事業	100.0	0.4	X	X	15.2	84.4	-
R サービス業(他に分類されないもの)	100.0	1.6	10	01	8.9	88.5	1.0

出典：厚生労働省「平成31年_就労条件総合調査」